

発表日	所属	タイトル
2025/8/1		
2025/8/1	人事委員会事務局職員課職員班	【変更】令和7年度静岡県庁仕事スタディツアー[専門・技術職員と行く現場見学]申込受付中！～18職種(心理、児童福祉、建築、薬剤師等)のツアー参加募集～
2025/8/1	企業局経営課局付	令和7年度第1回静岡県企業局経営評価委員会の開催
2025/8/1	交通基盤部建設業課建設業班	親子インフラツーリズム～「建設のヒミツ」探検ツアー～を実施します！
2025/8/1	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（7/25～7/31）
2025/8/1	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	【変更】中央日本四県の美味・名物が一堂にそろう「買ってつながる！パイ・山の洲物産展」を静岡伊勢丹で開催
2025/8/1	健康福祉部衛生課食品監視班	食中毒警報（細菌性食中毒 第1号）の発表
2025/8/1	健康福祉部健康政策課健康企画班	【取材依頼】県・市町の入庁3年目までの保健師約90人を対象に研修会を開催します
2025/8/1	健康福祉部健康政策課健康企画班	令和7年度第2回公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会を開催します。
2025/8/1	健康福祉部疾病対策課がん対策班	8月10日は健康ハートの日
2025/8/1	健康福祉部地域医療課医師確保班	令和7年度医学修学研修資金の3次募集を開始します！
2025/8/1	健康福祉部地域医療課看護師確保班	（取材案内）看護職こころざし育成セミナー
2025/8/1	健康福祉部障害者政策課就労・施設班 川島	【就労継続支援B型事業所対象】事業所の生産性向上支援研修を開催します
2025/8/1	健康福祉部子ども家庭課ひとり親支援班	クラウドファンディング型のふるさと納税を活用したこどもの居場所づくりプロジェクトを応援するための寄附募集を開始
2025/8/1	くらし・環境部環境政策課企画班	脱炭素、資源循環、生物多様性…社内で環境ビジネスを立ち上げるノウハウを習得できる！企業・団体向け「SDGsスタートアップ講座」を開催します
2025/8/1	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	～交通安全意識向上に一役～「交通安全マップ贈呈式」が開催されます！
2025/8/1	くらし・環境部県民生活課企画班	国際ロータリー第2620地区新ガバナーが知事を表敬訪問
2025/8/1	財務部行政経営課行政経営班	静岡県施設紹介フェア2025を開催します！
2025/8/1	企画部総合教育課大学班	令和7年度第2回静岡県公立大学法人評価委員会の開催
2025/8/1	企画部統計活用課人口就業班	【当日取材希望】静岡ブルーレヴズも「いざ、国勢調査！」～国勢調査2025広報イベント～
2025/8/4		
2025/8/4	企業局地域整備課地域整備班	新たな工業用地の造成を開始！～企業局と藤枝市が協定を締結～
2025/8/4	交通基盤部建設業課建設業班	工事請負契約等に係る入札参加停止
2025/8/4	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣、高橋	富士山静岡空港における夏季繁忙期の予約状況
2025/8/4	くらし・環境部環境政策課企画班	（8/21オンライン開催）未来をつくる環境ビジネスを表彰する「静岡県SDGsビジネスアワード」の応募説明会を開催します！
2025/8/4	危機管理部危機政策課調整班	静岡県と株式会社サカイ引越センターとの災害応急対策協定締結式を開催します！
2025/8/4	企画部総合教育課総合教育班	大学生が本県の産業を学び、企業実習に向けたグループワークに臨みます！～2025年夏の静岡県キャリア教育プログラム事前学習の開催～（取材依頼）
2025/8/5		
2025/8/5	教育委員会静岡県立科学技術高等学校理数科 科学教室 担当 内田 匡	科学技術高校理数科「科学教室」を開催
2025/8/5	交通基盤部地域交通課	令和7年度第1回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します

発表日	所属	タイトル
2025/8/5	経済産業部農林技術研究所病害虫班	【県内初確認】ハウスみかんの害虫「ワタミヒゲナガゾウムシ」に注意！
2025/8/5	経済産業部新産業集積課技術振興班	アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会による要請活動
2025/8/5	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	静岡ジェードによる平木副知事表敬訪問
2025/8/5	危機管理部消防保安課静岡県水難事故防止対策協議会事務局（消防保安課 産業保安班）	水難事故多発警報（全県警報）の発令
2025/8/6		
2025/8/6	経済産業部工科短期大学校教務課教務課 平賀	【小学生が先生を体験！】県立工科短期大学校で小学生職場体験講座を実施します！
2025/8/6	経済産業部富士農林事務所農村計画課	富士山を望む「白糸の里」で「鱒釣り交歓会」が開催されます！
2025/8/6	経済産業部商工振興課商工振興班	パートナーシップ構築宣言の実効性向上をテーマに「静岡県中小企業・小規模企業振興会議」を開催します！
2025/8/6	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	「静岡県ファンドサポート事業」の公募要領等を公開！～スタートアップの皆様等からの相談も受け付けます。ぜひご利用ください！！～
2025/8/6	経済産業部産業イノベーション推進課研究調整班	県試験研究機関の令和6年度10大トピックスを発表！
2025/8/6	スポーツ・文化観光部文化政策課芸術祭推進班	浜松いわた信用金庫で「障害のある人の芸術作品展」を開催します
2025/8/6	総務部東部地域局地域課 野沢、危機管理課 沼倉、植田	火山企画展の開催～もし富士山が噴火したら～
2025/8/7		
2025/8/7	教育委員会教育総務課 義務教育課 高校教育課勤務条件・監察班	教職員の懲戒処分
2025/8/7	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	【変更】中央日本四県の美味・名物が一堂にそろう「買ってつながる！パイ・山の洲物産展」を静岡伊勢丹で開催
2025/8/7	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	海洋環境保全に取り組む海保全基金に、(株)サンライズから寄附をいただきました！
2025/8/7	健康福祉部感染症対策課静岡県感染症管理センター	マダニに咬まれないように注意しましょう！（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
2025/8/7	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣、高橋	【取材依頼】静岡・島根縁結び交流会を開催します
2025/8/7	くらし・環境部男女共同参画課男女共同参画班	フェムテックの導入を支援する事業への参加企業を募集します
2025/8/7	くらし・環境部くらし交通課くらし安全班	【参加者募集】性暴力被害者支援センターSORA「公開講座」
2025/8/7	危機管理部原子安全対策課神村	浜岡原子力発電所敷地内での火災の発生（鎮火済）
2025/8/8		
2025/8/8	教育委員会中央図書館企画振興課企画班	特集展示“『一郎くんの写真』と静岡の戦争”
2025/8/8	教育委員会社会教育課青少年指導班	「わたしの主張2025静岡県大会」を開催します！
2025/8/8	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（8/1～8/7）
2025/8/8	経済産業部職業能力開発課技能振興班 三井	「出たぞ日本ー！」第20回若年者ものづくり競技大会（全国大会）で金賞1人を含む7人の静岡県選手が入賞！
2025/8/8	経済産業部産業イノベーション推進課産業イノベーション推進班	静岡県内をフィールドに実証実験を行うスタートアップを募集します！
2025/8/8	経済産業部経済産業管理局総務課総務班	一般社団法人AZ-COM（アズコム）ネットワークと災害時応急対策協定を締結しました！
2025/8/8	健康福祉部感染症対策課企画情報班	感染症流行時の肺炎に備え、すべての医療従事者向けのECMOセミナーを開催します
2025/8/8	健康福祉部疾病対策課疾病対策課	乳がん検診受診促進キャンペーン

発表日	所属	タイトル
2025/8/8	健康福祉部地域福祉課援護恩給班	本日公開 ～戦争アーカイブ 平和へのメッセージ～
2025/8/8	健康福祉部地域福祉課援護恩給班 大石	全国戦没者追悼式で本県遺族が青少年代表の一員として献花を行います。
2025/8/8	スポーツ・文化観光部文化財課文化財活用班	戦後80年の歴史 緑十字機の3Dモデルを公開～「LEGA-SHIZU×3D」で紹介～
2025/8/8	くらし・環境部水資源課水資源班	大井川利水関係協議会の開催
2025/8/8	くらし・環境部住まいづくり課企画班	新設住宅着工統計令和7年6月の主な動向
2025/8/8	財務部財政課計画班	静岡県第4回公募公債（グリーンボンド・5年）の発行
2025/8/8	総務部人事課監察班	兼業で地域も輝く！ 県職員が担う、もう一つの役割 ～静岡県庁L G X型兼業～
2025/8/8	企画部知事政策課知事政策班	中部経済連合会と懇談会を行います。
2025/8/12		
2025/8/12	教育委員会静岡県立静岡農業高等学校副校長 望月 基希	地区公立高等学校校長会主催「静岡市内公立高等学校進学相談会」を実施します
2025/8/12	教育委員会教育政策課人権・教員育成班	教職員支援機構常葉大学センタースクール・マネジメント研修の開催
2025/8/12	監査委員事務局監査課監査班	袋井土木事務所の不動産鑑定及び土地購入に係る支出に関する住民監査請求の監査結果
2025/8/12	健康福祉部感染症対策課静岡県感染症管理センター	令和7年度感染症媒介蚊定点モニタリングの結果について（7月分）
2025/8/12	健康福祉部地域医療課看護師確保班	医療機関における労務管理及び勤務環境改善に関する研修会を開催します
2025/8/12	スポーツ・文化観光部スポーツ政策課企画班	日本代表を応援しよう!!女子ラグビーワールドカップ2025パブリックビューイング開催決定！～8月24日はラグビーの日～
2025/8/12	危機管理部消防保安課静岡県水難事故防止対策協議会事務局（消防保安課 産業保安班）	水難事故多発警報（全県警報）の延長
2025/8/13		
2025/8/13	交通基盤部河川砂防管理課河川砂防管理班	令和7年度河川・海岸、道路愛護団体等表彰式
2025/8/13	交通基盤部道路企画課高速道路班	伊豆縦貫自動車道等の合同促進大会の開催、要望活動の実施
2025/8/13	危機管理部危機政策課	静岡県防災会議の開催
2025/8/13	危機管理部危機政策課調整班	Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第2回）を実施します
2025/8/13	総務部市町行財政課市町村税班	静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催します
2025/8/13	総務部職員厚生課職員厚生課	共済組合掛金の払込み通知の誤送信について
2025/8/13	総務部職員厚生課職員厚生課	通勤災害認定通知書の誤送付
2025/8/13	企画部総合教育課総合教育班	本県の産業や企業を知る大学生向け企業体験型授業を開講します！（取材依頼）
2025/8/13	企画部統計活用課管理・普及班、人口就業班、商工・経済班	令和7年8月公表予定の統計データ
2025/8/14		
2025/8/14	教育委員会静岡県立清流館高等学校副校長 望月和之	第10回東海地区高校生介護技術コンテストの開催
2025/8/14	交通基盤部公園緑地課都市公園管理班	県内初！社会インフラで御社のPRができます。草薙球場ネーミングライツパートナー大募集
2025/8/14	経済産業部産業人材課労働政策班	令和7年 夏季一時金要求・妥結状況（最終報 8月5日現在）

発表日	所属	タイトル
2025/8/14	健康福祉部障害福祉課知的障害福祉班	医療的ケア児・者家族等のつながりづくり推進フォーラムの開催
2025/8/14	健康福祉部障害者政策課就労・施設班	ふじのくに福産品等SDGsパートナー認定証交付式の開催
2025/8/14	くらし・環境部廃リサイクル課産業廃棄物班	産業廃棄物処理業許可の取消し
2025/8/14	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	静岡県南アルプス環境保全基金 株式会社杏林堂薬局・三幸製菓株式会社から御寄附をいただきました
2025/8/14	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい班	静岡県立森林公園にて虫よけ線香作りのイベントを開催します！（静岡県×アース製菓(株)の包括連携協定の取組）
2025/8/14	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！
2025/8/14	危機管理部消防学校総務課	【当日取材希望】参加児童約70人！8/21消防学校にて「消防学校訓練体験」を開催します！
2025/8/14	危機管理部危機情報課静岡県地震防災センター	ふじのくに防災士養成講座（公開講座）を開催します！
2025/8/14	総務部広聴広報課県民広報班	中高生が知事と意見交換！「広聴広報課1Day体験」の開催
2025/8/14	企画部総合教育課総合教育班	大学生と高校生が大学での学びをテーマに交流する「大学生出張講座」を実施！（取材依頼）
2025/8/15		
2025/8/15	教育委員会静岡県立伊豆中央高等学校教頭 清水 隆弘	伊豆中央高校「地域ふれあい理科科学教室」を開催します！
2025/8/15	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（8/8～8/15）
2025/8/15	経済産業部お茶振興課世界緑茶班	アイデアで社会課題を解決！ビジネスプランコンテスト「茶草場ビジネスアワード2025」のプランを全国から募集します！
2025/8/15	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	静岡県ユニバーサルツーリズム推進セミナー in伊豆市を開催します
2025/8/15	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課競技スポーツ班 田平	スポーツ栄養士中野ヤスコ氏によるスポーツ食育講座
2025/8/15	企画部地域外交課海外交流班	【時間変更】在上海日本国総領事館 総領事・大使が知事を表敬訪問します
2025/8/18		
2025/8/18	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（清庵・静岡地区）を開催します
2025/8/18	経済産業部農業ビジネス課担い手育成・支援班	農業女性のためのステップアップセミナー開催！
2025/8/18	経済産業部農業戦略課農業戦略班	静岡県の農業の未来を議論する「食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します
2025/8/18	経済産業部マーケティング課マーケティング企画班	首都圏のスーパーマーケット「クイーンズ伊勢丹14店舗」で静岡フェア開催～桜海老やしらすなど静岡自慢のものが勢揃い～
2025/8/18	健康福祉部医療政策課医療企画班	令和7年度第1回静岡県医療審議会の開催
2025/8/18	健康福祉部地域福祉課人権同和対策室 稗田	人権ユニバーサル事業「パラスポーツ体験」を開催します！
2025/8/18	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・パラスポーツ班	静岡県富士水泳場の営業休止について
2025/8/18	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第17回生物多様性部会専門部会の開催
2025/8/18	総務部広聴広報課県民広報班	8月21日は「県民の日」
2025/8/18	企画部統計活用課管理・普及班	26市町がプラスの経済成長 ～令和4年度しずおかけんの地域経済計算～
2025/8/18	企画部統計活用課管理・普及班	令和4年度静岡県の県民経済計算（5月30日公表）の修正
2025/8/19		

発表日	所属	タイトル
2025/8/19	企画部地域外交課教育委員会教育政策課	県内高校生による韓国・モンゴル国訪問合同報告会
2025/8/19	スポーツ・文化観光部空港振興課西垣、高橋	富士山静岡空港における夏季繁忙期の利用実績
2025/8/19	企画部企画課企画班	【静岡県×(株)PoliPoli】ウェルビーイング創出に向けた意見募集及び事業提案募集を開始します！
2025/8/20		
2025/8/20	教育委員会教育政策課政策推進班	第3回移動教育委員会を開催します
2025/8/20	教育委員会教育政策課政策企画班	静岡産業大学と静岡県教育委員会の包括連携協定締結式を開催します
2025/8/20	経済産業部地域産業課商業まちづくり班	リノベーションまちづくりの実践者をあなたの地域に派遣します！
2025/8/20	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	県内大学生がしずおかの食を学ぶ！「魅力ある食と地域づくり」講座を開催します！
2025/8/20	健康福祉部健康政策課健康企画班	【取材依頼】8/31は野菜の日。静岡県民健康寿命延伸キャンペーン（野菜マシマシ）」報告会～産学官連携により県民の野菜摂取増を応援！～
2025/8/20	くらし・環境部廃リサイクル課資源循環班	参加者募集！9/6（土）に富士市内で海岸清掃イベントを開催します
2025/8/20	くらし・環境部くらし交通課くらし安全班	第1回県犯罪被害者等支援推進協議会の開催
2025/8/20	危機管理部危機対策課対策班	令和7年度静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）の実施
2025/8/20	危機管理部危機政策課調整班	Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第2回）の結果
2025/8/20	企画部多文化共生課多文化共生班	静岡県多文化共生シンボルマークWeb投票受付中！
2025/8/20	企画部統計活用課人口就業班	静岡県推計人口 前月比1,075人の減少
2025/8/21		
2025/8/21	教育委員会高校教育課指導第2班	文化部全国大会上位入賞者による教育長表敬訪問
2025/8/21	議会事務局政策調査課	県議会議員と大学生との意見交換会の開催（取材案内）
2025/8/21	経済産業部工科短期大学校学務課静岡キャンパス学務課	【取材依頼】8月はひと味違う！工科短期大学校オープンキャンパスの御案内
2025/8/21	経済産業部お茶振興課お茶振興班	補助事業の採択結果！お茶の需要に応じた生産構造への転換の取組
2025/8/21	経済産業部地域産業課地域産業班 勝俣	価格転嫁の成功に導く！中小企業のための「価格交渉支援セミナー」を開催します
2025/8/21	健康福祉部障害者政策課障害者政策班	障害者施策推進と障害者差別解消支援に関する協議会を開催します
2025/8/21	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課生涯・バラスポーツ班	清水駅前銀座で開催されるバラスポーツ体験イベントに静岡県ゆかりのパラアスリートが出演します！
2025/8/21	総務部東部地域局危機管理課小川	関東大震災/北伊豆地震～地域で起きた地震を知り、災害に備えよう～
2025/8/21	総務部広聴広報課企画報道班	「県公式LINE」友だち登録でプレゼント当たるモンで。～静岡県×アース製薬コラボキャンペーン～
2025/8/21	企画部総合教育課総合教育班	令和7年度短期集中単位互換授業 毎年応募多数の人気科目「ふじのくに学（お茶）」開講！
2025/8/21	企画部多文化共生課平田	静岡県が都道府県で初めてICCに加盟しました
2025/8/21	企画部地域外交課海外交流班	【時間変更】在上海日本国総領事館 総領事・大使が知事を表敬訪問します
2025/8/22		
2025/8/22	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	ふじのくに国際高校の国際バカロレア認定

発表日	所属	タイトル
2025/8/22	議会事務局政策調査課政策調査課	県議会富士山保全・適正活用推進特別委員会 県内視察の実施
2025/8/22	交通基盤部生活排水課計画班	静岡県における令和6年度末の汚水処理人口普及率
2025/8/22	交通基盤部道路保全課維持舗装班	道路パトロールへのAIカメラの試験導入
2025/8/22	経済産業部森林計画課森林計画班	令和7年度版静岡県森林共生白書を公表！～公共建築物や公共工事における県産材利用量が高水準で推移～
2025/8/22	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（8/15～8/21）
2025/8/22	経済産業部産業人材課雇用対策班	初開催！高校生向けに「知事講話」を実施します【取材案内】
2025/8/22	経済産業部産業イノベーション推進課研究調整班	企業のロボット導入を後押し！「ロボット・AI・IoTフェア in Shizuoka」の開催・「ロボット導入支援サイト」の公開をします
2025/8/22	健康福祉部地域医療課地域医療班	令和7年度第1回静岡県へき地医療支援計画推進会議の開催
2025/8/22	健康福祉部医療政策課医療企画班	【参加者募集】落語で学ぼう！！地域医療と人生会議を開催します！
2025/8/22	健康福祉部福祉長寿政策課福祉長寿政策班	【取材依頼】すこやか長寿祭スポーツ・文化交流大会総合開会式の開催
2025/8/22	スポーツ・文化観光部空港振興課 富士山静岡空港株式会社空港振興課 西垣、高橋	【訂正】令和7年7月の富士山静岡空港利用状況
2025/8/22	くらし・環境部廃リサイクル課くらし・環境部廃棄物リサイクル課 資源循環班	しずおか食品ロス削減推進大使を「ベルティ」に委嘱します！
2025/8/22	くらし・環境部環境政策課地球環境班	従業員500人が一丸となって脱炭素に取り組む“静清信用金庫”がくらし・環境部長を訪問します。
2025/8/22	くらし・環境部住まいづくり課企画班	「空き家×まちづくり」でビジネスチャンス！第1回静岡県住宅ストック活用促進研修会を開催！
2025/8/22	くらし・環境部県民生活課企画班	【参加者募集及び当日取材依頼】どなたでも参加OK！「2025 NPO女性リーダー交流会」を開催します！
2025/8/22	総務部市町行財政課市町村税班	【訂正】静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました
2025/8/22	企画部デジタル戦略課デジタル戦略班	次世代エアモビリティの社会実装に向けた連携協定の締結
2025/8/25		
2025/8/25	教育委員会教育政策課政策企画班	子どもたちの多様な学びを企業が支援します(9月)
2025/8/25	がんセンター局がんセンタ事務局次長・事務局総務課	県職員(がんセンター局)の懲戒処分
2025/8/25	交通基盤部景観まちづくり課景観づくり推進班	9/1～10は屋外広告物適正化旬間です！～屋外広告物のルールを守って安全で美しい景観づくり～
2025/8/25	交通基盤部技術調査課建設技術監視センター	新技術交流イベント in Shizuoka 2025の一般参加者募集を開始します！
2025/8/25	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	個人情報のメール誤送信
2025/8/25	経済産業部経営支援課経営革新班	経営革新計画の承認（令和7年7月分）
2025/8/25	経済産業部職業能力開発課技能振興班 田代	「技能マイスター出前講座」8・9月開催！マイスターが仕事の魅力と職業観を伝えます
2025/8/25	経済産業部マーケティング課食の魅力創造班	未来の料理人を育成！調理専門学校生が静岡の食の魅力を学ぶしずおか食材探究授業を開催
2025/8/25	健康福祉部健康政策課健康企画班	令和7年度静岡県健康増進計画推進協議会を開催します
2025/8/25	健康福祉部地域福祉課援護恩給班	～令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ～ 慰霊碑に込められた思いを伝えます
2025/8/25	スポーツ・文化観光部観光政策課企画班	ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します
2025/8/25	スポーツ・文化観光部スポーツ振興課スポーツ・文化観光部スポーツ振興課 生涯・パラスポーツ班 河戸	令和7年度スポーツ推進委員研究大会を開催します

発表日	所属	タイトル
2025/8/25	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	南アルプス高山植物種子保存プロジェクト 高校生が高山植物の生育地を見学する登山を実施します
2025/8/25	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	【中止】「富士山麓外来植物撲滅大作戦2～富士山を外来植物から守ろう！～」を実施します
2025/8/25	くらし・環境部住まいづくり課企画班	空き家でお困りの方を対象に、無料相談会を開催します！！
2025/8/25	危機管理部危機政策課調整班	静岡県と（公社）日本青年会議所東海地区協議会との災害応急対策協定締結式を開催します！
2025/8/26		
2025/8/26	教育委員会静岡県立三島南高等学校教頭 戸上 高志 （とのうえ たかし）	制服・私服登校「カジュアル・デー」の実施
2025/8/26	交通基盤部道路企画課企画班	第14回静岡県道路技術審議会の開催
2025/8/26	経済産業部産業人材課雇用対策班	県内企業と県内外大学等が一堂に集結！「大学等・企業担当者情報交換会」を開催します【取材案内】
2025/8/26	経済産業部新産業集積課新産業集積第2班	静岡発のフードテック・ウェルネスビジネスの創出を目指して！「静岡ウェルネス・フーズEXPO 2025」を初開催します！
2025/8/26	健康福祉部福祉長寿政策課福祉長寿政策班	地域福祉の推進に向けて、（福）静岡県社会福祉協議会会長が知事と意見交換します。
2025/8/26	スポーツ・文化観光部ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課企画総務課	ふじのくに地球環境史ミュージアム主催「2025ふじミュージー移動ミュージアム」を開催中です！
2025/8/26	スポーツ・文化観光部文化政策課事業推進班	舞台芸術公園でナイトイベント「真夏の夜の夢の宴」を開催します！
2025/8/26	くらし・環境部生活環境課大気水質班	県内の大気、水質、ダイオキシン類、自動車騒音等の状況を公表します
2025/8/26	くらし・環境部自然保護課富士山・南アルプス保全班	マックスバリュ東海株式会社から「ふじさんネットワーク」へ寄附～感謝状贈呈式を行います～
2025/8/26	くらし・環境部環境ふれあい課環境ふれあい班	【参加者募集】生物多様性セミナー、現地見学会の開催
2025/8/26	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	生命（いのち）のメッセージ展inしずおか（9月、10月、11月）
2025/8/26	危機管理部危機対策課対策係	南海トラフ地震を想定した政府本部運営訓練に知事が参加
2025/8/26	総務部市町村行政課市町村税班	【訂正】静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催しました
2025/8/27		
2025/8/27	教育委員会静岡県立下田高等学校定時制教頭 三枝 まこと	静岡県東部高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会の開催
2025/8/27	議会事務局政策調査課	県議会高校出前講座の実施（9月開催分）【取材案内】
2025/8/27	交通基盤部公園緑地課都市公園管理班	県営都市公園の指定管理者を募集します。
2025/8/27	交通基盤部河川砂防管理課河川砂防管理課河川砂防管理班、河川企画課河川企画班	『ふじっぴーが教える水難事故防止対策』若手職員で水難事故防止啓発動画を作成
2025/8/27	経済産業部お茶振興課お茶振興班	ChaO!補助金二次募集！お茶の需要に応じた生産転換への取組を支援します
2025/8/27	経済産業部食と農の振興課農産環境班 勝岡	静岡農業高校が教育機関としては初めてとなる「しずおか農林水産物GAP認証」の審査を受けます！
2025/8/27	経済産業部職業能力開発課技能振興班	職人技を次世代へ！ものづくり体験「WAZAチャレンジ教室」の開催
2025/8/27	スポーツ・文化観光部空港管理課県空港管理課	藤枝MYFC×ジュピロ磐田「蒼藤決戦」特別企画！蹴っとばし小僧とジュピロくんが富士山静岡空港へやってくる！
2025/8/27	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班	インバウンド課題解決プログラム「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」ピッチイベント開催
2025/8/27	くらし・環境部環境局自然保護課・水資源課富士山・南アルプス保全班	8月27日は「世界湖沼の日」です
2025/8/27	くらし・環境部水資源課水資源班	令和7年度第2回静岡県環境審議会水循環保全部会を開催します

発表日	所属	タイトル
2025/8/27	くらし・環境部建築安全推進課建築耐震班	【変更】地震による住宅の倒壊から身を守る「防災ベッド」を展示します！
2025/8/27	総務部東部地域局地域課 総務部広聴広報課地域班、県民のこえ班	「オールしずおか移動知事室（東部地域）」及び「知事広聴『やすとも知事と県政を語ろう』」を実施します。
2025/8/28		
2025/8/28	教育委員会高校教育課学校づくり推進班	第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（西遠地区）の開催
2025/8/28	交通基盤部工事検査課田代、海野、水野、宮本	令和7年度静岡県優良建設工事表彰式・優良業務委託表彰式
2025/8/28	経済産業部工研浜技支援セ材料科材料科 田光、菅野	浜松工業技術支援センターが「アイデアソン」を開催します！
2025/8/28	経済産業部農地計画課農業用水：農地計画課、工業用水：水道企画課	豊川水系の節水対策（開始）
2025/8/28	経済産業部お茶振興課	世界お茶まつり2025出展者のメールアドレス誤送信による個人情報漏えい事案の発生
2025/8/28	健康福祉部感染症対策課	県結核予防会・県結核予防婦人会が副知事を表敬訪問します
2025/8/28	くらし・環境部生活環境課大気水質班	伊豆市 柿木川の水質調査の結果 - 全ての調査項目が環境基準に適合 -
2025/8/28	くらし・環境部環境政策課企画班	令和7年度第2回環境審議会を開催します
2025/8/28	くらし・環境部くらし交通課交通安全班	～「子どもたちを交通事故から守る！」～ 交通指導員の指導技術向上のため、実務者研修会を開催します
2025/8/28	危機管理部原子安全対策課原子力安全対策班	浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第174報）
2025/8/28	企画部地域外交課地域外交戦略班	ネパールのトリブバン大学と人材分野での協力に関する覚書を調印しました
2025/8/28	企画部統計活用課商工・経済班	生産・出荷ともに対前月比で低下 静岡県鉱工業指数（令和7年6月分速報）
2025/8/28	企画部統計活用課商工・経済班	定期給与2か月連続で前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果(令和7年6月分)
2025/8/28	企画部デジタル戦略課デジタル戦略班	【取材依頼】静岡県サイバーセキュリティ戦略本部を新たに設置します！
2025/8/29		
2025/8/29	静岡県中国駐在員事務所スポーツ・文化観光部空港振興課空港振興課利用促進班	新規就航地・青島で旅行社向け「静岡県観光セミナー」を開催
2025/8/29	教育委員会静岡県立裾野高等学校副校長 大石 友美	【開催中止】裾野高校が、STACKING BOX（スタッキングボックス）で高さに挑みます！
2025/8/29	教育委員会高校教育課指導第2班	令和7年度第4回静岡県産業教育審議会の開催
2025/8/29	がんセンター局がんセンタマネジメントセンター 医療広報担当	出張がんよろず相談の開催
2025/8/29	経済産業部畜産振興課家畜衛生防疫班	野生イノシシの豚熱検査結果（8/22～8/28）
2025/8/29	経済産業部産業人材課多様な人材活躍推進班 宇野	令和7年度静岡県障害者雇用促進大会を開催します。
2025/8/29	経済産業部新産業集積課新産業集積第1班	静岡県医療健康産業研究開発センター指定管理者の募集を開始します！
2025/8/29	健康福祉部薬事課薬物対策班	静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに3物質を知事指定薬物として指定しました。
2025/8/29	健康福祉部衛生課食品監視班	令和7年度流通食品の放射性物質検査結果（第2報）
2025/8/29	健康福祉部衛生課食品監視班	食品検査情報（第2報）
2025/8/29	健康福祉部感染症対策課静岡県感染症管理センター	静岡県内における新型コロナウイルス感染拡大注意報の発令について
2025/8/29	健康福祉部障害者政策課障害者政策班	令和6年度「障害者差別解消相談窓口」の相談状況

発表日	所属	タイトル
2025/8/29	健康福祉部障害者政策課障害者政策班	「静岡県障害のある方の実態調査」の結果
2025/8/29	スポーツ・文化観光部観光振興課観光振興班	静岡ガストロノミーリズムスタンプラリー「美味らららラリー」の開催
2025/8/29	くらし・環境部環境政策課地球環境班	しずおかカーボンニュートラル金融コンソーシアム 事業者向けカーボンフットプリントセミナーを開催します！
2025/8/29	くらし・環境部住まいづくり課企画班	第29回静岡県住まいの文化賞受賞作品等が決定しました！
2025/8/29	危機管理部消防保安課静岡県水難事故防止対策協議会事務局（消防保安課 産業保安班）	「水難事故注意報」の延長
2025/8/29	総務部人事課勤務条件班	静岡県退職者の再就職状況を公表します
2025/8/29	企画部統計活用課管理・普及班	景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和7年6月分）～

提供日 2025/08/01
タイトル 【変更】令和7年度静岡県庁仕事スタディツアー
[専門・技術職員と行く現場見学]申込受付中!
～18職種(心理、児童福祉、建築、薬剤師等)の
ツアー参加募集～
担当 人事委員会事務局 職員課
連絡先 職員班
TEL 054-221-2275



令和7年度静岡県庁仕事スタディツアー

[専門・技術職員と行く現場見学]開催決定!
～18職種(心理、児童福祉、建築、薬剤師等)のツアー参加募集～

※9/5(金)開催予定のスタディツアー現場見学編(農業土木)は、台風による荒天が予想されており、交通機関の運休や緊急公務対応などの可能性があるため、開催を延期します。(延期日程は調整中)(9月4日14時変更)

1 概要

県の専門・技術職員の仕事に興味のある大学生及び大学院生等を対象に、実際に働く現場を見ることで県の仕事の魅力ややりがいを伝える現場見学ツアーを実施する。

2 対象

県の専門・技術職員の仕事に興味のある学生等

3 開催予定職種

<8月下旬～10月上旬開催>

※申込期間 7月10日(木)～開始

保健師、土木(1回目)、**農業土木**、職業訓練指導員(1回目)、林業、
建築、心理・児童福祉(1回目)

<10月下旬～11月中旬開催>

※申込期間 8月1日(金)～開始

工業・研究*(1・2回目)、獣医師、電気・機械、土木(2回目)、
薬剤師、心理・児童福祉(2回目)、職業訓練指導員(2回目)、水産

*「工業・研究」の対象職種

:工業化学、機械(研究)、電気(研究)、工業デザイン、金属材料

4 参加受付

参加申込は、各職種の申込期間に、ふじのくに電子申請サービスで受付予定。
(申込者多数の場合は抽選とする。)

5 開催日程

令和7年8月～11月開催予定(別添一覧表のとおり)

6 申込方法等

ふじのくに電子申請サービス(<https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/>)
から申し込む(各ツアーごと申込受付期間は異なる)。

7 その他

各ツアーの詳細内容は、静岡県職員採用情報のホームページに掲載されている
「説明会情報」を御確認ください。

▼<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/saiyoinfo/employ/session/1059134/index.html>



提供日 2025/08/01
タイトル 令和7年度第1回静岡県企業局経営評価委員会の開催
担当 企業局 経営課
連絡先 局付
TEL 054-221-2153



1 趣旨

静岡県企業局の経営の健全性を確保し、効率的な運営や事業の透明性の一層の向上を図るため、外部の有識者による「静岡県企業局経営評価委員会」を開催します。

2 概要

開催日時	令和7年8月8日（金）午後1時から
会場	静岡県企業局西部事務所（磐田市寺谷2258）
議題	(報告事項) 1 令和6年度 企業局3会計決算概要 2 スタートアップ等との共創 3 榛南水道の大井川広域水道との事業統合 4 道路陥没事故への対応 5 浄水場等の施設及び管路の耐震化 6 地域振興整備事業の概要 7 企業局経営戦略（第4期中期経営計画）の進捗状況

3 委員構成（五十音順・敬称略）

氏名	役職等
石巻 幹子	石巻幹子会計事務所 公認会計士
奥家 章夫	浜松市水道事業及び下水道事業管理者
川島 康明	一般財団法人静岡経済研究所 理事研究部長
小泉 祐一郎	静岡産業大学 教授
酒井 宏治	東京都立大学都市環境学部 准教授
樋口 徹	東京成徳大学 経営学部 教授
古郡 英治	富士商工会議所 専務理事
望月 房子	サクライ石油株式会社 代表取締役
山本 麻美	株式会社富永事業 代表取締役

提供日 2025/08/01
タイトル 親子インフラツーリズム～「建設のヒミツ」探検
ツアー～を実施します！
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 建設業班
TEL 054-221-3058



県では、小学生とその保護者の方にインフラ整備や建設産業に興味を持ってもらうため、「親子インフラツーリズム（※）」を開催しています。

今回は、「沼津商業高校新築工事」、「沼津港大型展望水門 びゅうお」及び「沼川新放水路」を巡るインフラ体感ツアーを開催します。

※インフラツーリズムとは、インフラ施設や建設工事の様子を見学するツアーです。

- 開催日時
令和7年8月6日（水）午前9時30分～午後4時
- 対象者 県内在住の小学生とその保護者40名（申込みは締め切りました。）
- 集合・解散場所 JR三島駅、JR沼津駅
- 内容

区分	時間	内容
出発	9:30	三島駅出発
移動	9:30～10:00	移動
出発	10:00	沼津駅出発
移動	10:00～10:15	移動
見学	10:15～11:15	沼津商業高校新築工事見学 (駿東郡清水町徳倉1205)
移動	11:15～11:30	移動
昼休憩	11:30～13:00	昼食休憩（沼津港）
見学	13:00～13:40	沼津港大型展望水門 びゅうお見学 (沼津市千本1905-27)
移動	13:40～14:00	移動
見学	14:00～15:00	沼川新放水路見学（沼津市大塚）
帰着	15:00～15:30	沼津駅解散
移動	15:30～16:00	移動
解散	16:00	三島駅解散

5 その他注意事項

- ・当日、取材いただける場合は、8月5日（火）正午までに上記の建設業課へ御連絡ください。

提供日 2025/08/01
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (7/25~7/31)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第602報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果(7/25~7/31)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の37頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。

平成30年9月以降、18,385頭（死亡390頭、捕獲17,995頭）の検査を実施し、622頭の陽性（死亡171頭、捕獲451頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	7月22日	静岡市駿河区石部	捕獲	成獣	♂	70	20	7月25日	陰性
2	7月23日	静岡市葵区瀬名	捕獲	成獣	♂	120	70	7月25日	陰性
3	7月23日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	90	30	7月25日	陰性
4	7月23日	袋井市岡崎	捕獲	幼獣	♀	30	8	7月25日	陰性
5	7月23日	牧之原市片浜	捕獲	幼獣	♀	75	50	7月25日	陰性
6	7月23日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♂	95	55	7月25日	陰性
7	7月23日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♂	120	35	7月28日	陰性
8	7月24日	掛川市下土方	捕獲	成獣	♀	110	28	7月28日	陰性
9	7月24日	静岡市葵区平山	捕獲	成獣	♀	90	40	7月28日	陰性
10	7月24日	御前崎市新野	捕獲	成獣	♂	100	28	7月28日	陰性
11	7月24日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♀	90	50	7月28日	陰性
12	7月24日	静岡市清水区蒲原	捕獲	成獣	♀	100	70	7月29日	陰性
13	7月24日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♂	120	85	7月29日	陰性
14	7月24日	河津町小鍋	捕獲	成獣	♂	130	38	7月29日	陰性
15	7月25日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	80	30	7月29日	陰性
16	7月25日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♂	55	8	7月29日	陰性
17	7月25日	掛川市大淵	捕獲	幼獣	♀	70	16	7月29日	陰性
18	7月25日	掛川市上垂木	捕獲	成獣	♀	100	38	7月29日	陰性
19	7月25日	西伊豆町大沢里	捕獲	不明	♂	不明	不明	7月29日	陰性
20	7月25日	藤枝市北方	捕獲	成獣	♀	140	70	7月29日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	7月26日	掛川市大淵	捕獲	幼獣	♀	70	14	7月29日	陰性
22	7月26日	静岡市葵区牧ヶ谷	捕獲	成獣	♂	90	40	7月29日	陰性
23	7月26日	静岡市葵区足久保口組	捕獲	成獣	♂	110	80	7月29日	陰性
24	7月26日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	140	90	7月29日	陰性
25	7月26日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♂	60	10	7月31日	陰性
26	7月27日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	80	30	7月29日	陰性
27	7月27日	藤枝市岡部町殿	捕獲	幼獣	♀	80	10	7月29日	陰性
28	7月27日	森町睦実	捕獲	成獣	♀	113	42	7月30日	陰性
29	7月28日	袋井市豊沢	捕獲	成獣	♀	75	45	7月30日	陰性
30	7月28日	牧之原市片浜	捕獲	幼獣	♂	75	6	7月30日	陰性
31	7月28日	富士宮市人穴	捕獲	不明	♂	70	25	7月30日	陰性
32	7月29日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♀	100	40	7月31日	陰性
33	7月29日	浜松市天竜区佐久間町相月	捕獲	成獣	♂	140	90	7月31日	陰性
34	7月29日	湖西市太田	捕獲	幼獣	♂	70	20	7月31日	陰性
35	7月29日	掛川市家代	捕獲	幼獣	♂	75	10	7月31日	陰性
36	7月29日	下田市相玉	捕獲	成獣	♂	120	65	7月31日	陰性
37	7月29日	牧之原市大江	捕獲	成獣	♂	115	80	7月31日	陰性

*過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/08/01
タイトル 【変更】中央日本四県の美味・名物が一堂にそろ
う「買ってつながる！バイ・山の洲物産展」を静岡
伊勢丹で開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



※来賓者を変更しました。(8月7日14:00変更)

中央日本四県の美味・名物が一堂にそろ う「買ってつながる！バイ・山の洲物産展」を静岡伊勢丹で開催

(要 旨)

- 令和7年8月13日(水)から6日間、静岡伊勢丹にて、静岡、山梨、長野、新潟の4県の特産品を販売する「バイ・山の洲(くに)」物産展が開催されます。
- 初日の13日には、各県の代表出席によるオープニング式典等が行われます。

1 物産展の概要

開催日時	令和7年8月13日(水)～18日(月) 午前10時から午後6時30分まで(最終日は午後4時まで)
開催場所	静岡伊勢丹 8階「大催事場」(静岡市葵区呉服町1-7)
主催等	主催:株式会社静岡伊勢丹 協力:静岡県、山梨県、長野県、新潟県
内 容	・32者(静岡12、山梨4、長野9、新潟7)による特産品の販売 ・6者(静岡3、山梨1、新潟2)の日替り特別限定品の販売 ・4県の観光PRコーナーの設置 ・4県のマスコットキャラクターの共演(8月13日(水)式典)

2 オープニング式典・会場内覧

開催日時	令和7年8月13日(水)午前9時30分から午前10時30分まで	
開催場所	静岡伊勢丹 1階「正面玄関」、「イベントスペース」及び8階「大催事場」	
内 容	9:30～9:50	オープニング式典(1階「正面玄関」) 【来賓者(敬称略)】 ・静岡県副知事 平木 省 ・静岡県知事 鈴木 康友 ・山梨県観光文化・スポーツ部 部長 小泉 嘉透 ・長野県産業労働部営業局 局長 田中 英児 ・新潟県農林水産部 技監 石田 正雄 【出席者(敬称略)】 ・株式会社静岡伊勢丹 代表取締役社長 秋野 孝三 【内 容】 来賓者(各県代表者)挨拶、テープカット (4県マスコットキャラクターも登場)
	9:55～10:20	会場内覧(8階「大催事場」)
	10:20～10:30	囲み取材(1階「イベントスペース」)

3 取材の申し込みについて

オープニング式典等を取材していただける場合には、前日の17時までに株式会社静岡伊勢丹下記担当へ連絡をお願いします。
株式会社静岡伊勢丹 営業統括部 営業戦略担当 販売促進 山川(やまかわ)
TEL:054-273-4606

静岡・山梨・長野・新潟

の美味・名物を一堂に

買って
っながる!!

バイ・山の洲物産展

4県から32事業者が出店!
日替り特別限定品も販売

8/13 水 ▶ 8/18 月

10時-18時30分まで
(最終日は16時終了)

📍 静岡伊勢丹 8階 大催事場
(静岡市葵区呉服町1-7)

主催

株式会社
静岡伊勢丹

協力

静岡県、山梨県
長野県、新潟県



静岡県



山梨県



長野県



新潟県



提供日 2025/08/01
タイトル 食中毒警報（細菌性食中毒 第1号）の発表
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 食品監視班
TEL 054-221-3358



—危機管理情報—

食中毒警報（細菌性食中毒 第1号）の発表

1 発表日時 令和7年8月1日 午前10時00分

2 適用項目 ア 気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合

県内は、気温が高い状態が続き、食中毒が発生しやすい気象条件となっています。

この状態は、明日以降も続く予想されることから、食品の取扱い施設及び一般家庭に注意を促すため、今年度、初めて食中毒警報（細菌性食中毒）を発表します。

3 有効期間 令和7年8月1日から令和7年8月3日

<注意事項>

- 1 生で食べる食品の調理・取扱いには十分注意し、なるべく早く食べる。
- 2 調理前の手洗いを励行し、食品の衛生的な取扱いに心掛ける。
- 3 冷蔵庫内の温度は10℃以下に保ち、食品の詰め過ぎに注意し、また、開閉回数を少なくする等、食品の保存・管理には十分気をつける。
- 4 家庭や行楽先でも、調理食品や弁当などは低温で保存し、なるべく早く食べる。

<参考>

○食中毒警報の発表基準

以下のいずれかの条件に該当した場合に発表する。

- ア 気温30℃以上が10時間以上継続する場合、又は予測される場合
- イ 県内の感染症発生動向調査における定点当たりの「感染性胃腸炎」報告症例数が概ね20人以上となった場合
- ウ 県内で同一の病因物質による食中毒が連続して発生している場合で、特に注意喚起が必要と判断される場合
- エ その他発表者が必要と判断した場合

提供日 2025/08/01
タイトル 【取材依頼】県・市町の入庁3年目までの保健師
約90人を対象に研修会を開催します
担当 健康福祉部 健康局健康政策課
連絡先 健康企画班
TEL 054-221-2336



静岡県では、県及び市町に所属する保健師を対象に、研修会を開催しています。
今回は、地域保健に従事して1～3年目の保健師が県内各地から約90人参加し、以下の内容について学びます。

日時	令和7年8月4日(月) 午前10時30分～午後4時
会場	静岡県男女共同参画センターあざれあ 2階 大会議室 (静岡市駿河区馬淵1-17-1)
内容	【10:30～11:15】 新任期保健師に求められる能力
	【11:15～12:00】 災害時の保健師活動
	【13:00～16:00】 保健師が行う対人支援活動 —新任期保健師でもできる 対人支援活動をおもしろくするコツ— 静岡県立大学看護学部 伊藤純子 先生
※グループワークあり	

座学のみならず、グループワークを行い、交流を深めながら保健師としてのスキルを身につけます。
今後の地域保健を担っていく保健師が多く集まる機会ですので、ぜひ取材をお願いいたします。

取材いただける場合には、健康政策課(054-221-2336)に御連絡いただきますようお願いいたします。

提供日 2025/08/01
タイトル 令和7年度第2回公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会を開催します。
担当 健康福祉部 健康局健康政策課
連絡先 健康企画班
TEL 054-221-2336



令和7年度第2回公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会を開催します。

公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学（静岡社会健康医学大学院大学）の業務実績に関する評価等について審議するため、令和7年度第2回公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会を開催します。

- 日時：令和7年8月5日（火） 午後1時30分～午後3時00分
- 場所：グランディエールブケトーカイ24F コスモス
（住所：静岡市葵区紺屋町17-1）

3 内容

【議題】

- 令和6事業年度に係る業務実績に関する評価結果
- 第1期中期目標期間終了時に見込まれる業務実績に関する評価結果

【連絡】

- 今後の評価スケジュールについて

4 傍聴

(1) 傍聴定員 5名

(2) 傍聴手続

委員会の傍聴を希望される場合は、当日の午後1時から午後1時20分までに、グランディエールブケトーカイ24Fコスモスまでお越しください。
申し込みは先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

5 委員一覧（敬称略・50音順）

氏名	役職
石巻 幹子	・公認会計士
岩井 一宏	・京都大学プロボスト・理事・副学長 ・京都大学大学院医学研究科 細胞機能制御学 教授
小西 郁生	・京都大学名誉教授 ・国立病院機構京都医療センター名誉院長
中西 勝則	・（株）しずおかフィナンシャルグループ会長 ・（公財）静岡県産業振興財団理事長
松本 志保子	・（公社）静岡県看護協会会長

提供日 2025/08/01
タイトル 8月10日は健康ハートの日
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先 がん対策班
TEL 054-221-2921



8月10日は健康ハートの日
～赤色のライトアップで啓発 フォトコンテスト初開催～

1 概要

- 8月10日は、心臓の健康について考える「健康ハートの日」です。
- 県は、市町や医療機関と連携して赤色のライトアップによる啓発を行います。
- 「健康ハートの日」プロジェクトとして、初めてフォトコンテストが開催されます。
- この機会に、禁煙や運動習慣、食生活の改善等に取り組んでみてはいかがでしょうか。

2 キャッチフレーズ

「ハートはともだち ～ほめてあげよう、自分のハート～」

3 ライトアップ施設・期間

ライトアップ施設	期間
韮山反射炉（伊豆の国市中268）	8/4(月)～8/17(日)
旭滝（伊豆市大平）	8/8(金)～8/10(日)
出会い橋 ハートのモニュメント（伊豆市湯ヶ島）	8/8(金)～8/10(日)
ウェルピアながいずみ（駿東郡長泉町納米里549）	8/4(月)～8/12(火)
沼津港大型展望水門「びゅうお」（沼津市千本1905-27）	8/10(日)
富士山世界遺産センター（富士宮市宮町5-12）	8/10(日)
富士川SA大観覧車（富士市岩淵1498）	8/4(月)～8/17(日)
静岡市役所「あおい塔」（静岡市葵区追手町5-1）	8/8(金)～8/11(月)
静岡済生会総合病院（静岡市駿河区小鹿1-1-1）	8/8(金)～8/14(木)
アクトタワー（浜松市中央区板屋町111-2）	8/10(日)

※施設によりライトアップ時間が異なりますので御注意ください。

4 フォトコンテスト

抽選で記念品がもらえるフォトコンテストが初めて開催されます。

<応募方法>

- (1) 赤色にライトアップされた施設を撮影
- (2) 健康ハートの日公式アカウントをフォロー
X: @kenko810 Instagram: @kenko_heart_0810
- (3) 2つのハッシュタグ「#健康ハートの日」「#健康ハートライトアップ2025」とXは「@kenko810」、Instagramは「@kenko_heart_0810」と付けて投稿

(参考) 「健康ハートの日」について

- 8月10日が810（ハート）と読めることから、日本心臓財団が1985年に「健康ハートの日」とすることを提唱しました。
- 「健康ハートの日」プロジェクトは、日本心臓財団、日本循環器学会、日本循環器協会、日本AED財団の4団体が共催しています。

(参考) 静岡県ウェブサイト「心臓病対策（健康ハートの日）」

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shippeikansensho/ganshippei/1065958/1076697.html>

提供日 2025/08/01
タイトル 令和7年度医学修学研修資金の3次募集を開始します！
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



静岡県では、将来、医師として本県の地域医療に貢献するところぞしを持つ医学部生等を支援するため、「医学修学研修資金」貸与事業を実施しています。
これまでに1,801の方が貸与を受け、令和7年度には、759人の医師が県内で活躍中です。
二次募集後、募集定員まで若干名の余裕があることから、三次募集を開始します。

<募集概要>

区分	内容
募集期間	令和7年8月1日（金）から令和7年9月19日（金）まで
募集人数	若干名
貸与金額	月額20万円（6年間貸与の場合：総額1,440万円）
応募資格	将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある以下の方 ・医学部生（原則1年生） ・大学院在学中の医師（原則1年生） ・産科、小児科、麻酔科の専攻医 ※出身地は県内外を問いません。
貸与期間	【医学部又は大学院在学中の医師】 卒業までの正規の修業年限 （医学部生6年間、大学院在学中の医師4年間） ※途中学年で継続辞退不可 【専攻医（産科、小児科、麻酔科）】 3年間
返還免除	県が個別に指定する公的医療機関等で、修学研修資金の貸与期間の1.5倍の期間を医師として勤務することなどにより、貸与した資金全額の返還を免除
選考方法	書類審査及び面接

↓詳細は、ふじのくに地域医療支援センターHPへ↓
<https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin.html>



提供日 2025/08/01
タイトル (取材案内) 看護職こころざし育成セミナー
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 看護師確保班
TEL 054-221-2407



「看護職こころざし育成セミナー」を開催します！

県と県看護協会では、看護職を目指そうとする高校生を対象に、県内で活躍する看護職員が看護の仕事の魅力を紹介する「看護職こころざし育成セミナー」を開催します。

- ◇日時 令和7年8月18日(月)
午前の部 9:30~11:30 (受付開始 9:15)
午後の部 14:00~16:00 (受付開始 13:45)
- ◇会場 静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ 6階交流ホール
(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 電話054-203-5713)
- ◇内容 県内で活躍する看護職員が、看護の仕事の魅力を紹介！
・生命の誕生と女性の健康をサポートする助産師
・病棟で活躍する看護師
・在宅療養をサポートする訪問看護師
・地域で暮らす人々の健康を守る保健師
- ◇対象 看護系大学・専門学校への進学を希望する
県内の高校に在学する1、2年生
- ◇問合せ先 地域医療課看護師確保班 電話 054-221-2407
静岡県ナースセンター 電話 054-202-1761

※当日は、看護学校等進路説明・相談会も同時開催しています。

※当日、取材いただける場合は、事前に静岡県ナースセンターに御連絡ください。

提供日 2025/08/01
タイトル 【就労継続支援B型事業所対象】事業所の生産性向上支援研修を開催します
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 就労・施設班 川島
TEL 054-221-3619



【就労継続支援B型事業所対象】 事業所の生産性向上支援研修を開催します（取材依頼）

静岡県では、障害福祉事業所で働く障害のある人の工賃向上を目的として、事業所の供給能力を向上させるためのオンライン研修を開催します。

なお、各研修を受講した事業所の中から希望する事業所に、専門家による助言指導を実施します。

1 開催日時・内容

(1) 自主事業編

開催日時	内 容	講 師
8月8日 (金) 13:30~ 16:00	・オリエンテーション ・自主事業における工賃向上のポイント解説 ・事例講座 ~自主事業での工賃向上事例~	・株式会社FVP 代表取締役 大塚 由紀子氏 ・社会福祉法人はらから福祉会 理事長 太田 幸二氏

(2) 請負事業編

開催日時	内 容	講 師
8月28日 (木) 13:30~ 16:00	・オリエンテーション ・請負事業における工賃向上のポイント解説 ・事例講座 ~請負事業での工賃向上事例~	・株式会社FVP 代表取締役 大塚 由紀子氏 ・社会福祉法人武蔵野千川福祉会 常務理事 唐澤 啓一氏 チャレンジャー所長 佐藤 資子氏

※ ※当日は、5風来館4階会議室(静岡市葵区呉服町2-1-5)から配信します。
取材される際は、当日配信会場までお越しください。

2 受講者

自主事業編:31事業所、請負事業編:33事業所(7月30日現在)

3 問合せ先

認定NPO法人 オールしずおかベストコミュニティ (事業受託者)

・URL:<https://www.all-shizuoka.or.jp/seminarlist/fukushi/wage/1996120/>

・電話番号:054-251-3515

<参考> 静岡県工賃向上計画

工賃水準の向上を図る取組を推進し、障害のある人が地域でより自立した生活を営める環境づくりを促進するための計画
県は令和8年度における目標平均工賃月額を25,000円としている。

(令和5年度平均工賃月額:21,713円)

提供日 2025/08/01
タイトル クラウドファンディング型のふるさと納税を活用したこどもの居場所づくりプロジェクトを応援するための寄附募集を開始
担当 健康福祉部 こども若者局こども家庭課
連絡先 ひとり親支援班
TEL 054-221-2365






クラウドファンディング型のふるさと納税を活用した こどもの居場所づくりプロジェクトを応援するための寄附募集を開始

県では、こどもの居場所づくりの活動拡大等に必要な資金調達に取り組む団体等を支援するため、クラウドファンディング型のふるさと納税（ガバメントクラウドファンディング®：GCF®）を活用して寄附金を募集し、補助金として交付します。
このたび、3件のプロジェクトに対する寄附金の募集を開始します。

1 こどもの居場所とは
無料又は低額な料金でこどもが一人でも安心して利用できる地域の居場所を言います。

2 寄附金を募集する団体名及びプロジェクト名

<p>○特定非営利活動法人しんみらいプロジェクト【浜松市】 若者の居場所が街のにぎわいを生み出し、地域の未来を支えるプロジェクト 目標金額：100万円 https://www.furusato-tax.jp/gcf/4236?utm_source=shizuokaken&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_22000</p>	 HPは8/1~
<p>○omorimorin実行委員会【浜松市】 みかんの町が挑む、多国籍多世代出会える居場所づくり！古民家を改装せよ！！ 目標金額：500万円 https://www.furusato-tax.jp/gcf/4235?utm_source=shizuokaken&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_22000</p>	 HPは8/1~
<p>○一般社団法人未来学校【浜松市】 こどもの居場所を拠点としたワクワクキャリア体験アカデミー ～「未来への一歩」プロジェクト 小さな希望が芽吹く時～ 目標金額：105万円 https://www.furusato-tax.jp/gcf/4233?utm_source=shizuokaken&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_22000</p>	 HPは8/1~

3 寄附の方法
・ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を利用します。
・上記URLから各プロジェクトに寄附することができます。

4 寄附募集期間
令和7年8月1日(金)から10月31日(金)まで

◆ガバメントクラウドファンディング®(GCF®)とは
ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」が提供する、クラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組みです。自治体がプロジェクトオーナーとなり、関心や共感を呼ぶプロジェクトを立ち上げることで広く資金を調達し、寄附者は自らの意思で寄附金の使い道を選ぶことができます。

提供日 2025/08/01
タイトル 脱炭素、資源循環、生物多様性…
社内で環境ビジネスを立ち上げるノウハウを習得
できる！
企業・団体向け「SDGsスタートアップ講座」
を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3597



脱炭素、資源循環、生物多様性…
社内で環境ビジネスを立ち上げるノウハウを習得できる！
企業・団体向け「SDGsスタートアップ講座」を開催します

静岡県では、SDGsを実現する環境ビジネスのさらなる普及拡大に向け、
環境ビジネスの立ち上げの手法を学び、
事業アイデアの構築をサポートする「SDGsスタートアップ講座」を開催します。
令和7年8月19日(火)、オンラインにて、自社でSDGsに寄与する環境ビジネス、
プロジェクトを立ち上げる方法を解説する基礎コースを開催します。
加えて、基礎コースに参加された方の中から希望者に対し、実務家による全面的なサポートのもと、
受講者の事業アイデア構築を具体的に支援する実践コースを実施します。

1 講座概要

(1)対象者

- 静岡県内に拠点を持つ企業・団体
- 業界・業種は不問
- 組織の規模や法人格の種類は不問(法人格を未取得でも起業予定の方は受講可能)
- 環境ビジネスに関する事業経験は不問

(2)講座の構成

ア 基礎コース

項目	説明
内容	自社でSDGsに寄与する環境ビジネスやプロジェクトを立ち上げる方法・ アイデアの組み立てのポイントなどの基礎知識を解説
日程	令和7年8月19日(火)午後3時から5時まで
方法	オンライン開催
定員	100社・団体

イ 実践コース

項目	説明
概要	SDGsに精通した実務家の全面的なサポートと共に環境ビジネスを具体的に 設計
日程	令和7年11月から令和8年2月まで
方法	対面ワークショップ1回+オンラインミーティング2回
定員	12社・団体程度 ※実践コースに申し込むためには、基礎コースを受講いただく必要があります。

両講座とも参加費は無料です。詳細は特設HPで御確認ください。

- ・静岡県SDGsスタートアップ講座 基礎コースHP



<https://www.shizuoka-sdgs-startup.com/basic-2025> >

2 関連事業

環境ビジネスの普及拡大に向け、環境課題の解決に貢献する事業アイデアを幅広く募集し、
専門家とのブラッシュアップを経て、表彰する静岡県SDGsビジネスアワードを開催しています。
(9月30日まで募集受付中。)
今回開催する講座は、ビジネスアワードで行う事業化・事業拡大支援の手前の、事業
アイデア構築を支援する講座です。



<https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com> >

3 留意事項

今年度静岡県SDGsビジネスアワードにエントリーいただいている法人も基礎コースを受講することができますが、
アワードで採択された場合、実践コースにはお申し込みいただけませんので予めご了承ください。
なお、本講座の受講の有無は静岡県SDGsビジネスアワードの選考には考慮されません。

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/08/01

タイトル ～ 交通安全意識向上に一役 ～
「交通安全マップ贈呈式」が開催されます！

担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課

連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2549



～ 交通安全意識向上に一役 ～
「交通安全マップ贈呈式」が
開催されます！

県と包括連携協定を締結しているあいおいニッセイ同和損害保険株式会社静岡支店と日本生命保険相互会社静岡支社は、県民の交通安全意識の向上を図るため、「テレマティクス技術(※)」を活用した交通安全意識向上コンテストを本年6月の1か月間にわたり実施し、交通危険箇所を抽出・図示した「交通安全マップ」を作成しました。

今回、本コンテストを後援した静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、下記により開催される贈呈式で、両社から「交通安全マップ」の寄贈を受けます。

1 実施日時・場所

令和7年8月8日(金)午前11時から おおむね30分間
静岡県庁別館7階第2会議室B

2 出席者

(1) 静岡県

暮らし・環境部県民生活局長 鈴木 孝子(すずき たかこ)

(2) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

・静岡支店 支店長 大熊 健志(おおくま けんじ)

・静岡第二支社 支社長 吉田 匡伸(よしだ まさのぶ)

(3) 日本生命保険相互会社

・静岡支社 支社長 井村 孝二(いむら こうじ)

・静岡支社 支社市場振興部長 島田 陽介(しまだ ようすけ)

3 式次第

・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 静岡支店長 開式挨拶

・日本生命保険相互会社 静岡支社長 挨拶

・「交通安全マップ」贈呈

・県民生活局長挨拶

4 連絡事項

取材を希望される場合は、前日の午後5時までに上記連絡先までご連絡願います。

※テレマティクス技術とは、専用タグを個人の車両に取付け、スマートフォンを連動させて走行データを取得し、結果を点数化して反映することで、利用者の安全運転を促すものであり、取得データに基づいて交通安全マップを作成することができる。

提供日 2025/08/01
タイトル 国際ロータリー第2620地区新ガバナーが知事を表敬訪問
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3726



国際ロータリー第2620地区新ガバナーが知事を表敬訪問します
～”I serve”で社会貢献を～

(要旨)
国際ロータリー第2620地区の新ガバナー、地区幹事に令和7年7月1日付けで就任した3名が、挨拶のため知事を表敬訪問します。
ロータリークラブは、世界200カ国以上で社会に奉仕する活動を行っています。

(概要)

- 1 訪問日時 令和7年8月7日(木) 午後3時45分から4時まで(15分間)
- 2 訪問者 ・2025～26年度 地区ガバナー 稲葉 雅之氏
・2025～26年度 地区幹事 杉本 興一氏
・2025～26年度 地区幹事 小川 嘉洋氏
※地区ガバナー…所属地区を代表する者。
※地区幹事…ガバナー任務の事務を総括し、地区会合の運営を円滑に進める役割を担う者。
- 3 場所 知事室(県庁東館5階)
- 4 内容 訪問者より就任挨拶、知事との意見交換、写真撮影等

<参考>ロータリークラブの概要

- ・国際ロータリーは、1905年にアメリカで誕生。最初のクラブが例会場所を輪番(ローテーション)で提供しあったことから「ロータリー」の名がついた。1920年、日本で最初の東京ロータリークラブが誕生した。
- ・世界で200以上の国と地域に約3万7千クラブ、会員数約120万人。日本国内では3ゾーン編成で34の地区に分かれており、2,204クラブ、会員数83,545人(2024年4月末現在)

【第2620地区について】

- ・静岡県は、山梨県とともに第2620地区に属し、74ロータリークラブ、会員数2,854人(2025年5月末現在)。
- ・主な活動は、クラブ奉仕(会員相互の親睦を深める協力体制づくり)、職業奉仕(会員が各自の職場でロータリーの理想となる模範を示し、その理想を分かち合うように勧める)、社会奉仕(地域社会の中でその社会が欲しているものを探し出し、そのニーズに対して適切な奉仕活動を行う)、国際奉仕(青少年留学生の派遣や受入れ、世界各国の災害などへの援助など世界的な社会奉仕活動を行う)等

参加者募集告知 ・ **催事等の当日取材** ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/08/01
タイトル 静岡県施設紹介フェア2025を開催します！
担当 財務部 行政経営課
連絡先 行政経営班
TEL 054-221-2911



(指定管理業務マッチングイベント)

「静岡県施設紹介フェア2025」を開催します！

静岡県内で指定管理業務を御検討の皆様と施設担当者の相談会を開催します！

【開催概要】

- **開催日**
令和7年8月7日(木)午前10時00分～午後3時30分
- **開催場所**
静岡県庁別館2階第一会議室
- **参加自治体**
静岡県、静岡市、浜松市、富士市、掛川市、下田市、小山町(7自治体)
- **開催内容**
個別相談会(事前予約制)
資料配付コーナー開設(予約不要)(午前10時00分～午後2時00分まで)
- **参加予定**

施設管理者	施設
静岡県(港湾企画課)	清水港湾交流センター等(5施設)
静岡県(環境ふれあい課)	県民の森、県立森林公園森の家、県立森林公園
静岡県(社会教育課)	三ヶ日青年の家
静岡市(中山間地振興課)	梅ヶ島コンヤの里レクリエーション施設、日影沢親水園
静岡市(生涯学習推進課)	生涯学習センター等(11施設)、清水区生涯学習交流館等(21施設)
浜松市	防災学習センター、市民協働センター、市民音楽ホール、天竜壬生ホール、雄踏総合体育館、春野福祉センター、緑化推進センター、雄踏総合公園
富士市	米の宮公園等(28施設)
掛川市	東遠カルチャーパーク総合体育館等(12施設)(予定)、遠州南部とうもんの里総合案内所
下田市	敷根公園
小山町	小山町生涯学習施設(11施設)

※イベント詳細は行政経営課のホームページを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/shiteikanri/1054673.html>

提供日 2025/08/01
タイトル 令和7年度第2回静岡県公立大学法人評価委員会の開催
担当 企画部 総合教育課
連絡先 大学班
TEL 054-221-3749



令和7年度 第2回静岡県公立大学法人評価委員会の開催

(要旨)

静岡県公立大学法人（静岡県立大学）及び公立大学法人静岡文化芸術大学の業務実績に関する評価等について審議するため、令和7年度第2回評価委員会を開催します。

(概要)

1 日時 令和7年8月8日（金） 13時30分～15時00分（予定）

2 会場 静岡県庁別館9階特別第一会議室

3 内容

【静岡県公立大学法人関係】

議題1 第3期中期目標期間の業務実績に関する評価について

議題2 運営費交付金に反映する成果指標の判定について

【公立大学法人静岡文化芸術大学関係】

議題3 運営費交付金に反映する成果指標の判定について

4 委員

伊東 幸宏	(公財)浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター長、静岡県教育委員、元 国立大学法人静岡大学学長
兼高 則之	公認会計士
櫻井 透	元(株)静岡銀行会長
佐藤 龍子	龍谷大学農学部教授
牧田 恵	常葉大学職員、元 県立浜松湖南高校校長

※「静岡県公立大学法人評価委員会」とは、地方独立行政法人法に定める知事の附属機関で、静岡県を設立団体とする公立大学法人の業務実績の評価を行うほか、知事による事前意見聴取に対する意見の提示を行う機関です。

提供日 2025/08/01
タイトル 【当日取材希望】静岡ブルーレヴズも「いざ、国勢調査！」～国勢調査2025広報イベント～
担当 企画部 統計活用課
連絡先 人口就業班
TEL 054-221-2995



【当日取材希望】

静岡ブルーレヴズも 「いざ、国勢調査！」
～ 国勢調査2025広報イベント～

1 概要

令和7年10月1日現在で実施される国勢調査を前に、本県唯一のプロラグビーチーム静岡ブルーレヴズの選手が国勢調査のインターネットによる回答をデモ体験！

国勢調査の実施を周知し、インターネット回答の簡単さ、便利さを発信します。

また、選手に国勢調査ノベルティを配布いただき、国勢調査への理解を深めていくイベントです。

(県キャラクター「ふじっぴー」も参加します)

2 ステージイベント

(1) 日時

令和7年8月6日(水) 午後1時30分～午後2時30分

※静岡ブルーレヴズ選手によるイベント終了後、お越しいただいた方もデモ体験していただくことができます。

(2) 会場

静岡県庁東館2階 県民サービスセンター内 しずおか情報ステージ

(3) 内容

- ・国勢調査の概要説明
- ・静岡ブルーレヴズ選手による国勢調査インターネット回答のデモ体験
- ・静岡ブルーレヴズ選手による国勢調査ノベルティの配布

(4) 静岡ブルーレヴズ参加選手

- ・郭 玫慶(かく ぶんけい) 選手(プロップ/87)

<https://www.shizuoka-blurevs.com/member/6619>

(5) 対象

どなたでも

(国勢調査ノベルティには限りがございます)

(県が用意したタブレット端末によりデモ体験をしていただくことができます)

3 その他

当日取材いただける場合は、開始5分前までに直接会場にお越しください。



国勢調査2025キャンペーンサイト <https://www.kokusei2025.go.jp/>

提供日 2025/08/04
タイトル 新たな工業用地の造成を開始！～企業局と藤枝市が協定を締結～
担当 企業局 地域整備課
連絡先 地域整備班
TEL 054-221-2174



新たな工業用地の造成を開始！

～企業局と藤枝市が協定を締結～

藤枝市岡部町内谷(うつたに)地区で、新たな工業用地の造成が始まります。同地区は、新東名藤枝岡部ICから約3km、東名焼津ICから約3km、国道1号藤枝バイパス沿いであり、企業立地環境はきわめて良好です。事業の開始にあたり、藤枝市役所にて造成事業の協定を締結します。

- 1 日時 令和7年8月7日(木) 午前11時から(30分程度)
- 2 場所 藤枝市役所西館3階 特別会議室(藤枝市岡出山1-11-1)
- 3 出席者 藤枝市 北村 正平 市長
静岡県企業局 柳川 典之 局長
- 4 協定内容
 - ・事業期間 令和7年度から令和10年度
 - ・事業費用 約26億円
 - ・役割分担 企業局：事業主体、藤枝市：地元調整、用地調整 等
 - ・造成方式 セミ・オーダーメイド
(企業局が工業用地を造成して市に売却、市が企業誘致・分譲する方式)
- 5 造成事業の概要
 - (1) 事業箇所 … 藤枝市岡部町内谷地区
 - (2) 規模 … 約5.3ヘクタール
 - (3) 位置 … 国道1号藤枝バイパス内谷ICから約1km



提供日 2025/08/04
タイトル 工事請負契約等に係る入札参加停止
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 建設業班
TEL 054-221-3059



工事請負契約等に係る入札参加停止

工事関係者事故等の再発を防止し、公共工事の受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱第2条第1項の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行います。

- 入札参加停止の内容
静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第1第7号(安全管理措置の不適切により生じた工事等関係者事故)に該当する。
- 措置対象業者及び停止期間

項目	措置対象業者
商号	株式会社室伏組
代表者氏名	代表取締役 室伏 良太
本店所在地	駿東郡小山町菅沼976-48
停止期間	1か月

- 入札参加停止の理由
静岡県沼津土木事務所が発注し、上記事業者が受注した令和6年度[第36-B2009-01号]二級河川鮎沢川6年災害復旧工事6年災査定第85号(護岸工)において、令和7年3月25日、安全管理の措置が不適切であったことにより、陸打ちしていた小口止めコンクリートの型枠脱型作業中に小口止めが倒れ、付近にいた作業員の頭部を直撃し死亡する事故が発生した。
- 停止期間の始期及び終期
令和7年8月5日から令和7年9月4日まで

(参考)
静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱別表第1第7号

措置要件	措置期間
県工事等の施工に当たり、安全管理の措置が不適切であったため、工事等関係者に死亡者又は負傷者を生じさせたと認められるとき。	2週間以上4か月以内

提供日 2025/08/04
 タイトル 富士山静岡空港における夏季繁忙期の予約状況
 担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
 連絡先 西垣、高橋
 TEL 054-221-3166



富士山静岡空港における夏季繁忙期の予約状況

1 要旨

富士山静岡空港において定期便を運航する航空会社から、夏季繁忙期（8/8から8/17まで）の予約状況の提供がありましたのでお知らせします。（8/4現在）

2 予約状況（○：空席あり ▲：残りわずか ■：空席待ち受付中又は満席 ※各社基準による）

【国内線】

○静岡発

路線	札幌線 (新千歳)		札幌線 (丘珠)		出雲線	福岡線			熊本線	鹿児島線	沖縄線
静岡発	11:30	14:00	8:50	14:05	8:05	16:40	17:40	9:20	12:25	12:45	
現地着	13:15	15:45	10:35	15:20	9:50	18:25	19:25	11:00	14:00	15:10	
便名	FDA163	ANA1261	FDA171	FDA185	FDA143	FDA145	FDA147	FDA113	FDA133	ANA1263	
共同運航	JAL4323	-	JAL4331	JAL4337	JAL4312	JAL4314	JAL4316	JAL4301	JAL4305	-	
8/8(金)	■	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
9(土)	■	▲	■	▲	■	■	■	▲	■	■	
10(日)	■	▲	▲	▲	■	▲	▲	▲	■	▲	
11(月)	■	▲	■	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
12(火)	▲	■	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
13(水)	■	■	■	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
14(木)	▲	▲	▲	▲	▲	○	▲	○	▲	▲	
15(金)	▲	▲	▲	○	○	▲	○	○	▲	▲	
16(土)	▲	▲	▲	○	▲	▲	▲	○	▲	▲	
17(日)	▲	▲	▲	○	▲	▲	○	○	▲	▲	

○静岡着

路線	札幌線 (新千歳)		札幌線 (丘珠)		出雲線	福岡線			熊本線	鹿児島線	沖縄線
現地発	11:40	10:15	17:40	15:55	9:25	10:20	18:55	18:45	14:30	11:00	
静岡着	13:30	12:05	19:35	17:05	10:55	11:50	20:25	20:10	16:05	13:20	
便名	FDA164	ANA1262	FDA176	FDA186	FDA142	FDA144	FDA146	FDA118	FDA134	ANA1264	
共同運航	JAL4324	-	JAL4332	JAL4338	JAL4313	JAL4315	JAL4317	JAL4302	JAL4306	-	
8/8(金)	○	○	▲	▲	○	▲	▲	○	○	▲	
9(土)	▲	▲	○	○	▲	▲	▲	○	▲	▲	
10(日)	○	○	▲	○	▲	▲	○	○	○	▲	
11(月)	○	○	▲	○	▲	▲	▲	○	○	○	
12(火)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	○	▲	▲	
13(水)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
14(木)	■	■	■	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
15(金)	■	▲	■	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
16(土)	■	▲	■	▲	▲	■	■	▲	▲	▲	
17(日)	■	■	▲	○	▲	■	■	▲	■	▲	

(予約案内)

- ・ANA (NH) 電話：0570-029-222 (国内線)
 - ・FDA 電話：0570-55-0489
 - ・JAL (JL) 電話：0570-025-022 (国内線)
- ※予約のお問合せについては、各航空会社に御連絡ください。

【国際線】

○静岡発

路線	ソウル線		上海線	香港線	青島線
静岡発	10:10	17:55	13:40	14:45	19:50
現地着	12:25	20:10	16:00	18:05	22:05
便名	7C1602	7C1604	MU2020	T0895	QF9906
共同運航	-	-	JL5647	CX5895	-
8/8(金)	○	▲	▲	-	-
9(土)	▲	▲	-	▲	-
10(日)	▲	▲	▲	-	-
11(月)	▲	▲	▲	-	-
12(火)	▲	▲	-	○	-
13(水)	▲	▲	○	-	-
14(木)	▲	▲	-	○	○
15(金)	▲	○	○	-	-
16(土)	▲	○	-	○	-
17(日)	■	○	○	-	-

○静岡着

路線	ソウル線		上海線	香港線	青島線
現地発	6:50	15:10	9:05	8:55	15:00
静岡着	8:55	17:05	12:40	14:00	19:00
機名	7C1601	7C1603	MU2019	UO894	QW9905
共同運航	-	-	JL5646	CX5894	-
8/8(金)	○	○	○	-	-
9(土)	○	▲	-	○	-
10(日)	○	▲	○	-	-
11(月)	○	▲	○	-	-
12(火)	▲	▲	-	○	-
13(水)	▲	▲	○	-	-
14(木)	▲	▲	-	○	▲
15(金)	■	▲	○	-	-
16(土)	▲	▲	-	▲	-
17(日)	▲	■	▲	-	-

※杭州線は欠航中

(予約案内)

- ・チェジュ航空(7C) 電話:0570-001-132
 - ・中国東方航空(MU) 電話:054-652-1212
 - ・香港エクスプレス(UO) 電話:03-4487-0264
 - ・青島航空(QW)(代理店 日本国際航空サービス株式会社)
電話:03-3546-1030
 - ・JAL(JL) 電話:0570-025-103(国際線)
 - ・キャセイパシフィック航空(CX) 電話:03-4578-4132
- ※予約のお問合せについては、各航空会社に御連絡ください。

提供日 2025/08/04

タイトル (8/21オンライン開催) 未来をつくる環境ビジネスを表彰する「静岡県SDGsビジネスアワード」の応募説明会を開催します！

担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課

連絡先 企画班

TEL 054-221-3597



(8/21オンライン開催) 未来をつくる環境ビジネスを表彰する「静岡県SDGsビジネスアワード」の応募説明会を開催します！

県内の環境ビジネスの拡大に向け、環境課題の解決に貢献する事業アイデアを幅広く募集し、専門家とのブラッシュアップを経て、未来をつくる環境ビジネスを表彰する「静岡県SDGsビジネスアワード」の応募を受付中です。

このたび、8月21日に、本アワードの概要や応募する際のポイント等について、総合プロデューサーの谷中修吾氏とともに解説する応募説明会をオンライン開催します。

1 応募説明会概要

(1)日 時 令和7年8月21日(木)午後3時から午後4時まで(オンライン)

(2)申込方法 特設HPのお申し込みフォームに入力し送信

<https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com/seminar-2025>

(3)内 容 アワードの概要や応募方法、応募時のポイント等に関する説明

2 静岡県SDGsビジネスアワード募集概要

(1)募集期間 9月30日(火)まで

(2)募集テーマ 静岡県内における環境課題の解決に貢献する事業アイデア

(3)応募方法

特設HP掲載の応募用紙に記入し、メールにて送付。

(4)採択・表彰

7団体程度を採択し、事業アイデアのブラッシュアップを実施後、表彰。

静岡県SDGsビジネスアワード特設HP



<https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com> >

3 今後のスケジュール

日程	内容
8月21日(木)	応募説明会(web開催)
9月30日(火)	募集締切
10月上旬	書類審査結果発表
10月16日(木)	プレゼン審査会(オンライン)
10月下旬	採択団体発表
11月6日(木)	キックオフミーティング
12月～令和8年2月	メンタリング(伴走支援)
3月中旬(予定)	発表会、表彰式

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/08/04
タイトル 静岡県と株式会社サカイ引越センターとの災害応急対策協定締結式を開催します！
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



静岡県と株式会社サカイ引越センターとの 災害応急対策協定締結式を開催します！

静岡県は、株式会社サカイ引越センターと、災害時における避難所の環境改善や、平時における県民への防災対策の普及啓発を目的とした災害応急対策協定を締結します。また、締結に当たり以下のとおり締結式を開催します。

1 協定締結式

- (1) 日時：令和7年8月8日（金） 10:30～11:00
(2) 場所：静岡県庁 東館5階 特別会議室
(3) 出席者（協定締結者）：

静岡県	知事 鈴木 康友
株式会社サカイ引越センター	代表取締役社長 田島 哲康（たじま てつやす）

- (4) 内容：協定書への署名、記念撮影ほか

2 協定の主な内容

名称	災害時における物資支援業務等の災害応急対策に関する協定	
対象	・県内で災害が発生又は発生するおそれがある場合 ・他県で発災し本県が支援する場合	
内容	災害時	・避難所等における株式会社サカイ引越センター保有資材等を活用した緊急時簡易型ベッド等の供給、組み立て業務 ・梱包用ダンボールの供給業務 ・物資の緊急・救援輸送業務 ・広域物資輸送拠点等における物資の荷さばき業務
	平時	県民への防災対策に係る普及啓発への協力

3 取材について

直接会場にお越しく下さい。

提供日 2025/08/04

タイトル 大学生が本県の産業を学び、企業実習に向けたグループワークに臨みます！～2025年夏の静岡県キャリア教育プログラム事前学習の開催～（取材依頼）

担当 企画部 総合教育課

連絡先 総合教育班

TEL 054-221-3764



1 要旨

静岡県は、主に大学1・2年生を対象とした、「2025年夏の静岡県キャリア教育プログラム」を開催します。同プログラムでは、複数の県内企業での就業体験と事前・事後の学習を組み合わせ、大学生に地域の産業や企業の魅力を学ぶ機会を提供します。

このたび、静岡県の産業や企業の特徴を学ぶ講義と、企業実習に向けた個々の目標を設定するグループワークから構成される「事前学習」を以下のとおり実施します。就職や職業等、『働く』に初めて接する大学生のリアルな声を聞くことのできる数少ない機会です。

《2025年夏の静岡県キャリア教育プログラム全体日程》

日程	場所	内容
7月28日～8月6日	オンデマンド	事前学習 ・ガイダンス ・メッセージ「参加者に期待すること」 《大学・企業関係者》 ・講義「社会で働くことへの理解と意識醸成」 《静岡大学教授 宇賀田栄次》
8月6日	静岡県男女共同参画センター（あざれあ）	事前学習 ・講義「静岡県の産業」 《静岡産業大学教授 小泉祐一郎》 ・目標、課題の設定 《静岡大学教授 宇賀田栄次》
8月18日～9月9日	県内企業	企業実習 3～5日間の企業実習 （内容は各企業ごとに異なる。）
9月11日	静岡市産学交流センターB-nest	事後学習 ・プログラムの成果の発表 ・参加者へのフィードバック（実習先企業関係者及びキャリア教育検討会議委員からのコメント等） ・まとめ 《静岡大学教授 宇賀田栄次》 ・参加学生と企業との交流

2 事前学習概要

(1) 日時：令和7年8月6日（水）13時15分～16時30分（対面で実施）

(2) 場所：静岡県男女共同参画センター（あざれあ）
（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）

(3) 参加学生：県内大学生9名

(4) 内容：

項目	詳細	講師
講義	静岡県の産業（本県の産業や企業の特徴）	静岡産業大学 小泉祐一郎教授
講義・グループワーク	・目標・仮説の設定 ・参加学生同士の共有・議論 ・企業実習の参加に当たってのポイント	静岡大学 宇賀田栄次教授

3 お問合せ

取材いただける場合には、令和7年8月6日（水）10時までに、下記のいずれかの機関まで連絡をお願いいたします。

- ・ 県企画部総合教育課総合教育班
電話：054-221-3764
- ・ 公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム事務局（運営委託先）
電話：054-249-1818
住所：〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1もくせい会館2階
URL：<https://www.fujinokuni-consortium.or.jp>

4 その他

8月18日（月）～9月9日（火）の期間中に、県内企業で実習を行います。（実習日、内容は各企業ごとに異なる。）取材を希望される場合には、上記のいずれかの機関まで個別に御相談ください。

（参考）静岡県キャリア教育プログラムHP

https://www.fujinokuni-consortium.or.jp/introduction/course03/career_kyouiku_programs/

提供日 2025/08/05
タイトル 科学技術高校理数科「科学教室」を開催
担当 教育委員会 静岡県立科学技術高等学校
連絡先 理数科 科学教室 担当 内田 匡
TEL 054-267-1100



科学技術高校理数科「科学教室」を開催

理科・数学の様々な分野を学んで、視野を広げて行こう！！

科学技術高校では、理数科「科学教室」を、小学生、中学生を対象として開催します。この科学教室は、平成20年の本校開校時に理数科を設置して以来、中学生の皆さんに理数系科目への興味を深めてもらうことを目的に実施しています。

今年度は全7講座を開催します。新講座の小学生講座、中学生対象の数学講座に加え、理科の全4分野「化学・生物・物理・地学」の講座を開講します。

8月は、以下のように、小学生講座と数学講座・地学講座を開講します。

- 日時
令和7年8月6日(水) 13:00～14:30 小学生講座
令和7年8月21日(木) 13:00～14:30 数学講座
令和7年8月21日(木) 14:45～16:15 地学講座
- 会場
科学技術高等学校(静岡市葵区長沼500-1)
- 内容
・小学生講座「かわいしたんけんたい！～石からわかる川のひみつ～」
・数学講座「ハノイの塔で学ぶ！2進数のヒミツ」
・地学講座「化石モデルの復元と科学的なものの見方」
- 参加者
小学生講座 小学生7人、数学講座・地学講座(両講座受講)中学生15人
- 「科学教室」(今後のスケジュール)
9月27日(土)生物講座「光合成色素の分離」
地学講座「化石モデルの復元と科学的なものの見方」
(対象中学生 申込期間 8月12日から9月7日 各15人)
11月8日(土)化学講座「自分だけの鏡や絵の具をつくってみよう」
物理講座「電気と磁気に関する探究活動」
(対象中学生 申込期間 9月23日から10月19日 各15人)
- その他
科学技術高等学校ホームページ(講座に関する記事は「学校からのお知らせ」に掲載しています)
<https://www.sths.ed.jp/ws/>
- 問合せ先
静岡県立科学技術高等学校
理数科 科学教室 担当 内田 匡
電話番号 054-267-1100

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/05
タイトル 令和7年度第1回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します
担当 交通基盤部 都市局地域交通課
連絡先 TEL 054-221-3194



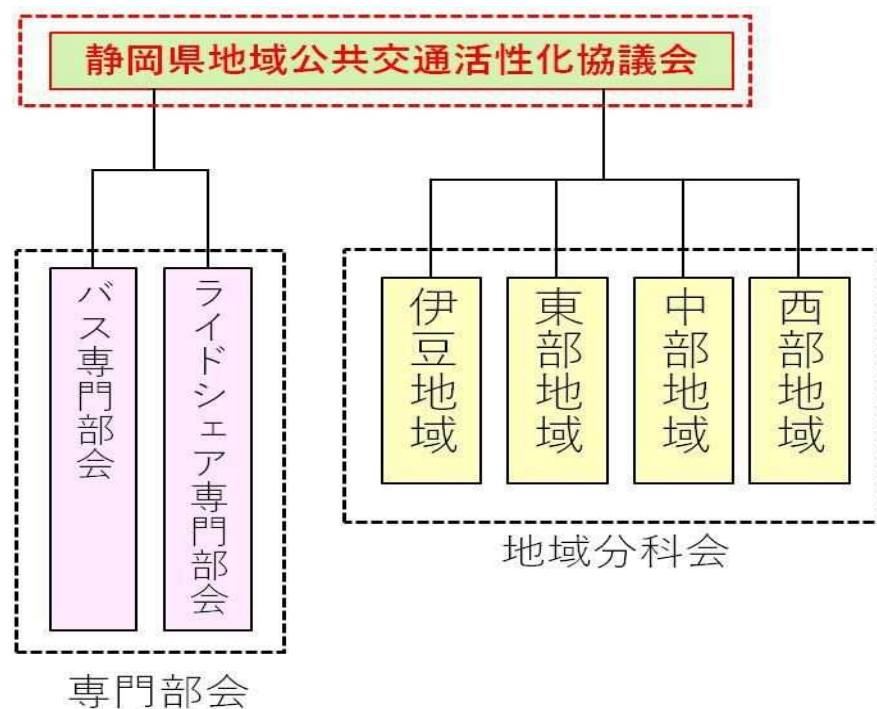
令和7年度第1回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します。

令和6年度からスタートした“ふじのくに”地域公共交通計画について、昨年度の決算報告や事業計画の進捗状況等について、評価・協議します。

- 日時
令和7年8月8日(金) 午後2時15分から午後4時まで
- 場所
県庁西館4階第1会議室ABC(静岡市葵区追手町9番6号)
※オンライン併用
- 内容
(1)協議内容
・令和6年度決算報告について
・“ふじのくに”地域公共交通計画の令和6年度の評価
- 出席者
静岡県地域公共交通活性化協議会委員 70人 ※web参加含む
(交通事業者、国、県、各市町、学識経験者等)
- 傍聴(定員 5名)
傍聴を希望される方は、以下の問合せ先まで、電話又はメールにて住所・氏名・連絡先をお知らせください。
傍聴の受付は、先着順で行い、定員になり次第終了します。
発熱、咳等、風邪のような症状がある場合は、傍聴を控えていただくようお願いいたします。
- 取材等
取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
(当日午後1時30分受付開始)
- 問合せ先
静岡県交通基盤部都市局 地域交通課
電話:054-221-3194
メール:koutukyou@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】

「静岡県地域公共交通活性化協議会(以下、協議会)」は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画の策定及び実施等に関する協議を行うことを目的に、令和4年7月に設置した法定協議会です。



提供日 2025/08/05
タイトル 【県内初確認】ハウスみかんの害虫「ワタミヒゲナガゾウムシ」に注意！
担当 経済産業部 農林技術研究所
連絡先 病害虫班
TEL 0538-36-1543



【県内初確認】

ハウスみかんの害虫「ワタミヒゲナガゾウムシ」に注意！

●要旨

令和7年7月に、県西部のハウスみかんにおいて、害虫「ワタミヒゲナガゾウムシ」による被害が初めて確認されたことから、令和7年度病害虫発生予察特殊報第1号を発表しました。

●概要

1 病害虫名 和名：ワタミヒゲナガゾウムシ
学名：Araecerus fasciculatus (DeGeer) [= Araecerus coffeae (Fabricius)]

2 発生物 温州みかん（施設栽培）

3 発生経過

- 令和7年7月に静岡県西部地域の温州みかん（施設栽培）（すなわち「ハウスみかん」）において、収穫前の果実が早期着色し、樹上から落下する被害が発生しました。樹上の腐敗果や落果には虫が寄生していました。
- 本虫の同定を農林水産省名古屋植物防疫所清水支所に依頼した結果、ワタミヒゲナガゾウムシであることが判明しました。
- 本種の発生は県西部地域における一部のハウスみかん園のみで確認されています。なお、国内では露地みかんでの直接的な被害は確認されていません。

4 特徴

- 分布
海外では、熱帯・亜熱帯地方を中心に広く世界に分布しています。
国内では、本州、四国、九州及び沖縄に分布しています。ハウスみかんでは、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、愛媛県、香川県、高知県、和歌山県、徳島県など本県を含む計10県において被害が確認されています。
- 寄主植物
国内では、ハウスみかん、にんにくでの被害が報告されています。また、海外では、かんきつ類、にんにくの他、アボカド、落花生、ワタ、コーヒー、カカオ、サツマイモ、サトウキビ、ジャガイモ、トウモロコシなどの各種作物への被害が報告されています。
- 形態
成虫は、体長3～5mm程度で暗～黒褐色のまだら模様を呈し、素早く飛翔します。幼虫は、体長1.5～5.5mm程度で白色のイモムシ状であるが脚はありません。蛹は体長4.5mmで乳白色、卵は0.3～0.5mmで光沢のある白色鶏卵形です。
- 被害
温州みかんでは、本種が生理落果や摘果後の果実に産卵して増殖後、果皮に2～3mmの穴を開けて羽化し、樹上の健全果実にも産卵します。その後、ふ化幼虫は果実を加害し、早期着色や落果を招きます。

5 防除対策

- 令和7年7月現在、登録農薬はテルスター水和剤（希釈倍数：1000倍、使用時期：収穫前日まで）のみであり、成虫発生期に散布します。
- 生理落果や摘果後の果実は発生源となるので、袋への密封や園外で埋設する等、適切な除去を徹底します。

6 特殊報の提供先

農協等の指導機関に提供するとともに、病害虫防除所ホームページ（<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/1058658/boujo/index.html>）で情報を公開します。

7 情報の問合せ先

病害虫防除所 TEL：0538-36-1543

提供日 2025/08/05
タイトル アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会による要請活動
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区 推進協議会による要請活動について

来年度の政府予算の概算要求に向け、アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会（会長 愛知県知事）による国への要請活動を下記のとおり実施します。
なお、相手先の都合等により、予定が急きょ変更される場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

1 日時・要請先等

令和7年8月6日（水）

予定時間	要請先	内容	取材	場所
11:25～11:40	内閣府（地方創生） 伊東 良孝 大臣	国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の推進について	頭撮り可	中央合同庁舎 8号館11階 大臣室

※「2026年度国の施策・取組に対する愛知県からの要請」に合わせて実施

2 要請者

愛知県知事 大村 秀章
（アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会 会長）
岐阜県、三重県、長野県、静岡県、名古屋市
名古屋商工会議所 常務理事・事務局長 田中 豊
一般社団法人中部経済連合会 常務理事 根本 恵司

3 要請事項

別添要請書 国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の推進についてのとおり。

4 問合せ先

経済産業部 産業革新局 新産業集積課 技術振興班
TEL：054-221-2985

※取材を希望される場合は、相手先に社名・記者氏名・緊急連絡先（携帯電話等）を連絡する必要がありますので、8月5日（火）午後5時までに御連絡ください。

提供日 2025/08/05
タイトル 静岡ジェードによる平木副知事表敬訪問
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



静岡ジェードの代表及びチーム関係者が、Tリーグ参入3年目のシーズン開幕にあたっての挨拶のため、平木副知事を表敬訪問します。

- 日時 令和7年8月7日（木）10時00分から10時30分まで
- 場所 県庁東館5階 副知事室
- 訪問者 静岡ジェード
一杉直 代表取締役
町飛鳥 監督兼選手
- 次第 (1) 訪問者紹介
(2) リーグ開幕への抱負
(3) 歓談
(4) 記念撮影

※囲み取材は県庁東館5階特別応接室で行います。

(参考)
静岡ジェード概要
設立: 2022年
運営会社: 静岡オクシズUU株式会社
リーグ: ノジマTリーグ (男子プロ卓球リーグ)
所属選手: 8名 (2025年7月11日時点)
成績: 6勝19敗6位 (2024-2025シーズン)

提供日 2025/08/05
タイトル 水難事故多発警報（全県警報）の発令
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 静岡県水難事故防止対策協議会事務局
（消防保安課 産業保安班）
TEL 054-221-2269



— 危機管理情報 —

「水難事故多発警報」を発令します！ 水の事故に注意しよう！

令和7年7月28日（月）から8月3日（日）までの1週間に、県内全域において7件の水難事故（死亡者5人、無事救出者2人）が発生したため、静岡県水難事故防止対策協議会は、令和7年8月5日（火）から11日（月）までの間、県内全域に「水難事故多発警報」を発令します。

水の事故を未然に防止するために、「水の事故を防ぐための注意事項」に御留意ください。

- 1 名称 水難事故多発警報（全県警報）
- 2 対象地域 静岡県全域
- 3 期間 令和7年8月5日（火）から8月11日（月）まで
- 4 発令の根拠
水難事故多発警報等発令要綱
第5（2）警報 ア 全県警報
「全県的に水難事故が異常に多発しているとき」による。

※「全県的に異常に多発」とは、県内全域において、水難事故が1週間でおおむね4件を超え、かつ、次の計算方法に基づいて算出した点数の合計がおおむね10点を超えた場合。
・死亡者・行方不明者は1名につき各2点
・負傷者・無事救出者は1名につき各1点

〈水の事故を防ぐための注意事項〉

- 1 危険な場所には近づかない。
- 2 飲酒後、睡眠不足、疲労時等の体調不良時には水に入らない。
- 3 自分の体力、技術を過信しない。
- 4 子供から目を離さない。
- 5 海水浴場、プールなどではルールを守る。
- 6 気象状況に注意し、悪天候時は水場に近づかない。
- 7 魚釣りやボートに乗る時は必ずライフジャケットを着用する。

【参考】

- 1 県内の水難事故発生状況（1月1日から8月3日まで）
 - ・令和7年は、30件の事故が発生し、死亡者14人、行方不明者1人、負傷者4人、無事救出者14人。
 - ・令和6年同期間と比較すると、発生件数、事故者総数ともに増加。

（水難事故発生状況）

年	月	発生件数（件）	死亡者（人）	行方不明者（人）	負傷者（人）	無事救出者（人）	事故者総数（人）
令和7年	1月～5月	9	4	1	1	6	12
	6月	5	2	0	2	1	5
	7月	10	3	0	1	6	10
	8月（3日まで）	6	5	0	0	1	6
	合計	30	14	1	4	14	33
令和6年	1月～5月	7	4	0	1	2	7
	6月	6	1	0	2	4	7
	7月	9	3	1	1	4	9
	8月（3日まで）	1	1	0	0	0	1
	合計	23	9	1	4	10	24

※令和7年の状況は速報値。

- 2 県内の行為別水難事故発生状況（1月1日から8月3日まで）
 - ・令和6年同期間と比較すると、シュノーケリングやスキューバダイビング中の事故が増加している。

行為別	令和7年	令和6年
水泳中	3人	3人
ボート遊び	5人	2人

水遊び	5人	4人
魚釣(採)り	9人	8人
通行中	0人	2人
救助中	1人	2人
シュノーケリング	3人	0人
スキューバダイビング	3人	0人
サーフィン	1人	0人
その他	3人	3人
合計(人)	33人	24人

※令和7年の状況は速報値。

3 水難事故多発警報の発令状況

- 今年2回目の水難事故多発警報を発令。(7月31日に地域警報を発令済)
(令和6年は発令なし)

年	警報種別	発令期間
令和7年	地域警報	7月31日～8月6日
令和5年	全県警報	9月6日～9月12日
令和5年	地域警報	8月31日～9月6日

提供日 2025/08/06
タイトル 【小学生が先生を体験！】県立工科短期大学校で
小学生職場体験講座を実施します！
担当 経済産業部 工科短期大学校教務課
連絡先 教務課 平賀
TEL 054-345-2033



【小学生が先生を体験！】 県立工科短期大学校で小学生職場体験講座を実施します！

小学生及びその保護者に対して本校及び職業訓練指導員をPRすることを目的として、職業能力開発課の事業である「小学生職場体験講座」を活用し、指導員体験を実施します。

1 体験講座の概要

- (1) 日時 【1回目】 8月13日（水）10時00分から12時00分まで
【2回目】 8月13日（水）13時30分から15時30分まで

(2) 場所 静岡県立工科短期大学校（静岡市清水区楠160）

(3) 内容

「3種類のものづくり体験 × 先生なりきり体験！」
子どもたちが県立工科短期大学校の先生として、ものづくり体験を教えます！

【体験の流れ】

- 参加者は3つのグループに分かれて、3つのうちのいずれかのものづくり体験をします。
- 完成後、指導員からものづくり体験の教え方を伝えます。
- 別々の体験をした参加者3人でグループを組み直し、先生役として他の2人に対してものづくり体験をしてもらいます。
- 先生役が終わった後は、生徒役としてものづくり体験をします。
- 最後はものづくり体験で作った水てっぽうで遊びます。
(ものづくり体験は、塩ビ管みずてっぽう、木製ネームプレート、電気工作を用意しています。)

2 参加者

県内小学生及び中学生 19人

3 参考

○職業訓練指導員とは

公共職業能力開発施設等で就職に必要な知識や技能を教える専門職であり、求職者や在職者、学卒者、障がい者など、幅広い層を対象に職業訓練や就職支援を行う

県内には、県立工科短期大学校静岡キャンパス及び沼津キャンパス、県立浜松技術専門校、県立あしたか職業訓練校の4箇所の県立職業能力開発施設がある

○静岡県立工科短期大学校の概要

グローバル化や科学技術の進展による大きな変化に対応できる人材を育成するため、令和3年4月に開校

静岡キャンパス（3学科）：機械・制御技術科、電気技術科、建築設備科

沼津キャンパス（3学科）：機械・生産技術科、電子情報技術科、情報技術科

提供日 2025/08/06

タイトル 富士山を望む「白糸の里」で「鱒釣り交歓会」が開催されます！

担当 経済産業部 富士農林事務所農村計画課

連絡先

TEL 0545-65-2201



幸福度日本一の静岡県

富士山を望む「白糸の里」で「鱒釣り交歓会」が開催されます！

1 要旨

ふじのくに美しく品格のある邑(むら)に登録されている「白糸の里(富士宮市原)」は、地域に暮らす住民や、お盆で故郷に帰省した子供や孫たちとの交流を目的として、毎年お盆休みに「鱒釣り交歓会」を開催しています。富士山からの清涼な湧水の流れる原川が、多くの地域内外の家族で賑わう恒例行事となっています。本年度も下記日程で開催されますので、お知らせします。

2 概要

日時	令和7年8月14日(木) 午前9時00分～正午
場所	原川親水公園(白糸小学校東側)記念碑前 駐車場:白糸小学校
主催者	ふじのくに美しく品格のある邑「白糸の里」
内容	・鱒釣り、鱒つかみ取り ・子供たらい乗り(参加賞あり)…10時過ぎから実施

3 取材について

現地に直接お越しください。

4 その他

■「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑(むら)」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和7年3月末時点で155の地域が認定されています。



■「白糸の里」とは？

県営ほ場整備事業「白糸地区」で整備された圃場を「平成棚田」と命名し、地域のシンボルとしてイベント等に活用しており、外部の力をうまく取り入れながら、地域に人を呼び込み、魅力ある邑づくりを行っています。

- ・平成26年度「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」知事顕彰受賞
- ・平成28年度「静岡景観賞」優秀賞受賞
- ・令和元年度「ふじのくに美しく品格のある邑(むら)」連合奨励賞受賞

提供日 2025/08/06
タイトル パートナーシップ構築宣言の実効性向上をテーマに「静岡県中小企業・小規模企業振興会議」を開催します！
担当 経済産業部 商工業局商工振興課
連絡先 商工振興班
TEL 054 (221) 2990



8月21日「静岡県中小企業・小規模企業振興会議」を開催します

本県の中小・小規模企業の振興施策を効果的に推進するため、静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例第13条に基づき、中小・小規模企業、商工団体等の支援機関が参加して情報・意見交換を行う「静岡県中小企業・小規模企業振興会議」を開催します。

<会議概要>

日時	令和7年8月21日（木） 午後2時～午後4時
場所	県庁別館9階特別第二会議室
出席者（予定）	県内中小企業・小規模企業、 県内支援機関（商工団体・金融機関）、 経済産業部長、商工業局長、商工業局関係課長 等 約20人
内容	パートナーシップ構築宣言の実効性の向上と価格転嫁及び取引適正化の推進
その他	・傍聴を希望する場合は、8月20日（水）午後5時までに商工振興課（担当：牧野）まで御連絡ください。 ・希望者が多数の場合は調整を行うことがあります。

<参考> 静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例

第13条

県は、中小企業・小規模企業の振興のための施策の実施に当たっては、その施策を効果的に推進するため、県、中小企業・小規模企業及び中小企業・小規模企業支援機関が参加する会議の開催その他の方法により、中小企業・小規模企業及び中小企業・小規模企業支援機関の意見を聴くものとする。

提供日 2025/08/06

タイトル 「静岡県ファンドサポート事業」の公募要領等を公開！
～スタートアップの皆様等からの相談も受け付けます。ぜひご利用ください！！～

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



1 要旨

県では、スタートアップ（SU）の資金調達を支援するため、県が認定したベンチャーキャピタル（VC）から出資を受けたSUに対して交付金を交付する「静岡県ファンドサポート事業」を今年度新たに実施します。SUの公募開始に先立ち、公募要領等を公開しました。また、8月6日(水)から9月30日(火)まで、申請を検討しているSU等の相談の受付を開始します。

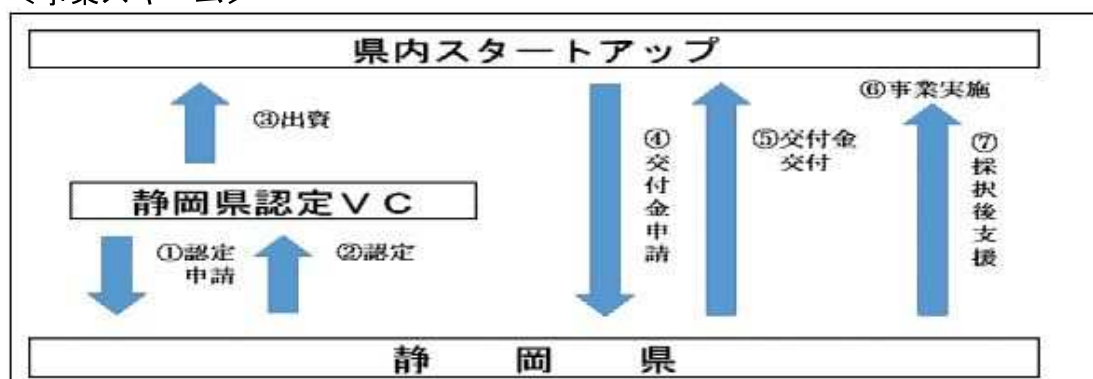
2 事業概要

区分	内容
事業名称	静岡県ファンドサポート事業
事業概要	県が認定したVCから出資を受けたSUに対して交付金を交付
対象事業	○以下のいずれかに該当し、県内で実施する事業 ・次世代産業関連プロジェクトに関連する分野(ファルマ、CNF、MaOI等) ・県内企業との協業や地域の課題解決に資する分野 ○当該事業の実施にあたり、R7.4.1～R8.3.31までに認定VCから出資を受けること
主な対象者要件	・県内に本社又は主たる事業所を置く中小事業者（登記必要）【共通】 ・2年以内に本県内の事業所で正社員を新規雇用又は役員を新たに配置【一般枠】 ・起業から5年以内で研究開発を実施【シード枠】
交付率・上限額	<シード枠> 2/3 上限1,000万円 <一般枠> 1/2 上限4,000万円
交付総額	4億円 ※ 全体で10件程度を想定
採択後のSU支援	成長支援（専門家助言、事業展開支援等） 財務管理体制の強化（経理指導、定期的な検査）

<スケジュール>

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
VC認定		公募	審査	★公表						
SU採択			事前相談	公募	審査	★公表	交付金交付、支援			

<事業スキーム>



3 公募要領等の公開と事前相談について

区 分	内 容	
公開資料	<p>下記事業HPにて、交付要綱、公募要領、FAQなどを公開しています。 https://shizuoka-fundsupport.com</p>	
事前相談	実施内容	<p>本事業への申請を予定しているSUを対象に事前相談を受け付けます。 対象者要件や対象事業、支援内容ほか本事業について御質問にお答えします。 なお、事前相談にあたっては下記事業HPにて公開しているSUの公募要領を御一読のうえ、お申込みください。 ※事前相談はオンラインにより実施</p>
	受付期限	令和7年8月6日(水) ～ 令和7年9月30日(火)
	申込方法	<p>事業HPよりお申込みください。 https://shizuoka-fundsupport.com</p> 
スケジュール(予定)	<p>SU公募：10月1日(水) ～ 11月12日(水) 審査：12月中旬(1次審査：書類、2次審査：面談) 公表：12月下旬</p>	

提供日 2025/08/06

タイトル 県試験研究機関の令和6年度10大トピックスを
発表！

担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課

連絡先 研究調整班

TEL 054-221-2609



令和6年度の県試験研究機関の研究のうち、特に顕著な成果のあったものを「静岡県試験研究10大トピックス」として選定し、ホームページで公表します。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kenyukaihatsu/10topics/1075961.html>

1 選定研究(一覧)

課題	研究所	担当者
早生樹による新たな森林経営モデルを開発！	農林技術研究所 森林・林業研究センター	上席研究員 山田 晋也 (053-583-3121)
静電気で花粉の付着を向上させた受粉機を開発！少ない花粉で果実生産の省力化を実現	農林技術研究所	上席研究員 牧田 英一 (0538-36-1551)
伊豆特産カンキツ‘ヒュウガナツ’のカットバック処理による栽培省力化	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	研究員 石下 春咲 (0557-95-2341)
田子の浦港浚渫工事の脱水処理土を利用して牧草の収量がUP！	畜産技術研究所	研究調整官 塩谷 治彦 (0544-52-0146)
浜名湖のアサリ減少要因の解明と増殖対策の実施	水産・海洋技術研究所	研究科長 鈴木 朋和 (053-592-0139)
ニジマスの疾病「ラッシュ」の診断方法と防除法の開発	水産・海洋技術研究所	主任研究員 高田 伸二 (0544-52-0311)
新たな静岡酵母の開発研究と酒造業界支援の取組	工業技術研究所 沼津工業技術支援センター	主任研究員 鈴木 雅博 (055-925-1101)
デジタルツインとIoTで加速する！働き方改革の実現に向けて	工業技術研究所	機械電子科長 山下 清光 (054-278-3027)
AI技術を用いた光化学オキシダント当日濃度予測手法の開発	環境衛生科学研究所	技師 横澤 賢 (054-625-9124)
クラウドファンディングを活用し、抗がん剤研究を推進(大切な人を救う「抗がん剤」を創りたい！創薬プロジェクト2024)	環境衛生科学研究所	主任 三原 寛貴 (054-625-9138)

研究概要については、別紙に記載する。

提供日 2025/08/06
タイトル 浜松いわた信用金庫で「障害のある人の芸術作品展」を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



浜松いわた信用金庫で 「障害のある人の芸術作品展」を開催します

1 要旨

- ・県が運営する静岡県障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」による展示会「風を創るひとたち西部展」を浜松いわた信用金庫きらりタウン支店で開催します。
- ・浜松市内の作家により制作された作品を展示しています。
- ・作者の個性と自由な感性が光る原画作品を、ぜひ間近でご覧ください。

2 概要

(1) イベント名称

みらーと風を創るひとたち 西部展

(2) 開催日時

令和7年8月5日(火)～8月29日(金)※土日祝休み
09:00～15:00※11:30～12:30は昼食時間のため入場不可

(3) 場所

浜松いわた信用金庫きらりタウン支店(静岡県浜松市浜名区染地台3-32-19)

(4) 出展団体

- ・鈴木今朝彦(天竜厚生会・厚生寮)
- ・森大記(恵松学園)
- ・遠江学園まつかさ
- ・璃加(ビバ～舞阪～)

(5) 連絡先

静岡県障害者文化芸術活動支援センター みらーと 西部拠点 担当:鈴木
〒430-0929 静岡県浜松市中区中央1-12-1 静岡県浜松総合庁舎10階
TEL・FAX 053-458-7600
ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「ふぁいんダー」<https://findart.jp>



タイトル未定:半田純也
(遠江学園まつかさ)

静岡県障害者
文化芸術活動
支援センター
みらーと

提供日 2025/08/06
タイトル 火山企画展の開催～もし富士山が噴火したら～
担当 総務部 東部地域局
連絡先 地域課 野沢、危機管理課 沼倉、植田
TEL 055-920-2089



～もし富士山が噴火したら～
富士山と伊豆東部火山群 噴火の歴史と生活への影響

1 概要

静岡県には、富士山と伊豆東部火山群活火山の2つの活火山があります。
東部地域局では、昨年度、8月26日が「火山防災の日」と定められたことから、火山の成り立ちや日頃の備えを県民の皆様に理解してもらうため、火山企画展を開催することとしました。実物資料と図解を交えて分かりやすく解説していますので、夏休みの自由研究の題材としても御活用ください。

2 内容(予定)

- ・火山で発生する様々な現象と活動異常時に発せられる各種情報等【解説パネル】
- ・富士山・伊豆東部火山群の成り立ちと噴石等【解説パネル・実物資料】
- ・富士山・伊豆東部火山群の火山ハザードマップ【解説パネル】

3 企画展

期間:令和7年8月14日(木)～8月27日(水)(土日を除く)
場所:静岡県東部総合庁舎本館2階エレベーター付近会議室(沼津市高島本町1-3)
協力:(一社)美しい伊豆創造センター、県富士山世界遺産センター及び県地震防災センター



もし噴火が発生したら? ↓



伊豆東部火山群の成り立ちと実物資料



富士山の成り立ちと実物資料 ↓
(噴石や火砕流堆積物) ↓



富士山のハザードマップ解説 ↓
(実物資料は宝永噴火の堆積物) ↓
※写真は昨年度企画展 ↓

発表日 2025/08/07
タイトル 教職員の懲戒処分
担当 教育委員会 教育総務課 義務教育課 高校教育課
連絡先 勤務条件・監察班
TEL 054-221-3580



(趣旨)
静岡県教育委員会は、教職員の懲戒処分を次のように実施した。

(概要)

1 懲戒処分(その1)

- (1) 処分日 令和7年8月6日(水)
- (2) 処分量定 免職
- (3) 所属 小学校(東部)
- (4) 職名 教諭
- (5) 年齢 45歳
- (6) 性別 男性
- (7) 事案概要(児童生徒性暴力等(身体接触))

当該教諭は、令和7年3月中旬から4月下旬にかけて、以前勤務していた学校の2名の女子児童とSNSを利用して私的なやりとりを行い、そのうち1名の女子児童とドライブに出かけ、計画的に人目の無いところに自家用車を停車させた上で、抱きしめたりする等の身体接触を行った。

2 懲戒処分(その2)

- (1) 処分日 令和7年8月6日(水)
- (2) 処分量定 停職4月
- (3) 所属 中学校(東部)
- (4) 職名 教諭
- (5) 年齢 40歳
- (6) 性別 男性
- (7) 事案概要(住居侵入)

当該教諭は、正当な理由がないのに、令和7年1月12日(日)午前9時50分頃、同僚教諭が不在であると知りながら、玄関ドアの暗証番号式の施錠を解いて、同教諭の自宅に侵入した。

令和7年6月6日(金)に住居侵入の容疑で略式起訴され、6月18日(水)に罰金10万円の略式命令を受けた。

3 懲戒処分(その3)

- (1) 処分日 令和7年8月7日(木)
- (2) 処分量定 停職6月
- (3) 所属 静岡県立浜松城北工業高等学校
- (4) 職名 教諭
- (5) 年齢 58歳
- (6) 性別 男性
- (7) 事案概要(横領)

当該教諭は、部活動会計を当該教諭個人名義の口座で管理し、令和6年2月29日(木)、自身の自家用車購入資金の不足を一時的に補うため、当該口座から185,000円を引き出し私的に流用した。令和6年3月6日(水)、同額を同口座に返金するまでの7日間、部活動会計に損害を生じさせた。

(県教育委員会教育長 池上 重弘 コメント)

教育委員会が一丸となって不祥事防止対策に取り組む中、複数の教員が非違行為を行ったことは、児童生徒、保護者をはじめ、県民の皆様の学校教育に対する信頼を著しく失わせるものであり、社会的責任はきわめて大きく、深くお詫び申し上げます。

県教育委員会といたしましては、このことを大変重く受け止め、再発防止に向けて、児童生徒に対するSNS等を使用した個人的なやりとりや緊急の必要性がない場合の自家用車への同乗の禁止及び適正な会計事務の徹底を図ってまいります。

さらに、教職員一人一人が人権を尊重する感覚を一層磨くとともに、児童生徒をかけがえのない存在として認識し、改めて、公金等を扱い、公教育を担う重みを自覚するよう、具体的、実践的な指導や研修を通じて、職員全体の一層の綱紀粛正と使命感、倫理観の高揚を図り、教育行政の信頼回復に努めてまいります。

提供日 2025/08/07
タイトル 【変更】中央日本四県の美味・名物が一堂にそろ
う
「買ってつながる！バイ・山の洲物産展」を静岡
伊勢丹で開催
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



※来賓者を変更しました。(8月7日14:00変更)

中央日本四県の美味・名物が一堂にそろ う 「買ってつながる！バイ・山の洲物産展」を静岡伊勢丹で開催

(要 旨)

- 令和7年8月13日(水)から6日間、静岡伊勢丹にて、静岡、山梨、長野、新潟の4県の特産品を販売する「バイ・山の洲(くに)」物産展が開催されます。
- 初日の13日には、各県の代表出席によるオープニング式典等が行われます。

1 物産展の概要

開催日時	令和7年8月13日(水)～18日(月) 午前10時から午後6時30分まで(最終日は午後4時まで)
開催場所	静岡伊勢丹 8階「大催事場」(静岡市葵区呉服町1-7)
主催等	主催:株式会社静岡伊勢丹 協力:静岡県、山梨県、長野県、新潟県
内 容	・32者(静岡12、山梨4、長野9、新潟7)による特産品の販売 ・6者(静岡3、山梨1、新潟2)の日替り特別限定品の販売 ・4県の観光PRコーナーの設置 ・4県のマスコットキャラクターの共演(8月13日(水)式典)

2 オープニング式典・会場内覧

開催日時	令和7年8月13日(水) 午前9時30分から午前10時30分まで	
開催場所	静岡伊勢丹 1階「正面玄関」、「イベントスペース」及び8階「大催事場」	
内 容	オープニング式典(1階「正面玄関」) 【来賓者(敬称略)】 ・静岡県副知事 平木 省 ・静岡県知事 鈴木 康友 ・山梨県観光文化・スポーツ部 部長 小泉 嘉透 ・長野県産業労働部営業局 局長 田中 英児 ・新潟県農林水産部 技監 石田 正雄 【出席者(敬称略)】 ・株式会社静岡伊勢丹 代表取締役社長 秋野 孝三 【内 容】 来賓者(各県代表者)挨拶、テープカット (4県マスコットキャラクターも登場)	
	9:30～9:50	
	9:55～10:20	会場内覧(8階「大催事場」)
	10:20～10:30	囲み取材(1階「イベントスペース」)

3 取材の申し込みについて

オープニング式典等を取材していただける場合には、前日の17時までに株式会社静岡伊勢丹下記担当へ連絡をお願いします。
株式会社静岡伊勢丹 営業統括部 営業戦略担当 販売促進 山川(やまかわ)
TEL:054-273-4606

静岡・山梨・長野・新潟

の美味・名物を一堂に

買って
っながる!!

バイ・ 山の洲 物産展

4県から32事業者が出店!
日替り特別限定品も販売

8/13 水 ▶ 8/18 月

10時-18時30分まで
(最終日は16時終了)

📍 静岡伊勢丹 8階 大催事場
(静岡市葵区呉服町1-7)

主催

株式会社
静岡伊勢丹

協力

静岡県、山梨県
長野県、新潟県



静岡県



山梨県



長野県



新潟県



提供日 2025/08/07
タイトル 海洋環境保全に取り組む海保全基金に、(株)サンライズから寄附をいただきました！
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 新産業集積第2班
TEL 054-221-2985



静岡県美しく豊かな海保全基金に
株式会社サンライズから寄附金が贈呈されました

県は、「静岡県美しく豊かな海保全基金」を活用し、海洋環境の保全と水産資源の回復に資する取組を実施しています。この度、株式会社サンライズから、基金へ寄附金が贈呈されました（金額は非公表）。

1 株式会社サンライズの概要

項目	内容
代表	代表取締役 杉本 将也
所在地	静岡市葵区音羽町12-5-101
職員数	1名（令和7年7月1日時点）
事業内容	建築業 エクステリア工事業 アパレル製品の販売
海に関する取組	アパレル業の年間売上げの一部を静岡県美しく豊かな海保全基金へ支援
寄附年月日	令和7年7月9日
問合せ先	TEL:080-3074-7184（同社：静岡市葵区音羽町12-5-101）

2 静岡県美しく豊かな海保全基金の概要

項目	内容
対象事業	県の区域に属する海面及び汽水湖の環境保全に関する知識の普及及び活動の促進その他環境の保全に資する事業に要する経費
取組内容	○民間団体への活動支援 静岡の海をフィールドとして、保全活動等に取り組む団体への助成 ○実践活動の強化 「美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会」による、環境保全等の取組や啓発を実施 ○研究開発 サクラエビ、キンメダイ等の水産資源の回復や海洋マイクロプラスチック問題の解決に資する調査・研究開発を実施
基金額	4年間（令和4～7年度）で2億円（予定） 県拠出1.5億円、寄附金0.5億円
設置日	令和4年3月29日

提供日 2025/08/07
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！
（「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



－危機管理情報－

マダニに咬まれないように注意しましょう！
～県内で「日本紅斑熱」の患者が確認されました（過去最多を更新しています）～

1 要旨

先月末、県内で日本紅斑熱患者（今年17人目）が確認されました。日本紅斑熱の患者発生数は、すでにこれまでの年間最多である14人（2024年）を超えています。より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いします。
また屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。また、発熱・発疹・食欲不振・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。なお、日本紅斑熱には有効な抗生物質があり、早期受診がとても大切です。

2 患者概要（患者さんが公表を認めた内容を記載しています）

<日本紅斑熱>
東部保健所管内在住の80歳代男性
<経緯>
7月22日 発熱し、医療機関を受診
7月25日 再度、医療機関を受診し、入院

症状等からマダニが媒介する感染症の疑い→県環境衛生科学研究所で検査を実施
（マダニに咬まれた自覚なし、左下肢に刺し口あり）
7月30日 日本紅斑熱の診断（病原体遺伝子を血液から検出）

発症前の期間に草刈り作業をしていたことから、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。患者はすでに退院しており、快方に向かっています。

3 マダニが媒介する主な感染症

（1）日本紅斑熱

- 日本紅斑熱リケッチアという病原体を保有するマダニに咬まれることで感染し、人から人へ感染して広がるものではありません。
- マダニに咬まれてから、2日から8日の潜伏期間の後、高熱、発疹が現れ、重症化した場合には、死に至ることもあります。
- **県内では、令和2年以降、年間5～17人、合計59人（本年は今回の報告を含めて17人）の感染が確認されており、59人のうち届出日時点での死亡者が3人報告されています。**

<日本紅斑熱の最近の患者数（人）> 令和7年は現時点の暫定値（）死亡事例再掲

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
全国	421	487	460	501	523	290
静岡県	8	8(1)	5	7(1)	14	17(1)

4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、**春から秋**にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、**肌の露出を少なく**してください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、**早めに医療機関を受診**し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているか分かりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、**接触は避けてください**。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

5 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は暫定値）

（表中の※は届出日時時点で亡くなっていた方）

年次	全国	静岡県 ()内は死亡患者数再掲	患者 性別・年代・住所地・発生月
平成12年(2000年)	38	1	9月…男・60歳代・沼津市
平成25年(2013年)	175	1	7月…女・60歳代・伊豆の国市
平成27年(2015年)	215	2(1)	6月…女・70歳代・伊豆の国市※ 8月…男・60歳代・沼津市
平成28年(2016年)	277	2(1)	5月…女・70歳代・沼津市※ 11月…男・70歳代・伊東市
平成29年(2017年)	337	6(2)	6月…女・80歳代・熱海市 9月…男・50歳代・伊豆の国市、女・70歳代・沼津市※ 男・70歳代・沼津市、女・80歳代・沼津市※ 10月…女・70歳代・沼津市
平成30年(2018年)	305	3	3月…男・50歳代・三島市 8月…男・70歳代・伊東市 10月…女・70歳代・伊東市
令和元年(2019年)	318	10(1)	5月…男・70歳代・神奈川県湯河原町、女・70歳代・熱海市 6月…女・50歳代・県西部地区 7月…女・70歳代・伊豆の国市※、女・70歳代・熱海市 9月…女・40歳代・掛川市 10月…男・60歳代・熱海市、女・70歳代・駿東郡清水町 男・20歳代・伊東市 11月…女・70歳代・浜松市
令和2年(2020年)	421	8	5月…女・70歳代・熱海市、男・50歳代・熱海市 7月…女・90歳代・熱海市、女・90歳代・南伊豆町 8月…男・70歳代・県外 9月…男・70歳代・熱海市 10月…女・70歳代・湖西市、女・80歳代・熱海市
令和3年(2021年)	487	8(1)	5月…女・70歳代・県外 6月…男・10歳代・沼津市 7月…女・80歳代・伊東市※ 8月…女・30歳代・県外、男・70歳代・県外 9月…男・60歳代・牧之原市 10月…男・40歳代・県外、男・70歳代・伊東市
令和4年(2022年)	460	5	6月…男・20歳代・賀茂保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 8月…男・80歳代・熱海保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 9月…女・70歳代・熱海市
令和5年(2023年)	501	7(1)	6月…女・70歳代・静岡市、女・70歳代・静岡市 7月…男・60歳代・熱海保健所管内、男・30歳代・中部保健所管内 男・50歳代・西部保健所管内 10月…女・70歳代・西部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内※
令和6年(2024年)	523	14	4月…女・60歳代・中部保健所管内、女・50歳代・中部保健所管内 5月…非公表・80歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 7月…非公表・県外、女・60歳代・熱海保健所管内 9月…男・40歳代・県外、男・70歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 10月…男・80歳代・賀茂保健所管内、非公表・高齢でない成人・浜松市 女・80歳代・熱海保健所管内、男・80歳代・賀茂保健所管内
令和7年(2025年)	290	17(1)	4月…女・80歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・熱海保健所管内 女・80歳代・熱海保健所管内 5月…女・80歳代・中部保健所管内、男・80歳代・中部保健所管内 女・80歳代・中部保健所管内※ 6月…女・60歳代・熱海保健所管内、男・60歳代・東部保健所管内 男・70歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・東部保健所管内 男・20歳代・中部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 女・70歳代・熱海保健所管内 7月…女・70歳代・浜松市、女・70歳代・東部保健所管内 女・70歳代・神奈川県内、男・80歳代・東部保健所管内

参考：全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/08/07
タイトル 【取材依頼】静岡・島根縁結び交流会を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
連絡先 西垣、高橋
TEL 054-221-2777



【取材依頼】静岡・島根縁結び交流会を開催します

1 要旨

静岡県及び富士山静岡空港利用促進協議会は、「静岡ー出雲線」を活用した静岡県及び島根県の交流拡大を目的として、令和6年10月、官民による「静岡県交流団」を結成し、島根県を訪問しました。この度、さらなる交流拡大を図るため、21世紀出雲空港整備利用促進協議会会長（出雲市長）を団長とする「島根県交流団」が来静し、「静岡・島根縁結び交流会」を開催します。併せて、両県の空港利用促進協議会の間で、「静岡ー出雲線」の利用促進に関する覚書を締結します。

2 静岡島根縁結び交流会の概要

- 日程 令和7年8月19日（火）午後7時～9時
- 会場 ホテルグランヒルズ静岡（静岡市駿河区南町18-1）
- 主催 富士山静岡空港利用促進協議会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会、静岡県、島根県
- 参加団体 両県の自治体や経済団体、空港会社、航空会社など 計80人程度
- 内容
 - ア 富士山静岡空港利用促進協議会、21世紀出雲空港整備利用促進協議会による「静岡ー出雲線」の利用促進に関する覚書締結
調印者：富士山静岡空港利用促進協議会 会長 岸田 裕之
21世紀出雲空港整備利用促進協議会 会長 飯塚 俊之（出雲市長）
 - イ 就航地観光PR
講演者：松江市長 上定 昭仁
 - ウ 基調講演
テーマ：「小泉八雲とつながりの文学
～文学から「縁結び」を考える～」
講演者：小泉八雲記念館 館長 小泉 凡
 - エ 静岡県、島根県出席者による交流

3 当日取材について

当日は、上記2（5）ア～ウまで取材可能です。
取材を希望される場合は、8月18日（月）16時までに空港振興課 木田（054-221-2777）まで、ご連絡をお願いします。

提供日 2025/08/07
タイトル フェムテックの導入を支援する事業への参加企業を募集します
担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課
連絡先 男女共同参画班
TEL 054-221-3122



フェムテックの導入を支援する事業への参加企業を募集します

働く女性の多くは、月経、妊娠・出産、更年期等、ライフステージごとに様々な健康課題に直面しています。こうした女性特有の課題に起因する望まない離職等を防ぎ、女性が健康に働き続け、その能力を十分に発揮できる職場環境の整備を促進するため、昨年度に続き、フェムテック導入支援事業を実施します。

1 事業の概要

実施期間	令和7年9月～令和8年2月
支援内容	<ul style="list-style-type: none">・従業員対象の意識調査(女性特有の健康課題による仕事への影響等)・セミナー開催(管理職向け・一般従業員向け)・健康相談(医師・薬剤師等によるメール・電話相談)・不妊/妊活相談(生殖医療の産婦人科専門医によるビデオ相談)・健康課題に関する動画の提供(月経随伴症状、更年期等)・効果検証の実施

2 参加企業募集

参加要件	「ふじのくに女性活躍応援会議」参加企業 (未登録の場合は、本事業への申込みと同時に参加申請要)
申込方法	1 事前説明会の動画を視聴する(詳細はHP) https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/jinkennpo/danjokyodo/1066804/index.html 2 事前説明会資料に記載のURLから申し込む
申込期限	令和7年8月20日(水)
参加企業決定	県が選考の上、決定し、申込み企業に通知

3 お問合せ先

静岡県暮らし・環境部 県民生活局 男女共同参画課
TEL:054-221-3122 E-mail:danjyo@pref.shizuoka.lg.jp

※フェムテックとは、Female(女性)とTechnology(技術)を掛け合わせた造語で、女性の健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービスのこと。

提供日 2025/08/07
タイトル 【参加者募集】性暴力被害者支援センター
SORA「公開講座」
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 暮らし安全班
TEL 054-221-3715



性暴力被害者支援センターSORA 公開講座

受講者募集

県では、性暴力被害者支援センターSORA(そら)を運営し、性暴力の被害に遭われた方への支援を行っています。
より多くの方に、性暴力及びその被害者への支援について理解を深めていただくため、公開講座を開催します。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

- 日時
令和7年9月10日(水) 13:30~16:15(13:00開場)
※後日、録画オンライン配信も行います(申込者限定配信)。
- 場所
札の辻クロスホール
(所在地:静岡市葵区呉服町1丁目30 札の辻クロス6階)
- 内容
(1)講演 13:35~15:05
佐藤 陽子氏(成蹊大学 法学部 教授)
『2023年の刑法改正で性犯罪規定はどう変わったか』
~不同意の意味と未成年者保護の強化について~
(2)講演 15:15~16:00
宇田 公美子氏(NPO法人リプロダクティブヘルス研究会 代表)
『あなたにとってのリプロダクティブ・ヘルス/ライツ』
(3)暮らし交通安全課行政説明 16:00~16:10
「静岡県性暴力被害者支援センターSORAについて」
- 参加申込等
電子申請(ふじのくに電子サービス)にてお申込みください。
 - 会場参加(定員40人・先着順):**申込締切 9月7日(日)**
 - 後日WEB配信(申込者にURLを送付):**申込締切 9月28日(日)**受講料:無料
詳細は、暮らし交通安全課のホームページを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/bosaikotsh/higaishashien/1076679.html>

提供日 2025/08/07
タイトル 浜岡原子力発電所敷地内での火災の発生（鎮火済）
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 神村
TEL 054-221-2729



1 要旨

本日(8月7日)17時55分、中部電力株式会社から、浜岡原子力発電所敷地内における火災の発生について、「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき電話及びFAXで通報を受けました。

2 通報内容

- 8月7日13時25分頃、協力会社社員が1、2号機作業員休憩室(放射線管理区域外)にあるトイレ内の掲示物に焦げ跡があることを確認した。(火災報知器の鳴動なし、炎なし、発煙なし、臭いなし)
- 焦げ跡を確認したため、14時20分頃に消防署へ情報提供した。
- 消防署による現場確認の結果、火災と判断されたことを踏まえ、17時20分に安全協定に基づく通報事項と判断した。
- 本事象による外部への放射能の影響、発電所の安全に係る設備への影響及び人身災害の発生は無い。

3 県の対応

- 静岡県環境放射線監視テレメーターシステムにおいて、発電所周辺の空間放射線量に異常がないことを確認した。
- 中部電力に対し、火災の原因を究明し、県に報告するよう要請した。

提供日 2025/08/08
タイトル 特集展示 “『一郎くんの写真』と静岡の戦争”
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



静岡県立中央図書館で特集展示“『一郎くんの写真』と静岡の戦争”

アメリカで発見された日章旗の持ち主をさがす内容の児童書『一郎くんの写真』(福音館書店 月刊「たくさんのふしぎ」2019年9月号)は、「一郎くん」が静岡市出身であったことから、作者が実際に市内取材して作られました。

本書が2025年7月にハードカバーで刊行されたことを機会に、本書の紹介パネル(福音館書店提供)と、静岡県立中央図書館で所蔵している戦争関連の図書を合わせて展示します。戦後80年となるこの夏、多くの方に御覧いただきたい展示となっております。

- 1 期間 令和7年8月1日(金)から8月28日(木)まで
- 2 会場 静岡県立中央図書館 閲覧室(静岡市駿河区谷田53-1)
- 3 内容 (1) 『一郎くんの写真』関連パネル(福音館書店提供)
(2) 当館所蔵の戦争関連図書
・静岡県内の戦争関連図書
・当館職員が当館資料から探した「一郎くん」と思われる方の情報

《展示の様子》



提供日 2025/08/08
タイトル 「わたしの主張2025静岡県大会」を開催します！
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3305



「わたしの主張2025静岡県大会」を開催します！

「わたしの主張」は、今年で47回目を迎えます。県内138校、9,391人の応募の中から事前審査で選ばれた中学生13人が、日常生活の中で考えていることなどを若者らしい自由な発想で生き生きと発表します。
本年度は、御前崎市を会場とし、中学生の生の声を県民に伝えます。大会運営やアトラクションにおいても、中学生が活躍します。

- 1 日時 令和7年8月21日(木)12時40分から16時まで
- 2 会場 御前崎市民会館(御前崎市池新田5585)
- 3 次第 12:40 開会
13:00 主張発表
14:50 アトラクション(なぶら御前太鼓保存会)
15:30 共感賞の表彰・講評・成績発表・表彰
16:00 閉会
- 4 出場者(発表順)

	氏名	学校名	学年	題名
1	山下さん	静岡県西遠女子学園中学校	3	私を作るもの
2	金田さん	沼津市立愛鷹中学校	3	向き合って見える世界
3	樽松さん	浜松市立佐久間中学校	3	地域と自分
4	石渡さん	三島市立中郷中学校	3	食わず嫌いをやめて
5	一杉さん	静岡市立豊田中学校	3	脱マスクの時代で
6	若林さん	静岡県立中央特別支援学校中学部	3	戦争のない世界へ
7	徳永さん	静岡大学教育学部附属浜松中学校	3	真のコミュニケーション
8	伊藤さん	御前崎市立浜岡中学校	3	「私たちに託されたもの」
9	坂部さん	清水町立清水中学校	3	伝えたい思い
10	山下さん	磐田市立豊田中学校	3	マスクとわたし
11	芦沢さん	静岡市立服織中学校	3	中学生である今、私達に求められていること
12	加藤さん	沼津市立片浜中学校	3	人間になった僕ができること
13	堀川さん	吉田町立吉田中学校	3	挑戦を恐れない

- 5 その他
 - ・本大会の最優秀賞受賞者は、静岡県代表として全国大会候補者に推薦します。
 - ・本大会は当日、オンライン配信を行います。URLは下記の通りです。

<https://youtube.com/live/R-4nYP7J3sA>



静岡県教育委員会

提供日 2025/08/08
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (8/1~8/7)
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第603報)
<野生イノシシの豚熱検査結果(8/1~8/7)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の55頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。

平成30年9月以降、18,440頭（死亡390頭、捕獲18,050頭）の検査を実施し、622頭の陽性（死亡171頭、捕獲451頭）を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	7月21日	静岡市清水区伊佐布	捕獲	成獣	♂	120	60	8月1日	陰性
2	7月27日	裾野市久根	捕獲	成獣	♂	110	50	8月1日	陰性
3	7月30日	静岡市葵区建徳	捕獲	成獣	♀	110	60	8月1日	陰性
4	7月30日	掛川市大和田	捕獲	成獣	♀	95	30	8月1日	陰性
5	7月30日	牧之原市片浜	捕獲	成獣	♂	85	20	8月1日	陰性
6	7月30日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♀	95	60	8月1日	陰性
7	7月30日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♂	90	30	8月4日	陰性
8	7月30日	松崎町岩科北側	捕獲	幼獣	♂	60	5	8月4日	陰性
9	7月30日	静岡市清水区山原	捕獲	成獣	♀	60	18	8月4日	陰性
10	7月30日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♂	150	60	8月5日	陰性
11	7月31日	富士宮市人穴	捕獲	成獣	♀	90	60	8月4日	陰性
12	7月31日	静岡市葵区富沢	捕獲	成獣	♀	100	30	8月4日	陰性
13	7月31日	静岡市清水区吉原	捕獲	成獣	♀	110	60	8月4日	陰性
14	7月31日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♂	100	40	8月4日	陰性
15	7月31日	牧之原市片浜	捕獲	成獣	♀	110	70	8月4日	陰性
16	7月31日	藤枝市時ヶ谷	捕獲	成獣	♀	130	50	8月4日	陰性
17	7月31日	藤枝市岡部町殿	捕獲	幼獣	♂	80	3	8月4日	陰性
18	7月31日	富士宮市上井出	捕獲	幼獣	♀	70	18	8月5日	陰性
19	7月31日	富士宮市人穴	捕獲	成獣	♂	120	118	8月5日	陰性
20	8月1日	富士宮市北山	捕獲	成獣	♀	120	65	8月5日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	8月1日	藤枝市瀬戸ノ谷	捕獲	成獣	♀	130	60	8月5日	陰性
22	8月1日	静岡市葵区内牧	捕獲	成獣	♀	80	30	8月5日	陰性
23	8月1日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♂	80	30	8月5日	陰性
24	8月1日	下田市吉佐美	捕獲	成獣	♀	90	60	8月5日	陰性
25	8月1日	藤枝市岡部町宮島	捕獲	成獣	♀	130	46	8月5日	陰性
26	8月1日	富士宮市内房	捕獲	成獣	♂	80	30	8月5日	陰性
27	8月1日	東伊豆町奈良本	捕獲	成獣	♀	80	54	8月5日	陰性
28	8月1日	東伊豆町奈良本	捕獲	幼獣	♂	45	6	8月5日	陰性
29	8月1日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♀	70	41	8月5日	陰性
30	8月1日	河津町梨本	捕獲	成獣	♀	100	24	8月6日	陰性
31	8月2日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♂	70	18	8月5日	陰性
32	8月2日	伊豆の国市中	捕獲	成獣	♀	140	71	8月5日	陰性
33	8月2日	藤枝市岡部町岡部	捕獲	成獣	♂	140	58	8月5日	陰性
34	8月2日	富士市増川	捕獲	成獣	♀	110	60	8月5日	陰性
35	8月2日	静岡市清水区蜂ヶ谷	捕獲	成獣	♂	80	15	8月6日	陰性
36	8月3日	掛川市大淵	捕獲	幼獣	♀	70	14	8月5日	陰性
37	8月3日	伊豆の国市中	捕獲	幼獣	♀	75	15	8月5日	陰性
38	8月3日	静岡市葵区瀬名	捕獲	成獣	♀	70	60	8月5日	陰性
39	8月3日	磐田市上野部	捕獲	成獣	♀	100	20	8月5日	陰性
40	8月3日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	100	60	8月5日	陰性
41	8月3日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	70	45	8月5日	陰性
42	8月3日	静岡市清水区蜂ヶ谷	捕獲	成獣	♂	60	8	8月6日	陰性
43	8月3日	富士宮市上稲子	捕獲	成獣	♀	90	60	8月6日	陰性
44	8月3日	河津町川津筏場	捕獲	成獣	♀	70	55	8月6日	陰性
45	8月4日	静岡市葵区牧ヶ谷	捕獲	成獣	♂	80	40	8月6日	陰性
46	8月4日	掛川市西大淵	捕獲	幼獣	♀	50	23	8月6日	陰性
47	8月4日	浜松市浜名区細江町中川	捕獲	成獣	♀	80	10	8月6日	陰性
48	8月4日	浜松市浜名区細江町三和	捕獲	成獣	♂	60	30	8月6日	陰性
49	8月4日	静岡市葵区瀬名	捕獲	成獣	♀	80	45	8月6日	陰性
50	8月4日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	80	30	8月6日	陰性
51	8月4日	牧之原市片浜	捕獲	幼獣	♀	70	4	8月6日	陰性
52	8月5日	掛川市原里	捕獲	成獣	♂	125	88	8月7日	陰性
53	8月5日	掛川市久居島	捕獲	成獣	♂	100	34	8月7日	陰性
54	8月5日	牧之原市大江	捕獲	幼獣	♀	80	30	8月7日	陰性
55	8月5日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♂	95	80	8月7日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/08/08

タイトル 「出たぞ日本一！」第20回若年者ものづくり競技大会(全国大会)で金賞1人を含む7人の静岡県選手が入賞!

担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課

連絡先 技能振興班 三井

TEL 054-221-2954



**「出たぞ日本一！」
第20回若年者ものづくり競技大会(全国大会)で
金賞1人を含む7人の静岡県選手が入賞!**

学生の技能者日本一を決める「第20回若年者ものづくり競技大会(全国大会)」が8月3日(日)、4日(月)の2日間、香川県のあなぶきアリーナ香川を主会場として開催され、全国から15職種に358人が参加し、熱戦を繰り広げました。

本県からは7職種に15人が参加し、**金賞1人、銀賞2人を含む7人が入賞!**入賞者数では、昨年度に群馬県で開催された第19回大会に並ぶ、歴代2位となりました。入賞者表彰式を9月10日(水)に県庁で開催します。

1 本県選手の成績

成績	競技職種	氏名	所属
金賞	ITネットワークシステム管理	服部 陽佑	県立科学技術高等学校
銀賞	旋盤	方波見 竜斗	県立工科短期大学校沼津キャンパス
銀賞	グラフィックデザイン	佐藤 明日香	静岡デザイン専門学校
敢闘賞	機械製図(CAD)	清水 彩乃	県立浜松工業高等学校
敢闘賞	旋盤	小澤 琢磨	県立工科短期大学校静岡キャンパス
敢闘賞	電子回路組立て	小幡 楠央	県立工科短期大学校沼津キャンパス
敢闘賞	ITネットワークシステム管理	坂本 陽香	県立工科短期大学校沼津キャンパス

2 近年の実績

年度	入賞者数	入賞者の内訳	本県選手数	全体選手数
R6	7人	金賞1人(フライス盤)、銀賞1人(フライス盤)、銅賞1人(グラフィックデザイン)、敢闘賞4人(旋盤、電子回路組立て、電気工事、グラフィックデザイン)	8職種15人	15職種 354人
R5	10人	銀賞2人(自動車整備、グラフィックデザイン)、銅賞2人(ITネットワークシステム管理)、敢闘賞6人(機械製図(CAD)、旋盤、フライス盤、電子回路組立て、グラフィックデザイン)	11職種19人	15職種 338人

3 第20回若年者ものづくり競技大会の概要

目的	若年者に技能習得の目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、若年技能者の裾野の拡大を図る。
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会
会場	あなぶきアリーナ香川(メイン会場)、徳島職業能力開発促進センター(旋盤) 他計5会場
参加資格	企業等に就業しておらず、職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の、原則20歳以下の若年者
競技職種	15職種:メカトロニクス、 <u>機械製図(CAD)</u> 、 <u>旋盤</u> 、 <u>フライス盤</u> 、 <u>電子回路組立て</u> 、 <u>電気工事</u> 、木材加工、建築大工、自動車整備、 <u>ITネットワークシステム管理</u> 、ウェブデザイン、業務用ITソフトウェア・ソリューションズ、 <u>グラフィックデザイン</u> 、ロボットソフト組込み、造園 ※下線:本県選手参加職種

提供日 2025/08/08
タイトル 静岡県内をフィールドに実証実験を行うスタートアップを募集します！
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



静岡県内をフィールドに実証実験を行うスタートアップを募集します！

- 県では、令和7年度新規事業として、地域とスタートアップ（SU）が連携して地域の課題解決を目指す取組を支援する、『静岡県実証実験サポート事業「CO-LAB Shizuoka（コラボシズオカ）」』を実施しています。
- 本プログラムに参画している地域パートナーが提案した地域課題について、その解決につながる実証実験を県内で行うSUを募集します。

1 募集概要

区分	内容
募集期間	令和7年8月8日（金）～9月12日（金）
対象事業	地域パートナーから提案のあった地域課題等の解決のために、SUが県内で実施する実証事業 ※参画している地域パートナー及び地域課題（167課題）の内容については、専用サイトを御確認ください。
主な対象者要件	・スタートアップ（法人設立から概ね10年以内の中小企業） ※事業所所在地を問わない ・具体的なサービス・プロダクト（MVP）やアイデアがあり、地域の課題解決に向けて主体的にプロジェクト推進を行えること
採択件数	10件程度
採択後の支援内容	・実証フィールドの提供、実証実験の実施方法等に関するアドバイス、地域パートナーが保有するネットワークへの接続、PR支援等 ・実証実験に係る経費補助（補助率1/2、上限200万円）
事業実施期間	補助金の交付決定日から令和8年2月末日まで
専用サイト	https://shizuoka.eiicon.net/co-lab-shizuoka2025/

<地域パートナーとは>

- スタートアップの実証実験について、地域ぐるみで支援するための協力者
- R7.8.8時点で31団体が登録済（市町、商工会議所、金融機関、支援機関、事業会社、教育機関等）
- 地域パートナーの役割
 - ・地域企業など、地域パートナーが保有するネットワークへの接続
 - ・実証実験フィールドの提供など、実証機会の提供
 - ・地域課題の提供

2 応募方法

区分	内容
応募方法	・以下の応募フォームから、会社概要及び実証実験の概要等を記載したエントリーシートを提出してください。 URL: https://forms.gle/VTU4MdBmrKaAijFH6 ・詳細について、専用サイトで募集案内、補助金交付要綱等を公開していますので、御一読ください。
応募期限	令和7年9月12日（金） ※8月26日（火）までに応募のあったSUについては、応募者が希望する場合は、応募内容のフィードバックを行います。（フィードバック後に再提出も可能です）
スケジュール（予定）	・オンライン説明会:8月19日（火） ・書類審査:9月中旬～下旬 ・書類審査結果通知:10月1日（水）目処 ・地域パートナーとの実証計画調整等:10月上旬～11月上旬 ・プレゼンテーション審査:11月中旬 ・採択結果通知:11月末日目処

<参考> スケジュール（予定）

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地域パートナー		募集・採択・課題設計	体制構築		実証計画立案		実証実験・伴走支援			
スタートアップ		公募	★	審査	★	交付決定				成果報告★

3 その他

本プログラムに参画する地域パートナーを引き続き募集しております。参画を御希望の場合は、CO-LAB Shizuoka運営事務局まで御連絡ください。

4 問合せ先

CO-LAB Shizuoka運営事務局（運営受託者：株式会社eiicon）
連絡先：co-lab-shizuoka@eiicon.net

提供日 2025/08/08
タイトル 一般社団法人AZ-COM（アズコム）ネットワークと
災害時応急対策協定を締結しました！
担当 経済産業部 政策管理局総務課
連絡先 総務班
TEL 054-221-2606



一般社団法人AZ-COMネットワークと災害時応急対策協定を 締結しました！

静岡県は、一般社団法人AZ-COM（アズコム）ネットワークと、災害時における物資の輸送・荷役作業を目的とした災害時応急対策協定を令和7年8月6日に締結しました。

※経済産業部は、静岡県災害対策本部物資班として、広域物資拠点における物資の調達や輸送、荷捌き等の運営を担っています。

1 協定の内容

名称	大規模災害時における物資の輸送・荷役等に関する協定
対象	県内で災害が発生し、又は発生するおそれがある場合
内容	・物資の輸送及び輸送に使用される事業用自動車の提供 ・物資拠点における物資の保管、在庫管理及び仕分け等の荷役作業 ・物資拠点及び荷役作業に必要な資機材の提供 など

2 一般社団法人AZ-COMネットワークについて

代表者	理事長:和佐見 勝 (AZ-COM丸和ホールディングス(株)代表取締役社長)
所在地	東京都千代田区丸の内1-8-2
設立	2015年4月(2016年11月社団法人化)
設立目的	運送会社の地位向上や社会貢献活動を行うために(株)丸和運輸機関が設立
事業概要	・教育支援(会員向け研修会、セミナー、海外視察) ・経営支援(備品、車輛・燃料の会員価格提供、ETC大口・多頻度割引)
備考	2023年6月に指定公共機関※(内閣総理大臣が指定)に指定 ※災害対策基本法第2条第5号に基づき、公共的機関及び公益的事業を営む法人のうち、防災行政上重要な役割を有するもの。

(協定締結式の様子)



左：一般社団法人AZ-COMネットワーク ゼネラルマネージャー 立澤 勝美氏
右：静岡県経済産業部長 齊藤 卓己

提供日 2025/08/08
タイトル 感染症流行時の肺炎に備え、すべての医療従事者
向けのECMOセミナーを開催します
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 企画情報班
TEL 055-928-7220



感染症流行時の肺炎に備え、すべての医療従事者向けのECMO(体外式膜型人工肺)セミナーを開催します。

ECMOは、人工肺と遠心ポンプを用いて心臓や肺の機能を一時的に補助し、患者の状態回復まで血液循環や呼吸をサポートする医療機器で、新型コロナウイルス感染症においては、重症呼吸不全に陥った患者さんに対して使われる場合があります。

本県では、新型コロナに類似した新たな感染症のパンデミックに備えるため、県内でECMOを生産するテルモ株式会社と共催で医療従事者(医師・看護師・臨床工学技士等)を対象にECMOに関する実践的なセミナーを開催します。

1 日時
令和7年9月13日(土)13:20～16:00

2 場所
グランシップ静岡11階 ホール「風」(静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)

3 主催
静岡県・テルモ株式会社

4 対象
医療従事者(医師、看護師、臨床工学技士等)

5 内容

区分	内容
ECMOの概要 (13:20～13:30)	テルモ株式会社によるECMOの紹介
基調講演 (13:30～14:00)	座長 青木 善孝 先生 (浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科 病院講師) 演者 北川 雄一郎 先生 (岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 集中治療部門長) 「コロナ時のECMOにおける工夫」
特別講演 (14:00～15:00)	座長 後藤 幹生 静岡県感染症管理センター長 演者 関本 崇 先生 (静岡県立総合病院 診療支援部 臨床工学室 部門長) 「感染症パンデミックに備えるECMOハイブリッド運用モデル ～臨床工学技士と共に支える多職種連携と技術革新～」 演者 秋本 剛秀 先生 (静岡県立総合病院 集中治療センター長) 「ICUにおけるECMOの適用について」
体験会 (15:00～16:00)	ハンズオンによるECMO操作体験

6 申し込み方法
参加者登録用二次元コードから令和7年9月12日(金)までに登録



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd2gDw0XJrVlvGaccZVQTNlzkc2OkBQsO9S3b0yHUGgSTZrQ/viewform>

7 取材について
取材いただける場合は、令和7年9月12日(金)までに感染症対策課企画情報班(TEL:055-928-7220)へ御連絡願います。

乳がん検診受診促進キャンペーン



乳がん検診受診促進キャンペーン

1 要旨

がん検診の受診率は、「被用者保険の被扶養者」及び「国民健康保険加入者」において特に低いことから、これを「ターゲット」とした受診促進に重点的に取り組む。
また、「ターゲット」には女性が多く、本県の乳がん検診の受診率が全国平均より低いことから、県では令和7年度新規事業として、「乳がん検診受診促進キャンペーン」を実施する。

2 概要

区分	内容
プレゼントキャンペーン 「受けトクキャンペーン！」	乳がん検診の受診又は受診予約をした方に、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施 ○景品 A賞：星野リゾート宿泊ギフト券【3人】 B賞：全国百貨店共通券(20,000円相当)【10人】 C賞：ねむの木学園グッズ【12人】 D賞：PayPayポイント(1,000円相当)【500人】 ○応募条件 ・静岡県内に在住する40歳以上69歳以下の女性 ・令和7年度中に乳がん検診を受診済又は予約済 ○応募受付期間 令和7年8月8日(金)～11月30日(日)
県民向け広報 「万が一ではなく九が一。」	女性が生涯で乳がん罹患する確率は9人に1人に上ることから、「万が一ではなく九が一。」をキャッチコピーとした啓発活動を展開 ・YouTube・Web広告 ・デジタルサイネージ広告 他
企業向けセミナー 「女性特有のがん予防から考える健康経営のススメ(仮)」	企業経営者や従業員等を対象に啓発セミナーを開催 ○時期(予定) 10月 ※ピンクリボン月間(乳がん啓発月間) ○講師 静岡社会健康医学大学院大学 溝田友里 准教授

※キャンペーンの実施に当たっては、がん検診受診促進に関する協定を締結している50社に広報・啓発の協力を依頼する。
担当：健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先：疾病対策課 TEL 054-221-3773

提供日 2025/08/08
タイトル 本日公開 ～戦争アーカイブ 平和へのメッセージ～
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 援護恩給班
TEL 054-221-2318



本日公開 ～戦争アーカイブ 平和へのメッセージ～ 戦争を体験された方々が、御自身の体験を語ります

終戦80周年を迎える本年、戦争の記憶と記録及び平和の尊さを次世代に継承するため、県では戦没者遺族、シベリア抑留体験者、北方領土帰還者など、戦争を体験された方が自身の体験や平和への思いなどを語る姿を撮影し、戦争体験を次世代に継承するための動画を作成しています。

6月に撮影を行った4人の動画を、本日、県ホームページ「ふじのくにメディアチャンネル」内で公開します。

動画の視聴はこちらから

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shakaifukushi/senbotsusha/1075932.html>

1 撮影対象者

- ・シベリア抑留体験者 加藤さん
- ・戦没者遺族 深津さん
- ・戦没者遺族 岡本さん
- ・戦没者遺族 増田さん

2 動画データの貸出について

動画データの使用を希望される方は、県地域福祉課援護恩給班まで御連絡ください。

申請書を提出いただき、承認後に貸し出します。

電話番号:054-221-2318

E-mail: chifuku@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/08/08
タイトル 全国戦没者追悼式で本県遺族が青少年代表の一員として献花を行います。
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 援護恩給班 大石
TEL 054-221-2318



全国戦没者追悼式で本県遺族が青少年代表の一員として献花を行います。

「戦没者を追悼し平和を祈念する日」について(昭和57年4月13日閣議決定)に基づき、天皇皇后両陛下の御臨席を仰いで、全国戦没者追悼式が実施されます。
式典では、本県遺族が青少年代表の一員として献花を行います。

- 1 名称**
全国戦没者追悼式
- 2 主催**
政府(厚生労働省所管)
- 3 目的(趣旨)**
先の大戦において亡くなられた方々を追悼し平和を祈念する。
- 4 日時**
令和7年8月15日(金)午前11時51分から
- 5 場所**
日本武道館(東京都千代田区北の丸公園2番3号)
- 6 参列者**
(1)全国 約3,800名
(2)県内遺族97名
- 7 18歳未満献花者**
47都道府県を6ブロックに分け、毎年各ブロック内において、持ち回りで選考している。
本年は、青森県、千葉県、静岡県、三重県、岡山県、鹿児島県の各県から1名ずつ選考し、計6名の18歳未満献花者が献花を行う。
- 8 18歳未満献花者の取材対応について**
 - (1)当日取材**
日時:8月15日(金)午前10時30分から30分間
場所:日本武道館
※途中、10分程度、リハーサルで対応できない時間があります。
※当日取材については、厚生労働省の対応になります。取材を希望される場合は静岡県地域福祉課までご連絡ください。
 - (2)事前取材**
日時:8月12日(火)午前9時30分から1時間
場所:浜松市役所 本館5階 52会議室(浜松市中央区元城町103-2)
- 9 18歳未満献花者以外の遺族の取材対応について**
 - (1)18歳未満の献花者以外の遺族への取材を希望される場合は、原則、前日までに健康福祉部福祉長寿局地域福祉課の大石に御連絡ください。
 - (2)当日の取材については、遺族が指定の席に着席された後になりますが、時間を11時から11時20分までに限定いたします。
また、遺族席での取材となりますので、周囲の遺族の御迷惑にならないよう、御配慮願います。

提供日 2025/08/08
タイトル 戦後80年の歴史 緑十字機の3Dモデルを公開～
「LEGA-SHIZU×3D」で紹介～
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-3156



戦後80年の歴史 緑十字機の3Dモデルを公開 ～「LEGA-SHIZU×3D」で紹介～

県では、先端技術の3次元データ（3D）により県内の文化財を紹介するWEBコンテンツ「LEGA-SHIZU×3D」を開設し、保存公開制約もある文化財の価値や魅力の発信を推進しています。

このたび、戦後80年を迎えるにあたり、終戦交渉のために飛行して昭和20年（1945年）8月20日に磐田市鮫島海岸に不時着した「緑十字機」のものと考えられている尾翼片の3Dを公開しました。

この公開により、終戦直後の平和を伝える歴史的な遺産を紹介します。

1 公開情報

項目	内容
コンテンツ	LEGA-SHIZU×3D（レガシズ スリーディー） https://lega-shizu.com/legashizu3d 二次元コードは下部へ コンテンツ内の展示室「戦後80年の歴史 緑十字機」にて紹介
3Dモデル	・尾翼片（長さ約110cm） ・緑十字機の模型
公開時期	令和7年8月8日（金）から

2 緑十字機について

終戦交渉の飛行機として、機体を白く塗り、緑十字の印をつけて飛行しました。

日本の代表団が降伏要求文書を受け取り東京方面に帰還する途中、緑十字機は磐田市鮫島海岸に不時着してしまいましたが、地元住民の助けを得て、代表団と降伏要求文書は無事に帰還しました。

本機は海中に没しましたが、後に尾翼片などが発見されており、本機のものと考えられています。一部は磐田市埋蔵文化財センターに保管されています。

住所：磐田市見付3678-1 電話：0538-32-9699（磐田市教育委員会文化財課）

3 問合せ先 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課 054-221-3156



LEGA-SHIZU×3D



緑十字機の模型

提供日 2025/08/08
タイトル 大井川利水関係協議会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2304



大井川の利水団体・流域市町・県で構成する 「大井川利水関係協議会」を開催します

【要旨】

地質構造・水資源部会専門部会における水資源に関する項目の対話完了を受け、田代ダム取水抑制案等の対話状況等を説明するため、下記のとおり大井川利水関係協議会を開催します。

記

1 日時

令和7年8月13日（水）18時から

2 場所

藤枝総合庁舎（藤枝市瀬戸新屋362-1） 別館2階第1会議室A・B

3 出席予定者

<利水団体>

静岡県大井川広域水道企業団 高畑企業長 ほか8団体の長
(代理出席を含む)

<流域市町>

島田市 染谷市長 ほか9市町の市町長 (代理出席を含む)

<静岡県>

平木副知事

<説明者>

東海旅客鉄道株式会社 (出席者調整中)

4 内容

- ・水資源に関する対話について
- ・ヤード用地造成等について
- ・要対策土の処理について ほか

5 取材等

- ・会議は公開にて開催します。取材を希望される場合は直接、会場にお越しください。(当日17:30受付開始)
- ・会議終了後、藤枝総合庁舎別館2階第2会議室において、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と今後調整します。

6 その他

- ・会議の様子は、後日、県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）により、配信を予定しています。
- ・会議資料は、下記のURLに貼り付けます。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group4>

新設住宅着工統計令和7年6月の主な動向

<総戸数>

令和7年6月の新設住宅着工戸数は、1,364戸(対前年同月比3.2%減)。前年同月と比較して、貸家・給与住宅で増加したが、持家・分譲住宅で減少したため、全体で減少となった。(国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理)

<利用関係別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
持家	558	740	△24.6%
民間資金	495	662	△25.2%
公的資金	63	78	△19.2%
うち機構融資 ※1	7	11	△36.4%
貸家	604	454	33.0%
民間資金	470	401	17.2%
公的資金	134	53	152.8%
給与住宅 ※2	6	5	20.0%
分譲住宅	196	210	△6.7%
うちマンション	0	6	△100.0%
合計	1,364	1,409	△3.2%

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅

※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

<地域別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
東部	480	333	44.1%
中部	432	517	△16.4%
西部	452	559	△19.1%
合計	1,364	1,409	△3.2%

<直近6ヶ月間の推移>

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年着工戸数	1,316	1,552	1,598	1,750	2,078	1,409
直近着工戸数	1,995	1,381	1,525	1,412	1,174	1,364
対前年同月増減比	51.6%	△11.0%	△4.6%	△19.3%	△43.5%	△3.2%

<資金別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
民間資金	1,147	1,261	△9.0%
公的資金	217	148	46.6%
うち機構融資	11	21	△47.6%
合計	1,364	1,409	△3.2%

<建築工法別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
在来工法	802	808	△0.7%
プレハブ工法	262	357	△26.6%
枠組壁工法	300	244	23.0%
合計	1,364	1,409	△3.2%

<構造別>

区分	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
木造	901	940	△4.1%
非木造	463	469	△1.3%
合計	1,364	1,409	△3.2%

<参考>

	戸数	前年同月戸数	対前年同月増減比
全国	55,956	66,287	△15.6%

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html>

提供日 2025/08/08
タイトル 静岡県第4回公募公債（グリーンボンド・5年）
の発行
担当 財務部 財政課
連絡先 計画班
TEL 054-221-2033



1 概要

環境投資に関心の高い投資家層の拡大による資金調達基盤の強化や県内グリーン投資の機運醸成を図るため、本日（8月8日）、本県4回目となるグリーンボンドの発行条件を決定しました。

※グリーンボンド：調達資金を環境問題の解決に資する事業に活用する債券

2 発行条件等

区分	内容
発行額	100億円
条件決定日	令和7年8月8日
表面利率	1.158%
投資件数	66件
主幹事	野村証券、SMBC日興証券、みずほ証券

<参考>グリーンボンドの資金使途

区分	内容
エネルギー効率	・ 県有建築物のZEB化 ・ 庁舎照明や信号機のLED化
再生可能エネルギー	・ カーボンニュートラルポートの形成
生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理	・ 間伐などの適切な森林整備 ・ 県営林の維持管理（林道整備）
汚染の防止と管理に関する事業	・ 県有建築物における県産材による木造化、木質化の推進
クリーン輸送	・ 公用車の電動化
気候変動への対応	・ 水害対策のための河川改修 ・ 高潮、高波対策 ほか

<参考>グリーンボンドの県HP

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/zaiseisuito/zaisei/kensai/1002286/1056876/index.html>

兼業で地域も輝く！ 県職員が担う、もう一つの役割 ～静岡県庁LGX型兼業～



兼業で地域も輝く！県職員が担う、もう一つの役割 ～静岡県庁LGX型兼業～

県職員が兼業を実践することによる職員のウェルビーイング向上と、兼業を通じた地域への貢献と課題解決による県民のウェルビーイング向上を実現できるよう、県職員の兼業制度の拡充を行いました。

【拡充内容】

兼業の目的が、以下のいずれかに該当する場合は、株式会社等の営利企業での兼業を可能とします。

- 1 地域貢献や社会課題の解決に取り組むこと。
- 2 県や市町の政策として課題解決を図ること。

**兼業で地域も輝く！県職員が担う、もう一つの役割
～静岡県庁LGX型兼業～**

ねらい

- 県職員の働き方の自由度を高め、希望する職員が兼業を実践し、成長実感を得ることにより、ウェルビーイングを向上させる。
- 「現場主義」の考え方のもと、市町の職員にも働きかけ、「オール静岡」で地域への貢献と課題の解決を図り、県民のウェルビーイングを向上させる。

拡充の概要

01 兼業可能な業務をタイプ別に分類し目的を明確化

02 目的によっては、営利企業でも兼業が可能

従事事例

Type1 地域・社会貢献	Type2 政策課題解決
<p>地域貢献活動や社会課題の解決に取り組む活動に従事 営利企業もOK</p> <p>例1 過疎地のバス運転手</p> <p>例2 プロスポーツチームの支援</p>	<p>県や市町の政策として課題解決を図る活動に従事 営利企業もOK</p> <p>例1 ライドシェアのドライバー</p> <p>例2 クラブ活動のコーチ (学校部活動の地域移行)</p>

※ 営利、不動産賃貸等の地域貢献の手段に関する情報は、これまでに公表した内容

担当 : 総務部 人事課
連絡先 : 監察班 TEL 054-221-3230

提供日 2025/08/08
タイトル 中部経済連合会と懇談会を行います。
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



中部経済連合会と懇談会を行います。

(要旨)

静岡県では、中部経済連合会と中部圏の諸課題について、幹部間で毎年意見交換を行っています。以下の懇談会に本県からは知事、副知事ほか関係部長が出席します。

(概要)

- 日時
令和7年8月25日(月) 15:00~17:00
- 場所
中島屋グランドホテル4階
(静岡市葵区紺屋町 TEL 054-253-1151)
- 議題
(1) 中部経済連合会からの説明
(中部経済連合会の主な活動について)
(2) 静岡県からの説明
(静岡県の事業について)
(3) 自由懇談
- 出席者(予定)
静岡県
知事 鈴木 康友
副知事 塚本 秀綱
副知事 平木 省 ほか
中経連
会長 勝野 哲 (中部電力株式会社 代表取締役会長)
副会長 柘植 康英 (東海旅客鉄道株式会社 相談役)
副会長 中田 卓也 (ヤマハ株式会社 取締役会長)
副会長 神野 吾郎 (株式会社サーラコーポレーション
代表取締役社長 兼 グループ代表・CEO)
副会長 柴田 久 (株式会社しずおかフィナンシャルグループ
代表取締役社長) ほか
- その他
(1) 取材いただける際は、8月22日(金) 15:00までに、下記問合せ先に事前にご連絡ください。
(2) 取材は、開会から3(2)の静岡県の説明までです。
(3) 自由懇談の内容は、懇談会終了後、中部経済連合会担当者から説明します。
(4) 名古屋経済記者クラブにおいても、8月8日(金)に本件にかかる同様の御案内を行っています。
- 問合せ先
中部経済連合会 総務・会員サービス部 横山 (080-6900-8091)
川地 (070-8712-6283)

提供日 2025/08/12
タイトル 地区公立高等学校校長会主催「静岡市内公立高等学校進学相談会」を実施します
担当 教育委員会 静岡県立静岡農業高等学校
連絡先 副校長 望月 基希
TEL 054-261-0111



地区公立高等学校校長会主催

「静岡市内公立高等学校進学相談会」を実施します

中学3年生、保護者、学校関係者等を対象とした、静岡市内公立高等学校の特色がわかる個別進学相談会を実施します。各公立高等学校の先生たちが、個別の相談に応えます。静岡県教育委員会の相談ブースもあります。中学3年生のみなさん、ぜひお越しください！

- 日時
令和7年8月18日(月)午後1時30分から5時10分まで(入場は5時まで)
- 会場
ツインメッセ静岡 南館(静岡市駿河区曲金3丁目1)
- 内容
・公立高校の魅力発信(各校の学校紹介動画の放映、学校案内の配布)
・各校ブースにおける個別相談
※静岡県立静岡農業高等学校ホームページ
「静岡市内公立高等学校進学相談会(8/18 ツインメッセ静岡)のお知らせ」
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/shizuoka-ah/doc/2025070400015/>
- 参加校等
清水東、清水西、清水南、静岡、静岡城北、静岡東、静岡西、駿河総合、静岡農業、科学技術、静岡商業、静岡中央、清水桜が丘、静岡市立、静岡県教育委員会
- その他
取材をいただける際は、8月15日(金)16時までに本校へ御連絡ください。
- お問合せ先
静岡県立静岡農業高等学校
電話 054-261-0111
担当 副校長 望月 基希
メール shizuoka-ah@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/12
タイトル 教職員支援機構常葉大学センタースクール・マネジメント研修の開催
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 人権・教員育成班
TEL 054-221-3133



教職員支援機構常葉大学センタースクール・マネジメント研修の開催

静岡県教育委員会と独立行政法人教職員支援機構常葉大学センターは、本県学校教育を推進するリーダーを育成するため、学校管理職等を対象とした新規研修を開催します。

1 目的

学校に求められる役割が多様化、高度化する中、急速な時代の変化に対応できる高い資質能力と、学校運営の持続的な改善を推進するマネジメント力、家庭や地域、教職員集団等との連携協働の下で課題を解決に導く資質等を兼ね備えた学校管理職の育成が求められている。これらに対応するため、官民連携による教員研修を通じて、本県学校教育を推進するリーダーの育成に取り組む。

2 開催日

第1回：令和7年8月18日（月）・19日（火）・20日（水）
第2回：令和8年2月10日（火）

3 会場

独立行政法人教職員支援機構常葉大学センターA210（静岡市駿河区弥生町6-1）

4 後援

はごろも教育研究奨励会
独立行政法人教職員支援機構

5 受講者

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭等であって、各学校や地域においてスクール・マネジメントを推進する中核的な役割を期待される者

6 内容 ※詳細は別添「実施要項」参照

【第1回】

8月18日 （月）	○講義・演習「学校における人材開発と組織づくり」 （講師 常葉大学大学院学校教育研究科 研究科長・教授 久米 昭洋 氏）
8月19日 （火）	○講義・演習「家庭や地域との連携協働による魅力ある学校づくり」 （講師 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 大野 裕己 氏） ○講義・演習「探究的な校内研修を推進するためのファシリテーション」 （講師 常葉大学大学院学校教育研究科 研究科長・教授 久米 昭洋 氏）
8月20日 （水）	○講義・演習「教職員に真の「主体性」を呼び起こし一枚岩の組織を作る チームコーチング～所属校における課題の設定と解決策の立案～」 （講師 株式会社リーダーシップチーム・コンサルティング代表取締役 田近 秀敏 氏）

【第2回】

2月10日 （火）	○講義・演習「教職員に真の「主体性」を呼び起こし一枚岩の組織を作る チームコーチング～実践報告と研修の振り返り～」 （講師 株式会社リーダーシップチーム・コンサルティング代表取締役 田近 秀敏 氏）
--------------	---

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/12

タイトル 袋井土木事務所の不動産鑑定及び土地購入に係る支出に関する住民監査請求の監査結果

担当 監査委員事務局 監査課

連絡先 監査班
TEL 054-221-2927



(要旨)

令和7年6月11日に受け付けた「袋井土木事務所の不動産鑑定及び土地購入に係る支出」に関する住民監査請求について、監査を実施した結果、棄却することを決定し、8月8日に請求人に通知した。

(概要)

- 1 件名
袋井土木事務所の不動産鑑定及び土地購入に係る支出に関する住民監査請求
- 2 請求人
浜松市中央区雄踏町宇布見5211-1 星野 光央 (ほしの みつお)
- 3 監査対象機関
静岡県交通基盤部建設経済局公共用地課
静岡県交通基盤部袋井土木事務所

4 請求の要旨

だれが。(県の執行機関又は職員) :

袋井土木事務所

※支出を行ったのは袋井土木事務所だが、この請求の事案には、交通基盤部土地対策課の他、商工振興課、地域産業課、会計支援課も深く深く関わっていると考えている。これらとの連携が、あまりにもお粗末で、不十分。全くなされていなくていい。不正を全庁的に隠そうとしてきたのかもしれない。そのために、袋井土木事務所が支出するに至ったから。法令を徹底させる側も、徹底する側も、一丸となるという意識、条例を守らなければならないという意識が欠落している。

いつ、どのような財務会計行為を行ったのか。 :

令和6年6月14日345,400円(引去額32,059円) 鑑定評価書の報酬として

A不動産鑑定事務所 B に支出した。

令和6年8月8日 88,510円 土地売買価格として

C (個人) に支出した。

その行為は、どのような理由で違法又は不当なのか。 :

◎1 業者選定の過程が違法。

これは、【「D帝国」であり、「D事件」である】

平成31年度から令和6年10月24日まで

静岡県全局部課合計1,378件321,043,956円(企業局除く)

1位 A不動産鑑定事務所537件39.0% 128,979,620円40.2%

2位 法人E176件12.8% 46,401,401円14.5%

3位 法人F139件10.1%39,385,880円12.3%

ぶっちぎりの1位は、なんと県庁OBB氏という上級国民。所在は、いわゆるタワーマンション。県庁OBかつ不動産鑑定士のような職業で、どうしてそんなところに住めるのか、不思議に思っていたが、合点がいった。

とんでもない「D帝国」であり、「D事件」と呼ぶ。静岡県からの受注だけでも、年間平均売上は、約2000万円超。不動産鑑定士の平均が約800万円と言われる。2倍を優に超えている。それも個人事業主、最強である。これならタワーマンションも楽に住み続けることができる。

なぜ、B氏が「D帝国」を築くことができたのか。「D事件」と呼ばれるまでになったのか。それには、静岡県職員にとって、どうしてもB氏に発注する利点があった。それに合点がいった。彼から袋井土木事務所に直近で提出された鑑定評価書である。

◎2 鑑定評価書が違法及び不当

畑の市場価値より10倍の値をつけて、静岡県が用地買収している。鑑定評価書に書かれている通りに、農家が購入する畑(411平方メートル)の価格なら、せいぜい1,000円/平方メートルの411,000円である。その価格の基礎となる取引事例を偽り、虚偽の記載を行い、県職員を錯誤の陥らせ、又は県職員と共謀し、成果品を受け取らせ、報酬を得た。公然と行われた詐欺である。

その他、多数の不当鑑定がある。その内容は、別途提出の措置要求書に記載した。

◎3 契約不履行のまま、成果品を受け取り、報酬を支出した行為が違法及び不当

◎4 鑑定評価書の検収を通じて、契約適正履行がなされていることを確認しなければならない職務を、職員が怠ったことが地方公務員法違反

◎5 その違法の鑑定評価書を前提に作られた土地売買契約書も違法(違法な書類を前提に作られた契約が、適法である理由がなく違法)

※ただし、C氏に、何ら落ち度がないことは強調しておく。

加えて、不動産鑑定業者の選定過程が静岡県条例に複数違反している。

●静岡県中小企業者の受注機会の増大による地域経済の活性化に関する条例

「努める」とされているにもかかわらず、袋井土木事務所は努めることなく、地域経済の活性化を無視して、西部に所在する不動産鑑定業者ではなく、中部に所在する静岡の鑑定業者に、不動産鑑定業の受注機会を増大させた。どの地域経済を活性化させる施策だったのか。経済音痴の仕業である。

適切に、中小企業者の受注機会の確保を行っていないとすれば、総務省の通知や政府の閣議決定に反している。これでは、公務員失格である。

静岡県議会議員というのは、このような形で、静岡県職員に条例を無視されても、注意や怒り、その他何も出てこないとすれば、条例を作る議員の仕事が、よほど楽なのだと思っているようなものである。作って終わりなのだから。適切に行政が行われてこそ、条例に価値がある。それ以外は、無価値である。これなら、いてもいなくても同じなのだろう。不要となる。給料泥棒と呼ばれるに違いない。知事だけでなく、全議員が辞職し、給料を返納すべきであったのだろう。

●事業者等を守り育てる静岡県公契約条例

契約(業者選定を含めて)を公正に行っていないことが、条例違反であり、違法である。これほど、調査もせず、偏りのある発注が、公正に行われた契約だと証明できるはずもない。既に、選定方法の見直しの改善措置が公表されている。

さらに、商工振興課や地域産業課の方針にも反している。会計支援課が示している調達方針にも反している。方針があるにも関わらず、それらに全力で、注意力の全てを用いて従わない袋井土木事務所職員の職務姿勢が違法及び不当である。

財務会計行為を伴わないため、住民監査請求の対象ではないが、立場をかえれば、土地対策課が、鑑定業者の発行する不動産の鑑定評価書を適切に検収しなければならないと指導しなければならなかったが、行ってこなかった。加えて、鑑定業者に適切な鑑定評価を行うような監督、指導の責務も果たしてこなかった。違法及び不当な職務行為であった。商工振興課も地域産業課も、静岡県庁内の局部において、偏った発注を是正することもなく、方針を徹底できていないことが違法及び不当である。同様に、会計支援課も公契約を条例通りに徹底できていないことが違法及び不当である。この住民監査請求の後には、監査委員の通常の監査に入ることができる。行政職員を指導することも監査委員の役割である。職務放棄か。

さらに、違法だと知りながら、取消することなくそのままにしている行為は、静岡県に損害をもたらす行為であり、静岡県職員による背任罪である。

私が質問し、その回答を伏せた時点で、袋井土木事務所は知っていた、と考えている。伏せた情報に関する資料はない。監査委員が調査すれば分かるだろう。

その行為により、どのような損害が県に生じているのか。 :

支出した報酬額及び売買価格全額が損害
平然と法令等を破るのが静岡県だと認識させ「ああ、静岡県の職員になれば、条例の勉強から解放される」と質の低い職員が集まる要因を作り出していること。それらを監査委員が正すことをしないことで、ますます質の低い職員が集まりやすくなっており、職員の質が下がることは、静岡県の損害、静岡県民約355万人の損害である。職員らも静岡県民であるのだが、責任は誰にあるのか。知事か、監査委員か、職員か。対岸の火事だと馬鹿にしているようでは、大きな損害となる。

どのような措置を請求するのか。：

静岡県が、
B氏に対して、鑑定評価報酬額の全額を返還請求すること。
C氏に対して、土地売買契約を破棄して、土地を返還し、売買代金の全額返還請求すること。
静岡県が不動産の鑑定評価業務を依頼する場合、不動産鑑定業者が所在する地域（西部なら西部、中部なら中部、東部なら東部）を跨がせないことを、静岡県において徹底すること。
静岡県及び県庁OBが起こした「D事件」を認識すること。
静岡県及び県庁OBが起こした「D事件」の反省を述べること。
静岡県及び県庁OBが起こした「D事件」について謝罪を述べること。
第二の「D事件」が起きないように対策を講じ、公表すること。

(注) 個人情報等に係る原文の記載について、A～Fで置き換えてあります。

5 監査結果

(1) 結論

県には「違法又は不当な公金の支出」及び「違法又は不当な契約の締結」は存在しないため、請求人の主張に理由があると認めることはできず、本件措置請求は棄却する。

(2) 意見（要旨）

本件措置請求は棄却したが、今回の監査結果に基づき不動産鑑定評価書に係る支出についてより一層の適正化に資するため、次のとおり意見を述べる。

鑑定評価の実施に必要とされる1件当たりの作業時間を踏まえると、特定の不動産鑑定業者に対して過大な量の業務を発注していたおそれがある。

これは、県（静岡県庁）全体で各不動産鑑定業者に発注する業務量を把握せず、各事業執行所属の判断において発注をしていたことに起因していると考えられる。

適正な業務量を超えた発注は、適正な不動産鑑定業務の実施に支障を来し、ひいては不動産鑑定評価書の品質確保に影響を及ぼすおそれがあることから、県全体における発注状況を把握した上で不動産鑑定業者を選定できる方策を検討されたい。

監査結果のポイント

1 「請求人の主張に理由があると認めることはできない」とした主な判断根拠

(1) 不動産鑑定評価書について違法・不当な鑑定であるとする理由はない。

- 不動産鑑定評価基準の「総論第2章第1節 不動産の種別」によれば、「農地地域とは農業生産活動のうち耕作の用に供されることが、自然的、社会的、経済的及び行政的観点からみて合理的と判断される地域」「宅地地域とは居住、商業活動、工業生産活動等の用に供される建物、構築物等の敷地の用に供されることが、自然的、社会的、経済的及び行政的観点からみて合理的と判断される地域」とされているが、具体的な地域の種別の判定方法を定めた規準等はない。また、「農地とは、農地地域のうちにある土地をいう。」とされており、「見込地とは、宅地地域、農地地域、林地地域等の相互間において、ある種別の地域から他の種別の地域へと転換しつつある地域のうちにある土地をいい、宅地見込地、農地見込地等に分けられる。」とされているが、具体的な土地の種別の判定方法を定めた規準等はない。B不動産鑑定士は、本件土地は農地地域と判定し、不動産鑑定評価基準においては農地地域にある土地は農地であると説明している。また、本件土地は、農地地域のうちの畑地地域にあるため最有効使用を畑地としての使用と判定していると説明している。これらの判定が明らかに不合理であるとはいえず、県が、専門的な知識や経験を有する不動産鑑定士の知見を重視し、不動産鑑定評価書を適正なものだと判断し受領したことが違法又は不当であるとは言えない。
- 監査対象機関は、不動産鑑定評価書の内容について、不動産鑑定士から、畑及び田の転用取引事例を採用して評価額を算出したことについて説明を受けている。監査対象機関は、最有効使用である畑地としての使用は農地転用を見込んだ畑地としての使用と認識しており、農地転用取引事例を使用して鑑定評価を行っているのは合理的であると考え、適正に鑑定がなされたものと判断した上で不動産鑑定評価書を検収・受領した。請求人は、購入者が圏域内に地縁性を有する農業者である取引事例を使用しておらず、取引事例を偽っていると主張している。しかし、本件土地は白地であり、転用が可能であると考えられ、公共用地補償のための参考資料としての不動産鑑定であることを考慮すれば、農地の転用取引事例を使用したことが明らかに不合理であるとはいえず、購入者が圏域内に地縁性を有する農業者である取引事例を使用していないことをもって不動産鑑定評価書が違法又は不当であるとは言えない。また、請求人は、畑であるのに田の取引事例を使用していることが不動産鑑定評価基準に定められた取引事例比較法に反していると言っているが、田の取引事例については畑との格差を補正しているため、田の転用取引事例を使用したことをもって不動産鑑定評価書が違法又は不当であるとは言えない。
- 不動産鑑定評価書に記載すべき事項は、不動産鑑定評価基準の「総論第9章第2節 記載事項」に定められており、試算価格の調整における記載項目については「試算価格又は試算賃料の再吟味及び説得力に係る判断の結果を記載しなければならない。」と規定されている。また、同基準の「総論第8章第8節 試算価格又は試算賃料の調整」においては「試算価格又は試算賃料の調整に当たっては、対象不動産の価格形成を論理的かつ実証的に説明できるようにすることが重要である。このため、鑑定評価の手順の各段階について、客観的、批判的に再吟味し、その結果を踏まえた各試算価格又は各試算賃料が有する説得力の違いを適切に反映することによりこれを行うものとする。この場合において、特に次の事項に留意すべきである。」と記載されており、留意する項目として「1各試算価格又は試算賃料の再吟味」の6項目、「2各試算価格又は試算賃料が有する説得力に係る判断」の2項目の事項が列記されている。請求人は、試算価格の調整に関する記述が一切なく、試算価格の調整について項目を立てて記載されていないと主張しているが、不動産鑑定評価基準には項目を立てて記載しなければならないことまでは規定されていない。不動産鑑定評価書原本を確認したところ、項目を立てての記載はされていないが、試算価格の調整に関する記述があることを確認した。なお、請求人が公文書開示請求により入手したとして提出した不動産鑑定評価書においては、当該箇所は黒塗りされている。
- 請求人は、「市場参加者」及び「典型的な需要者」という文言が書かれておらず、不動産鑑定評価書の要件を満たしていないと主張しているが、不動産鑑定評価書には「市場参加者は圏域内に地縁性を有する農業者等」と記載されている。また、農地の典型的な需要者は、圏域内に地縁性を有する農業者等であることは推定に難しくなく、「典型的な需要者」という文言の記載がないことをもって、県が不動産鑑定評価書を適正なものだと判断し受領したことが違法又は不当であるとは言えない。
- 請求人は、東向緩傾斜地勢となつて格差を-2%と判断した点について、畑の補正として適切ではないと主張しているが、B不動産鑑定士は宅地に転用した場合には標準地と比べて価値が落ちるので、標準地との格差を補正したと説明している。格差率について具体的な査定方法を定めた基準等はなく、専門的な知識や経験を有する不動産鑑定士の知見を重視し、県が不動産鑑定評価書を適正なものだと判断し受領したことが違法又は不当であるとは言えない。
- 請求人は、B不動産鑑定士は不動産鑑定評価基準の定義から逸脱して「比準価格」という言葉を使っており（不動産鑑定評価基準においては、取引事例比較法により求めた対象不動産の試算価格を比準価格という）、違法及び不当な不動産鑑定書であると主張している。しかしながら、B不動産鑑定士は、本鑑定は公共事業のために用地買収をする際の土地評価であることから、土地評価事務処理要領に基づき標準地比準評価法により評価を行ったため、標準地の価格を比準価格としているものであると説明している。土地評価事務処理要領においては、標準地比準評価法も標準地の評価額の算定に当たり取引事例比較法を用いるとされている。B不動産鑑定士は、標準地比準評価法は評価のプロセスの途中で一旦標準地の価格を求めてはいるものの、その点以外は不動産鑑定評価基準に定められた取引事例比較法と同じ方法であり、標準地比準評価法は不動産鑑定評価基準に反した方法ではないと説明している。その説明が明らかに不合理であるとはいえず、B不動産鑑定士が、標準地比準評価法により評価を行い、標準地の評価額を比準価格としたことのみをもって、本不動産鑑定書が違法又は不当であるとまでは言えない。
- 請求人は用語等の誤り、説明不足その他種々主張するが、いずれも形式的なもの等であり、不動産鑑定評価書の内容及び不動産鑑定評価額に影響するものではなく、県が不動産鑑定評価書を適正なものだと判断し受領したことの違法性及び不当性に係る上記判断を左右するものではない。

以上のことから、当該不動産鑑定評価書について違法又は不当な鑑定であるとする理由はない。

(2) 土地売買契約及び売買代金の支出について違法・不当であるとする理由はない。

請求人は、土地売買契約及び売買代金の支出についての違法性・不当性を指摘しているが、その理由は違法及び不当な不動産鑑定評価書を前提にした契約及び支出であるため違法又は不当とするものである。しかしながら、当該不動産鑑定評価書について違法又は不当な鑑定であるとする理由はないため、土地売買契約及び売買代金の支出について違法又は不当であるとする理由はない。

(3) 不動産鑑定業者の選定過程について違法・不当であるとする理由はない。

請求人は、西部に所在する不動産鑑定業者ではなく、中部に所在する静岡の鑑定業者に不動産鑑定業の受注機会を増大させたことが静岡県中小企業者の受注機会の増大による地域経済の活性化に関する条例(平成26年3月28日静岡県条例第65号)に違反しており、A不動産鑑定事務所に対して偏った発注をし、契約を公正に行っていないことが事業者等を守り育てる静岡県公契約条例(令和3年3月26日静岡県条例第25号)に違反しているなどと主張している。

静岡県中小企業者の受注機会の増大による地域経済の活性化に関する条例において、県は中小企業者の受注機会の増大に努めるものとする規定されているが、発注において中小企業者の受注機会の増大に配慮することという趣旨であり、中小企業者以外を全面的に排除するという趣旨ではなく、また、特定の地域の中小企業者への発注を義務付けるものではない。こうした趣旨からすると、西部にある不動産の鑑定評価を中部に所在する静岡市の鑑定業者に発注したことをもって、直ちに条例に違反し違法又は不当であるとは言えない。

また、自治法施行令第167条の2第1項第1号及び静岡県財務規則第49条の規定によれば、予定価格100万円以下である場合は随意契約によることができるとされており、本件の予定価格は100万円以下であるため随意契約によることができる。そして、不動産鑑定報酬は鑑定評価を行った不動産の評価額に応じ決定されるため、不動産鑑定業務は価格競争に適しないものであると判断し、本件についてはA不動産鑑定事務所が適任と判断して単独随意契約をしている。

事業者等を守り育てる静岡県公契約条例の目的は、県の契約制度の適正な運用を通じて、良質な市場を形成することにより、県民に提供されるサービスの質を向上させ、従事者の労働環境の整備を図り、社会情勢の変化に的確に対応する優良な事業者等を応援し、活力ある地域の形成及び持続可能な社会の実現を図ることである。また、同条例第3条において「公契約は、その締結に至る過程における透明性及び競争の公正性が確保されるとともに、談合その他の不正行為が排除されたものでなければならない。」と規定されており、この競争の公正性については、一般競争入札を基本とすると考えられる。請求人は業者選定が不公正であり、同条例に違反していると主張するが、本件は上記理由により単独随意契約を行っており、単独随意契約によりA不動産鑑定事務所が発注したことをもって、条例に違反し違法又は不当であるとは言えない。

(4) 「違法又は不当な公金の支出」及び「違法又は不当な契約の締結」は存在しない。

不動産鑑定評価については違法又は不当な鑑定と言うことはできず、また、不動産鑑定の発注に係る報酬額及び契約手続についても静岡県財務規則等に反しているとは認められない。

また、土地売買契約及び売買代金の支出についても違法又は不当と言うことはできない。

加えて、不動産鑑定業者の選定過程についても違法又は不当と言うことはできない。

したがって、「違法又は不当な公金の支出」及び「違法又は不当な契約の締結」は存在しない。

2 結論

以上のことから、請求人の主張に理由があると認めることはできない。

提供日 2025/08/12
タイトル 令和7年度感染症媒介蚊定点モニタリングの結果
について（7月分）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



1 要旨

平成26年にデング熱が一部の地域で流行したことから、本県では平成27年から、**蚊の生息状況やウイルス保有の定期調査を実施**しています。

デング熱及びジカウイルス感染症は、感染者を刺した媒介蚊（日本国内ではヒトスジシマカのみ）が、別の人を刺すことで感染が広がります。

令和7年度も、6月～10月の間、県内4地点（賀茂・東部・中部・西部の各地区1地点）で、感染症媒介蚊の定点モニタリングを行い、ヒトスジシマカの増減及びウイルス保有状況の確認を、月1回実施します。



ヒトスジシマカのメス
(県環境衛生科学研究所撮影)

令和7年7月に実施した、各地点における第2回調査結果については、2（2）のとおりであり、**デングウイルス及びジカウイルスとも、全て「陰性」**でしたので、お知らせします。

2 調査について

(1) 調査方法

- 公園全体を3区画に分け、各区画内の3地点、計9地点で8分間ずつ、網で捕獲。（1か所に1人が立ち、寄ってきた蚊を網で捕獲）
- ヒトスジシマカのメスの数を数える。
- ヒトスジシマカのメスに対し、デングウイルス、ジカウイルスの遺伝子の検出検査を県環境衛生科学研究所で実施。

(2) 調査結果

(単位:匹)

地点	6月			7月			累計		
	蚊の数			蚊の数			蚊の数		
	メス	陽性	陰性	メス	陽性	陰性	メス	陽性	陰性
笹原公園 (賀茂郡河津町)	10	8	0	5	4	0	15	12	0
愛鷹広域公園 (沼津市)	16	5	0	9	6	0	25	11	0
吉田公園 (榛原郡吉田町)	10	6	0	29	21	0	39	27	0
小笠山総合運動公園 (袋井市)	11	4	0	1	1	0	12	5	0
合計	47	23	0	44	32	0	91	55	0

3 今後の結果公表

今後も毎月実施し、結果が判明次第、公表します。
(10月まで月1回、計5回予定)

提供日 2025/08/12
タイトル 医療機関における労務管理及び勤務環境改善に関する研修会を開催します
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 看護師確保班
TEL 054-221-2407



～ 医療機関における労務管理及び勤務環境改善に関する研修会を開催します！～

県と静岡労働局では、医療機関における労務管理及び勤務環境改善に関する研修会を開催します。
医療機関が勤務環境の改善に取り組む中、県内の労働基準行政を担当する静岡労働局から労務管理上の留意点について、また、県から勤務環境改善への支援策について説明します。

- ◇ 主催
静岡県・静岡労働局
- ◇ 日時及び会場等
開催時間:午後2時～午後3時

日程	研修会場所	参加予定人数
8月4日(月) (実施済)	静岡県東部総合庁舎 別館2階第1会議室	約50人
8月19日(火)	静岡県庁 別館2階第3会議室A、B	約50人
9月4日(木)	静岡県浜松総合庁舎 901、902会議室 (静岡県浜松市中央区中央一丁目12番1号)	約30人

- ◇ 対象
病院長、看護部長、事務長、診療所開設者 等
- ◇ 内容

内容	講師
医療機関に対する監督指導 ～労務管理上の留意点～	静岡労働局 労働基準部 監督課 主任地方労働基準監察監督官 内藤 匡樹
静岡県の医療従事者の 勤務環境改善に向けた取組について	静岡県健康福祉部医療局地域医療課 医療人材室長 伊藤 正章

提供日 2025/08/12
タイトル 日本代表を応援しよう!!女子ラグビーワールド
カップ2025パブリックビューイング開催決定!~
8月24日はラグビーの日~
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2504



日本代表を応援しよう!!
女子ラグビーワールドカップ2025
パブリックビューイング開催決定!
~8月24日はラグビーの日~

8月24日ラグビーの日に、
県内2箇所の会場で、女子ラグビーワールドカップ
2025パブリックビューイングを開催することが決定しました。
両会場とも入場無料で、来場者プレゼントと
ゲストによるトークショー等を予定しています。
自宅では味わえない会場一体の盛り上がり、
熱狂、そして特別なイベントをぜひお楽しみ下さい!

【パブリックビューイング詳細】

- 1 主催:静岡県
- 2 日時:2025年8月24日(日)
[18時30分:会場オープン 20時00分:キックオフ]
- 3 対戦カード:日本代表VSアイルランド代表
- 4 会場詳細

場 所	磐田商工会議所	Party Space「清水クロス」
アクセス	・JR「磐田駅」より10分 ・JR「磐田駅」より遠鉄バス乗車2分 「磐田市役所」下車、徒歩1分	・JR「清水駅」西口より徒歩4分 ・静岡鉄道「新清水駅」より徒歩8分
定 員	約80名(先着順)	約60名(先着順)
イベント	トークショー・お楽しみ抽選会等	トークショー・ドリンク一杯無料サービス
ゲ ス ト	<静岡ブルーレヴズ> 大戸 裕矢 選手、桑野 詠真 選手 <アザレア・セブン> 久保 光里 選手、高木 沙環 選手 <MC> 三角 公志 氏	<アザレア・セブン> 野毛 伸子 GM(元女子ラグビー日本代表) ほか選手2名 <MC> スナオ マサカズ 氏
注 意 事 項	・入場無料 ・駐車場あり (磐田商工会議所、磐田市役所) ・飲食可(アルコールNG) ※ゴミは各自持ち帰り ・混雑状況によっては入場制限あり ・選手は都合により変更の可能性あり	・入場料無料 ・駐車場なし (近隣駐車場を御利用ください。) ・飲食可(アルコール可) ※ゴミは各自持ち帰り ・混雑状況によっては入場制限あり

【参考】

<ラグビーの日の由来>

1823年8月24日にラグビーが誕生したとされていることから、発祥を記念する日として制定された。

<ラグビーワールドカップ詳細>

- 1 開催期間:2025年8月22日(金)~9月27日(土)
- 2 開催地:イングランド(全8都市)
- 3 出場チーム:16チーム
(プールC:日本、ニュージーランド、アイルランド、スペイン)
- 4 大会公式サイト:<https://www.rugbyworldcup.com/2025/ja>

提供日 2025/08/12
タイトル 水難事故多発警報（全県警報）の延長
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 静岡県水難事故防止対策協議会事務局
（消防保安課 産業保安班）
TEL 054-221-2269



－ 危機管理情報 －

「水難事故多発警報」を延長します！ 水の事故に注意しよう！

静岡県水難事故防止対策協議会は、令和7年8月5日（火）から11日（月）までの間、県内全域に「水難事故多発警報」を発令していましたが、お盆休みを迎え、水難事故が多発するおそれがあることから、8月18日（月）まで「水難事故多発警報」を延長します。

水の事故を未然に防止するために、「水の事故を防ぐための注意事項」に御留意ください。

- 1 名称 水難事故多発警報（全県警報）
- 2 対象地域 静岡県全域
- 3 期間 令和7年8月5日（火）から8月18日（月）まで
- 4 発令の根拠
水難事故多発警報等発令要綱
第5（2）警報 ア 全県警報
「全県的に水難事故が異常に多発しているとき」による。

〈水の事故を防ぐための注意事項〉

- 1 危険な場所には近づかない。
- 2 飲酒後、睡眠不足、疲労時等の体調不良時には水に入らない。
- 3 自分の体力、技術を過信しない。
- 4 子供から目を離さない。
- 5 海水浴場、プールなどではルールを守る。
- 6 気象状況に注意し、悪天候時は水場に近づかない。
- 7 魚釣りやボートに乗る時は必ずライフジャケットを着用する。

【参考】

- 1 県内の水難事故発生状況（1月1日から8月11日まで）
 - ・令和7年は、34件の事故が発生し、死亡者15人、行方不明者1人、負傷者5人、無事救出者17人。
 - ・令和6年同期間と比較すると、発生件数、事故者総数ともに増加。

〈水難事故発生状況〉

年	月	発生件数（件）	死亡者（人）	行方不明者（人）	負傷者（人）	無事救出者（人）	事故者総数（人）
令和7年	1月～5月	9	4	1	1	6	12
	6月	5	2	0	2	1	5
	7月	10	3	0	1	6	10
	8月 (11日まで)	10	6	0	1	4	11
	合計	34	15	1	5	17	38
令和6年	1月～5月	7	4	0	1	2	7
	6月	6	1	0	2	4	7
	7月	9	3	1	1	4	9
	8月 (11日まで)	4	1	0	0	3	4
	合計	26	9	1	4	13	27

※令和7年の状況は速報値。

- 2 県内の行為別水難事故発生状況（1月1日から8月11日まで）
 - ・令和6年同期間と比較すると、ボート遊びやシュノーケリング、スキューバダイビング中の事故が増加している。

行為別	令和7年	令和6年
水泳中	4人	4人
ボート遊び	7人	2人
水遊び	6人	5人
魚釣（採）り	10人	8人
通行中	0人	2人
救助中	1人	2人

シュノーケリング	3人	0人
スキューバダイビング	3人	0人
サーフィン	1人	0人
その他	3人	4人
合計(人)	38人	27人

※令和7年の状況は速報値。

3 水難事故多発警報の発令状況

- ・今年3回目の水難事故多発警報を発令。(8月5日に全県警報を発令済)
(令和6年は発令なし)

年	警報種別	発令期間
令和7年	全県警報	8月5日～8月11日
令和7年	地域警報	7月31日～8月6日
令和5年	全県警報	9月6日～9月12日
令和5年	地域警報	8月31日～9月6日

提供日 2025/08/13
タイトル 令和7年度河川・海岸、道路愛護団体等表彰式
担当 交通基盤部 河川砂防局河川砂防管理課
連絡先 河川砂防管理班
TEL 054-221-3195



令和7年度 河川・海岸、道路愛護団体等表彰式を開催します。

県民の暮らしを支える大切な財産である河川や海岸、道路において、清掃や除草などの美化活動に尽力し、その功績が特に顕著である団体に対して、国土交通大臣感謝状の伝達及び知事表彰を行います。

- 日時 令和7年8月20日（水）午後1時30分から
- 会場 県庁西館4階第1会議室
- 式次第 開会
塚本副知事あいさつ
国土交通大臣感謝状伝達
知事褒状授与
来賓祝辞（県道路利用者会議会長）
活動報告（河川愛護：1団体、道路愛護：1団体）
閉会
※式典終了後、記念撮影を行います。
- 受賞者 国土交通大臣感謝状（道路愛護） 2団体
知事表彰（河川愛護） 6団体
知事表彰（道路愛護） 6団体
※国土交通大臣表彰については、別途国土交通省から記者提供済みです。
- 取材について 取材を希望される場合は、8月19日（火）午後5時までに連絡先にご連絡ください。
- 備考 本知事表彰は平成元(1989)年度から毎年実施しており、今回で37回目を迎え、これまでの受賞者数は、団体・個人合わせて369団体となります。

【令和7年度 河川・海岸、道路愛護団体等表彰式 受賞者功績一覧】

○国土交通大臣感謝状（道路愛護）

団体名・所在地	表彰理由
とくていひえいりかつどうほうじん えぼ 特定非営利活動法人EPO (富士宮市)	平成22年から、しずおかアダプトロードプログラムに関する同意書を締結し、障がい者の就労支援と地域貢献のため、道路法面を中心に清掃活動を実施しているため。
あおき いんかい 青木まちづくり委員会 (藤枝市)	次世代を担う子どもたちの住むまちの将来を考え、明るく住みよい「まちづくり」を推進することを目的に平成15年に設立された。以来毎月第三日曜日に、地元の住民と一緒に通学路の清掃、青木中央公園の草取り、カーブミラー清掃等を行っている。その道路愛護活動への貢献は大いなるものがあるため。

○知事褒状（河川愛護）

団体名・所在地	表彰理由
しもだし れんだいじく 下田市 蓮台寺区 (下田市)	平成21年度に「リバーフレンドシップ制度」に賛同し団体を設立して以来、15年の長きにわたり、清掃、除草等の河川の美化活動に積極的に取り組んでいる。 この活動が地域の河川美化、環境保全に貢献しているため。
かみじゅくちょうないかい 上宿町内会 (熱海市)	長年にわたり二級河川「糸川」において草刈り等の清掃活動を実施し、地域の河川環境の美化保全に大きく貢献している。 きれいな護岸・河川の維持を心掛け、河川愛護を実施しており、他の模範となっているため。
ひょうだゆうしもちょうないかい 兵太夫下町内会 (藤枝市)	河川愛護に関する思想の普及と実践にあたり、毎年自治会を流れる準用河川黒石川、普通河川黒石川支流の草刈及び清掃を年2～4回(6月)行っており、他団体の模範となっている。 また、地域住民の高齢化が進み、河川愛護活動が困難な状況になっている中、継続して奉仕活動に取り組んでいる功績は多大であるため。
おかべだい じちかい 岡部第2自治会 (藤枝市)	河川愛護に関する思想の普及と実践にあたり、毎年自治会を流れる二級河川岡部川、二級河川朝比奈川の草刈及び清掃を年1～2回(7～9月)行っており、他団体の模範となっている。 また、地域住民の高齢化が進み、河川愛護活動が困難な状況になっている中、継続して奉仕活動に取り組んでいる功績は多大であるため。
ひがしちょうちょうないかい 東町町内会 (藤枝市)	河川愛護に関する思想の普及と実践にあたり、毎年自治会を流れる二級河川瀬戸川、二級河川内瀬戸谷川の草刈及び清掃を年2～4回(5～8月)行っており、他団体の模範となっている。 また、地域住民の高齢化が進み、河川愛護活動が困難な状況になっている中、継続して奉仕活動に取り組んでいる功績は多大であるため。
てんしん みち 天新エリカの路 (浜松市)	平成15年から22年間にわたり、安間川堤防左岸390m間の草刈作業、ゴミ拾い等の清掃作業を実施し、河川の美化・保全活動に積極的に取り組んでいる。 長年にわたる献身的な活動は、河川美化の実践及び河川愛護の精神の普及に顕著な功績があり、他団体の模範となっているため。

○知事褒状（道路愛護）

団体名・所在地	表彰理由
---------	------

<p>かぶしがいしゃ きょうわ 株式会社 共和 (富士宮市)</p>	<p>近隣に商業施設があり、多くの市民が日常的に利用する1級市道田中青木二 号線と一般市道浅間町3号線の交差点付近約100m²について、日常的に清 掃・除草・植栽管理を21年にわたって行い、道路愛護と周辺環境の美化に努め ているため。</p>
<p>やまもと こうぎょう かぶしがいしゃ 山本チーゼル工業 株式会社 (富士宮市)</p>	<p>小学生・中学生・高校生・社会人と幅広い年代の多くの人利用する富士宮 市役所南側交差点付近の道路を日頃から清掃活動などを行っており、常に利 用しやすい道路として維持しているため。</p>
<p>しぜんいんかい ニッケーコー自然委員会 (静岡市)</p>	<p>「会社がある地域をきれいにしたい」という声が社員からあがったことから毎月 1回の美化活動が始まり、現在まで18年間継続している。 清掃場所は社屋周辺の道路や歩道を中心にゴミ拾い、草刈りを行い、美しい 道路が保たれ、ゴミが捨てられにくい環境になった。活動当初は多かったゴミも 現在までに半分ほどになり道路愛護に大きく貢献しているため。</p>
<p>しんまじちかうんえいいんかい 新聞自治会運営委員会 (静岡市)</p>	<p>月1回の道路美化活動や清掃時に発見した道路損傷について管理者へ情 報提供をしている。また、5月、9月には会の呼びかけによって町内の住民が参 加して新聞谷川沿線と川沿いの一斉草刈りを行っている。沿線の花壇も整備し ており、美しい景観が保たれることによって不法投棄などの抑制にもつながっ ているため。</p>
<p>びろーどぬのひきはら 美緑路布引原 (牧之原市)</p>	<p>毎年、吉田大東線の除草やごみ拾いの他、花などの生育調査や病害虫発生 調査などを積極的に行い、長年に渡り道路環境美化に努めているため。</p>
<p>しょうないちくえんどうはななぎ かい 庄内地区沿道花飾りの会 (浜松市)</p>	<p>当該団体は平成14年から活動を続けており、毎月、活動区域内にて主に幹 線道路の花壇の手入れ及び除草活動を実施し、地域の道路環境の美化に長 きにわたり貢献しているため。</p>

提供日 2025/08/13
タイトル 伊豆縦貫自動車道等の合同促進大会の開催、要望活動の実施
担当 交通基盤部 道路局道路企画課
連絡先 高速道路班
TEL 054-221-2938



伊豆縦貫自動車道の合同促進大会の開催、要望活動の実施

伊豆縦貫自動車道や東駿河湾環状道路の整備を促進する3つの期成同盟会が、合同で建設促進大会を開催します。

大会では、伊豆縦貫自動車道等の全線開通に向け、整備推進等を強く求めていくことを決議します。なお、大会終了後、知事と関係市町長等が国に対して要望活動を行います。

●促進大会

- 日時 令和7年8月18日（月）午後2時00分～午後3時00分
- 場所 都道府県会館1階101大会議室（東京都千代田区平河町2-6-3）
- 名称 「令和7年度 伊豆縦貫自動車道建設促進期成同盟会
伊豆縦貫自動車道建設推進期成同盟会
東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会合同促進大会」
- 出席者 静岡県知事、関係市町長、関係市町議員など
（来賓）国会議員、国土交通省、県議会議員など
- 次第
開会挨拶（下田商工会議所会頭）
会長挨拶（静岡県知事）
来賓祝辞
意見発表（下田消防本部消防長）
地域の取組発表（伊豆市長）
決議（下田市長）
閉会挨拶（沼津市長）

6 主催

- ・伊豆縦貫自動車道建設促進期成同盟会（会長 静岡県知事）
- ・伊豆縦貫自動車道建設推進期成同盟会（会長 下田商工会議所会頭）
- ・東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会（会長 沼津市長）

●要望活動（予定）

- ・国土交通省 高橋副大臣 午後3時45分～午後4時00分

※要望活動の取材については、事前登録が必要なため、令和7年8月15日（金）

午前10時までに、会社・氏名・当日の連絡先を御連絡ください。

※取材は、冒頭挨拶のみ可能です

《問合せ先》 静岡県道路企画課 久米、澤里（TEL 054-221-2938）

提供日 2025/08/13
タイトル 静岡県防災会議の開催
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先
TEL 054-221-2456



令和7年度静岡県防災会議を開催します

災害対策基本法第14条に基づき、本県の総合的な防災対策を協議するため、以下のとおり静岡県防災会議を開催します。

- 日時
令和7年8月19日(火) 午後3時00分から3時30分
- 場所
クーポール会館 5階 5-A
(静岡市葵区紺屋町2-2)
- 内容
(1) 協議事項
静岡県地域防災計画の修正

(2) 報告事項
ア 市町地域防災計画の修正状況
イ 浜岡地域原子力災害広域避難計画
ウ 静岡県緊急輸送路の見直し
- 構成員
会長：知事
委員：指定地方行政機関・指定地方公共機関等の代表者、学識経験者等
計62名

提供日 2025/08/13
タイトル Jアラートの全国一斉情報伝達試験（第2回）を実施します
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



－緊急情報の住民への伝達試験の実施－
今年度2回目となるJアラートの全国一斉情報伝達試験を実施します

1 要旨

有事情報や気象情報を住民に伝達する体制を万全なものとするため、全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験を行います。
県及び県内全35市町は、試験情報の受信確認を行い、市町はJアラートで受信した試験情報を防災行政無線等で住民へ情報伝達する試験を実施します。

2 実施日時

令和7年8月20日（水）午前11時00分

3 試験内容

- 試験情報の受信確認（県及び県内全35市町が実施）
内閣官房からJアラート端末へ配信された試験情報の受信状況を確認
- 住民への情報伝達（県内全35市町が実施）
受信した試験情報を下表の情報伝達手段を用いて住民へ伝達

情報伝達手段	実施機関
同報系防災行政無線又は そのほかの無線 (屋外スピーカー、戸別受信機等)	県内全35市町
FM放送を活用した同報系システム (屋内受信機)	熱海市、伊東市
ケーブルテレビ網を活用した 情報伝達システム (屋内受信機)	伊東市
登録制メール配信	沼津市、三島市、伊東市、富士市、磐田市、 焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、 下田市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、 南伊豆町、西伊豆町、函南町、小山町、吉田町
SNS(LINE)	三島市、伊東市、富士市、磐田市、焼津市、 掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、 伊豆の国市、南伊豆町、西伊豆町、函南町、 清水町、吉田町
SNS(Facebook)	伊東市、湖西市
SNS(X(旧Twitter))	伊東市、富士市、湖西市、御前崎市
テレビ・プッシュシステムによる情報伝達	伊東市
防災アプリの活用	沼津市、富士市、御前崎市
館内放送	三島市、牧之原市、南伊豆町、函南町
ホームページ	伊東市、掛川市、下田市、湖西市、御前崎市、 伊豆の国市、南伊豆町、松崎町
防災ラジオ	函南町、吉田町

(3) 防災行政無線の放送内容例

「チャイム」＋「これは、Jアラートのテストです。」×3回	＋「こちらは〇〇です。」＋「チャイム」
※市町によって放送内容が異なります。なお、〇〇には市町名等が入ります。	

4 注意事項等

- 携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信は行われません。
- 登録制メールでは、各市町が事前に用意した試験情報を配信します。
- 当日の気象状況等により、試験が中止される場合があります。

提供日 2025/08/13
タイトル 静岡県個人住民税徴収対策本部会議を開催します
担当 総務部 市町行財政課
連絡先 市町村税班
TEL 054-221-2097



- 副知事と各市町の副市町長が、個人住民税徴収対策の取組状況を検証し、今後の取組方針を確認します
- 収入率向上に顕著な功績のあった税務職員を表彰します

～静岡県個人住民税徴収対策本部会議の開催～

県と全市町が一体となり取り組む個人住民税徴収対策においては、収入率向上に向けた取組を徹底して実践してきました。今回の本部会議では、令和6年度の数値目標の達成状況などの徴収実績を確認するとともに、取組の結果を検証し、今後の取組方針を確認します。

併せて、個人住民税の収入率向上に特に顕著な功績のあった税務職員を本部長が表彰します。

記

1 日時及び場所

- (1)日時 令和7年8月20日(水)午後4時20分から1時間程度
- (2)場所 中島屋グランドホテル 3階オリーブ(静岡市葵区紺屋町3-10)

2 出席者

- 本部長
- 塚本副知事
- 本部員
- 県内全市町の副市町長、県総務部次長、県総務部参事、各財務事務所長、静岡地方税滞納整理機構事務局長 ほか

3 会議の主な内容

- ・令和6年度の取組状況
- ・令和6年度の重点取組事項の状況
- ・令和7年度以降の取組
- ・重点取組事項の取組内容(第5期)
- ・県の実務支援
- ・税務職員表彰

提供日 2025/08/13
タイトル 共済組合掛金の払込み通知の誤送信について
担当 総務部 職員厚生課
連絡先 職員厚生課
TEL 054-221-2020、2024



1 概要

地方職員共済組合静岡県支部(以下「共済県支部」)職員が、共済組合員(以下「組合員」)に対し共済組合掛金(以下「掛金」)の払込み依頼通知を誤って別の組合員宛にメール送信したため、組合員1名分の個人情報、他の組合員1名に漏洩したことが判明した。

2 漏洩した個人情報

組合員1名分の氏名、掛金の納入依頼金額

3 経緯

- 7月22日(火) 組合員2名分の通知を送信した。
- 7月23日(水) ・送信先のA組合員から、メールが2通届き1通はA組合員宛、もう片方にはB組合員宛の通知ファイルが添付されていたとのメールが届き、1名分の個人情報が漏えいしたことが判明した。
・組合員2名に対し、メールを送信して謝罪をした。
・A組合員(メールが2通届いた組合員)から、誤送信されたメールを破棄する旨の連絡を受けた。
- 8月8日(金) B組合員(情報が漏えいした組合員)から、事情についてメールにより理解を得た。

4 原因

払込み期限まで日程が短かく、海外に居住する組合員へ少しでも早く連絡しようとメール送信を急いだため、ダブルチェックをしていなかった。

5 対応

組合員2名に対し事情を記載したメールを送信して謝罪をした。

6 再発防止策

- 個人情報をメールにより送信する際は、メール送信先と添付した通知ファイルの宛名が一致しているかのダブルチェックを徹底する。
- 支部職員全員のミーティングで発送時の手順や個人情報の取扱いに関する注意事項を再確認し、個人情報管理についての認識を改めて徹底する。

<参考>

- 地方職員共済組合は、地方公務員が加入する社会保険事業を行う団体
- 掛金は、組合員となった月から、月を単位に給与天引きにより徴収され、共済組合に納められる
- 配偶者同行休業など、無給や県からの給与支給がないなどの理由により掛金が給与天引きできない場合に、共済組合から組合員に金額を明示した通知を発出して払込みを依頼している

提供日 2025/08/13
タイトル 通勤災害認定通知書の誤送付
担当 総務部 職員厚生課
連絡先 職員厚生課
TEL 054-221-2020、3392



1 概要

地方公務員災害補償基金静岡県支部(以下「支部」)の職員が、個人情報に記載されている「通勤災害認定通知書」1通を送付先を誤って郵送し、対象職員1名の個人情報が他所属の担当者1名に漏洩したことが判明した。

2 漏洩した個人情報

対象職員1名分の所属、氏名、認定番号、災害発生年月日、認定傷病名

3 経緯

月日	内容
7月29日(火)	・令和7年7月29日付「通勤災害認定通知書」を特定記録郵便で送付
7月30日(水)	・B所属から、所属職員ではない職員の認定通知書が送付されてきた旨の連絡を受けたため、返却を依頼 ・A所属に送付すべきところ、誤ってB所属の宛名シールを貼って送付していたことを支部保管の発送簿から確認した
8月1日(金)	・B所属から、支部が誤って送付した認定通知書を特定記録郵便で受領した。B所属で認定通知書の中身を確認した職員は総務課職員1名であった ・対象職員に謝罪し、理解を得た(電話謝罪)

4 原因

通知を封入する際に宛名シールの貼付誤りがあり、発送時にダブルチェックをしていたが、チェック漏れがあった。

5 対応

対象職員に対し事情及び再発防止策を説明し、謝罪して理解を得た。

6 再発防止策

- ・個人情報を送付する際は、封筒と通知文の宛名が一致しているか、2人以上で声出し確認してダブルチェックを徹底する。
- ・支部職員全員のミーティングで発送時の手順や個人情報の取扱いに関する注意事項を再確認し、個人情報管理についての認識を再徹底する。

<参考>

- ・地方公務員災害補償基金は地方公務員の公務・通勤による災害を補償する団体
- ・公務・通勤による災害であることを認定した際に、「公務(通勤)災害認定通知書」により、被災職員の所属を通じて所属長及び本人に通知している。

提供日 2025/08/13
タイトル 本県の産業や企業を知る大学生向け企業体験型授業を開講します！（取材依頼）
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



大学生向け企業体験型授業の開講 ～本県の産業や企業を知り、理解を深める短期集中講義を開講

1 要旨

本県は、大学進学時における県外流出率が約7割等、若年層の人口減少という大きな課題を抱えています。そこで、県内大学生の地元企業への理解促進を図るとともに、県内企業を選択する動機付けを行うため、本県の産業や企業を知るための産学官連携による企業体験型授業を開講します。この講義は、公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムが実施する短期集中単位互換授業（ふじのくに学）※として開講し、単位互換協定を結んでいる高等教育機関の学生が参加します。

※他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定するもの。
現在の単位互換協定校は以下の10校です。
静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡産業大学、静岡大学、
静岡文化芸術大学、静岡理工科大学、常葉大学、
沼津工業高等専門学校、浜松学院大学、東海大学静岡キャンパス

2 概要

項目	内容
講義名	ふじのくに学（短期集中単位互換授業）「静岡県の産業イノベーション」
実施日程	令和7年8月18日（月）～27日（水）
講義内容	本県の産業・企業に関する講義、企業見学
定員（対象）	20人×3地域（大学1、2年生を優先）
科目開設大学	静岡産業大学
実施方法	（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアムによるコーディネート

3 スケジュール（詳細は、別添資料を参照ください。）

実施日	静岡県の産業イノベーション	静岡県の産業イノベーション2	静岡県の産業イノベーション3
【1日目】 8/18（月） 9:00～17:00 BiViキャン（藤枝）	・ガイダンス ・講義（静岡産業大学 小泉祐一郎教授 ほか） ・ワークショップ		
【2・3日目】 東部地域 19（火） 20（水） 中部地域 21（木） 22（金） 西部地域 25（月） 26（火）	企業見学（東部地域） アグリオープンイノベーション機構（沼津市） サントムーン柿田川（清水町） ELFIE GREEN（三島市） 東海部品工業天城工場（伊豆市） エステック（清水町）	企業見学（中部地域） テクノスルガ・ラボ（静岡市） 生活協同組合ユウコープ（静岡市） コーヨー化成（富士市） 濱村屋（静岡市） 竹屋旅館（静岡市） 協立電機（静岡市）	企業見学（西部地域） 矢崎部品（牧之原市） サーフスタジアムジャパン（牧之原市） the Port kakegawa（掛川市） パイフォトンクス（浜松市） 増田採種場（磐田市）
【4日目】 8/27（水） 9:00～15:00 BiViキャン（藤枝）	・ワークショップ、実習の振り返り ・全体の総括		

4 当講義開催以外の令和7年度の取組

区分	内容
県内就職を考える機会の創出	●県内で働く人材を確保するため、主に大学1・2年生を対象とした地域企業への理解を深める「静岡県キャリア教育プログラム」を実施 ・実施時期：令和7年7月～9月 ・参加者：県内大学生10名（1・2年生） ・内容：事前学習（ガイダンス&メッセージ、講義、グループワーク） 企業実習（企業見学、就業体験、社員との交流等） 事後学習（まとめ、発表、フィードバック） ※令和7年度は、春期（令和8年2月～3月）にも実施予定
県内大学による取組強化	県内大学等が行う学生の県内定着促進に向けた取組への支援 ・助成内容：キャリア教育講義、地元企業見学ツアーの実施等 ・助成件数：3大学6件

5 問い合わせ先

※取材いただける際には、必ず事前に下記連絡先まで御連絡ください。
直接、大学や企業に連絡することは控えてください。
（連絡先）公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
前日までの連絡先…054-249-1818
当日連絡先…西部：080-8265-7980
中部：090-3658-9196
東部：080-8265-7980

提供日 2025/08/13
 タイトル 令和7年8月公表予定の統計データ
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班、人口就業班、商工・経済班
 TEL 管理・普及班 054-221-2298、人口就業班
 054-221-2995、商工・経済班 054-221-2248




国が所管する基幹統計調査を含め、県が実施している統計調査について、当月に公表を予定しているものをお知らせします。

<令和7年8月公表分>(注)内容は変更となることがあります。

統計調査名等 (所管)	公表 予定日	公表内容等	調査時点	担当班
静岡県の推計人口 (静岡県)	8月20日 (水)	県及び市町別 推計人口・世帯数 県及び市町別 推計人口動態	令和7年 8月1日現在	人口就業班
毎月勤労統計調査 (厚生労働省)	8月28日 (木)	県内の事業所における賃金、労働 時間、雇用の概要	令和7年 6月分	商工・経済班
静岡県鉱工業指数 (静岡県)	8月28日 (木)	鉱工業の生産、出荷及び在庫の 各指数	令和7年 6月分	商工・経済班
静岡県景気動向指数 (静岡県)	8月29日 (金)	景気動向指数(CI、DI、累積DI)	令和7年 6月分	管理・普及班

<PICKUP>

令和7年度学校基本調査結果の公表  政府統計

学校基本調査は、文部科学省が都道府県・市区町村を通じて実施している統計調査で、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的として、全国すべての学校を対象に学校に関する基本的事項を調査するもの。調査結果は、速報及び確報の2回公表されます。

文部科学省では、令和7年8月下旬に、都道府県別の学校数、在学者数、教職員数などの速報値を、また、令和7年12月に、卒業者数や中学校、高等学校等の卒業後の進路の状況等を含む確定値を公表する予定としています。

県では、文部科学省の確定値の公表と時期を合わせ、本県分の調査結果について、概要等を取りまとめの上、公表する予定です。



上記統計データは、各公表予定日に記者提供するとともに、統計情報ホームページ「統計センターしずおか」に掲載します。

しずおか 統計

検索 

※「統計センターしずおか」へ →<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>

提供日 2025/08/14
タイトル 第10回東海地区高校生介護技術コンテストの開催
担当 教育委員会 静岡県立清流館高等学校
連絡先 副校長 望月和之
TEL 054-622-3411



高校生介護技術コンテスト東海大会を本県で開催します ～福祉を学ぶ高校生の甲子園～

各県で勝ち上がった福祉を学ぶ高校生が、2～3人でチームを作り、介護の場面において、適切かつ安全に支援できる能力と態度を競い合います。
(本県からは静岡県立遠江総合高校、静岡県立清流館高校の2校が今大会に出場)
最優秀校は、東海地区代表として福島県で開催される全国大会に出場します。

- 日時
令和7年8月22日(金)12時30分から16時30分まで
- 開場
静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
(静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)
- 内容
移動の介護、身じたくの介護、食事の介護等を組み合わせた決められた課題に対する介護技術とアピールを総合的に審査し、最優秀賞1校、優秀賞1校、優良賞6校を選出します。
- 参加者
東海4県でそれぞれの予選を勝ち抜いた2校、計8校の福祉を学ぶ生徒
- その他
主催 東海地区福祉高等学校長会
協賛 パラマウントベッド株式会社
事務局 静岡県立清流館高等学校
- 問合せ先
静岡県立清流館高等学校
電話 054-622-3411
担当 副校長 望月 和之

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/14
タイトル 県内初！社会インフラで御社のPRができます。
草薙球場ネーミングライツパートナー大募集
担当 交通基盤部 都市局公園緑地課
連絡先 都市公園管理班
TEL 054-221-3491



草薙球場ネーミングライツパートナー大募集！
～県内初※ 社会インフラで御社のPRができます。～

1 要旨
県営都市公園の適切な維持管理のため、県営都市公園に「愛称」を命名する権利(ネーミングライツ)を取得する企業を募集します。
契約により御負担いただくネーミングライツ料は、県営都市公園の運営経費に充当・活用いたします。

2 募集の概要

区分	内容
募集施設	静岡県草薙総合運動場 硬式野球場
募集期間	令和7年8月15日(金)から令和7年10月15日(水)まで
公募概要	最低募集金額：1,000万円 契約期間：令和8年4月1日から5年間
公募方法	● 県が提示する最低募集金額以上の契約額の提案と、ネーミングライツの取組内容を提案いただきます。 ● 提案内容について選定委員会で審査し、最優先候補者に選ばれた応募者と契約内容を協議し、契約します。
応募資格	法人または、個人事業主
備考	ネーミングライツとは、施設などに対し、企業名や商品のブランド名などを冠した愛称を付ける権利(命名権)を指し、この命名権の取得権者をネーミングライツパートナーと呼びます。

3 募集公園の概要

- (1)正式名称：静岡県草薙総合運動場 硬式野球場
- (2)所在地：静岡県静岡市駿河区栗原19番1号
- (3)利用状況：令和6年度硬式野球場利用者実績(133,441人)

4 募集要項

静岡県公式HP(公園緑地課)に公開しております。
詳細はそちらを御確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/toshikoen/1076723>

※静岡県が管理する公共土木施設(社会インフラ)に於いて

提供日 2025/08/14
タイトル 令和7年 夏季一時金要求・妥結状況（最終報 8月5日現在）
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班
TEL 054-221-2817



令和7年 夏季一時金要求・妥結状況（最終報 8月5日現在）

～妥結額818,387円、支給月数2.54か月で前年同期（810,800円、2.62か月）を上回る～

1 概況（最終報 8月5日現在）

県内の調査対象民間労働組合500組合のうち、258組合から有効回答があり、そのうち、夏季一時金の要求を行った組合は245組合であった。これら245組合の平均要求額は、加重平均で849,722円、支給月数で2.64か月であった。
また、245組合のうち、8月5日までに妥結した243組合の平均妥結額は、加重平均で818,387円、支給月数で2.54か月であった。

2 前年同期との比較（加重平均）

(1) 平均要求額

夏季一時金の要求を確認できた245組合の平均要求額を、前年同期（249組合、835,029円、2.70か月）と比較すると、金額で14,693円上回り、支給月数で0.06か月下回った。

(2) 平均妥結額

夏季一時金の要求を確認できた245組合のうち、8月5日までに妥結した243組合の平均妥結額を前年同期（244組合、810,800円、2.62か月）と比較すると、金額で7,587円上回り、支給月数は0.08か月下回った。

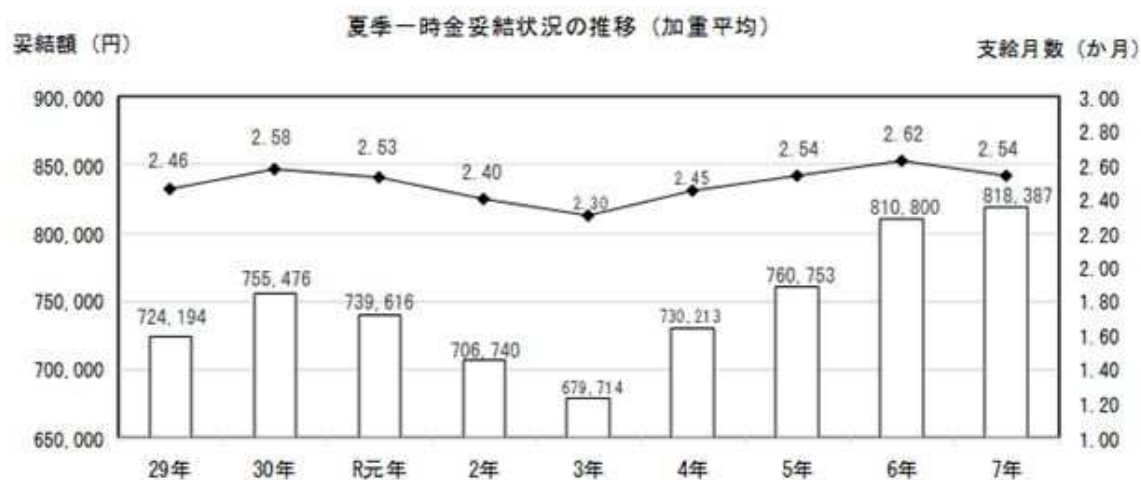
3 業種別妥結状況

回答数の多かった「製造業」と「運輸業、郵便業」の妥結状況をみると、「製造業」では平均妥結額が928,146円（2.79か月）で、前年（866,885円、2.74か月）を上回った。

また「運輸業、郵便業」においても、平均妥結額が550,381円（1.97か月）で、前年（547,091円、2.01か月）を上回った。

4 企業規模別妥結状況

従業員規模別に妥結状況をみると、「300人以上」では842,334円（2.60か月）、「299人以下」では581,178円（2.12か月）であり、「300人以上」の方が金額で261,156円、支給月数で0.48か月上回った。



(注) 1 妥結額及び支給月数は、各年ともに同時期(8月5日頃)の数値である。
2 (妥結状況)支給月数(か月) = 平均妥結額 ÷ 妥結状況平均賃金 × 100

提供日 2025/08/14
タイトル 医療的ケア児・者家族等のつながりづくり推進
フォーラムの開催
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 知的障害福祉班
TEL 054-221-2366



医療的ケア児・者家族等のつながりづくり推進フォーラムを開催します（取材依頼）

日常の暮らしの中で多くの不安や孤立感を抱えている、医療的ケア児・者及びその御家族に対し、当事者同士や支援機関とのつながりをつくることを目的としたフォーラムを開催します。

～「知らなかった」から「ともに考える」へ～をテーマとし、当事者や御家族の実情や思いを直接お聞きするとともに、基調講演や先駆組の紹介等を通じ、支援に対する理解促進と関係機関の連携強化に向けた一歩を踏み出す場をつくります。

- 1 日時
令和7年8月18日（月）午後1時30分から4時30分
- 2 開催方法
オンライン併用のハイブリッド形式で開催します。
対面参加の場合の会場は以下のとおりです。
○ グランシップ10階（静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号）
- 3 内容
・基調講演（浜松市医療的ケア児等相談支援センター長 大木 茂 氏）
・実践報告（岐阜県飛騨市市民福祉部次長兼総合福祉課長 都竹 信也 氏）
・当事者及び支援者によるパネルディスカッション
（司会：静岡福祉大学特任教授 山本 雅章 氏）
- 4 参加者
医療的ケア児・者及びその御家族、支援機関の職員、行政職員 等
- 5 主催者等
主催：社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
共催：静岡県、静岡福祉大学
- 6 問い合わせ先
社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 生活支援部 権利擁護課
電話番号：054 - 254 - 5237
E-mail：kenriyogo@shizuoka-wel.jp

提供日 2025/08/14
タイトル ふじのくに福産品等SDGsパートナー認定証交付式の開催
担当 健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連絡先 就労・施設班
TEL 054-221-2328



～働く障害のある方々を応援します～
ふじのくに福産品等SDGsパートナー認定証交付式を開催します
(取材依頼)

県では、企業等から障害福祉サービス事業所への継続的な発注を後押しするため、ふじのくに福産品の年間購入額と役務(下請業務)の年間発注額の合計が30万円以上となる企業・団体を「ふじのくに福産品等SDGsパートナー」として認定しています。今般、8月1日付けで認定した企業・団体に対して認定証交付式を開催します。

1 日時
令和7年8月21日(木) 午前10時から10時40分まで

2 場所
静岡県庁別館21階 展望ロビー

3 出席者
(1)参加企業・団体(24社・団体)

(五十音順)

企業・団体名
有限会社イーリード
エイ・エフ・エム・ジャパン株式会社
コアレックス信栄株式会社
鴻池運輸株式会社 東海支店 長泉流通センター営業所
コーケン工業株式会社
サンショウ株式会社
社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
株式会社スマイルリンク
株式会社セイセイサーバー
清和紙器株式会社
太陽建機レンタル株式会社
株式会社天神屋
株式会社TOKAIケーブルネットワーク
株式会社東洋インフラテック
中日本高速道路株式会社 東京支社 浜松保全・サービスセンター
はごろもフーズ株式会社
林製紙株式会社
株式会社平出章商店
株式会社藤枝MYFC
富士バック株式会社
社会福祉法人扶桑会 あけぼの保育園
株式会社ミクニ 菊川事業所
矢崎エナジーシステム株式会社 ガス機器事業部
株式会社林工組

(2)交付者
静岡県副知事 塚本 秀綱

<参考>ふじのくに福産品等SDGsパートナー認定制度概要

区分	内容
認定対象企業・団体	静岡県内に本社・支店・営業所・工場などがある企業・団体
購入(発注)先	静岡県内にある障害福祉サービス事業所等
認定基準	「福産品の年間購入額」と「役務の年間発注額」の合計が30万円以上
顕彰・優遇	・認定証を交付し、企業(団体)名を公表 有効期間は1年間 ・県における入札で優遇 企画部電子県庁課：情報システム開発等の業務 財務部総務課：庁舎等管理業務
令和7年度認定企業・団体数	41社・団体

【認定証交付式に出席しない認定企業・団体(17社・団体。五十音順)】
株式会社あったか農場、石原水産株式会社、エスエス興業、有限会社オフィスユーカリ、国本工業株式会社、静岡県遊技業協同組合、有限会社スギタ設備、株式会社ソルーナ、大日製紙株式会社、株式会社中静工業所、藤和乾物株式会社、日興美術株式会社、日本プラス株式会社、沼津中央青果株式会社、北遠椎茸株式会社、村田ボーリング技研株式会社、株式会社山清倉庫

<問合せ先>
静岡県健康福祉部障害者政策課 中原
電話番号：054-221-2328
メールアドレス：shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/08/14
タイトル 産業廃棄物処理業許可の取消し
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連絡先 産業廃棄物班
TEL 054-221-2423



産業廃棄物処理業者に対し産業廃棄物収集運搬業許可の取消処分を行いました。

- 処分を受けた者
所在地 愛知県名古屋市港区須成町二丁目41番地
名称 サーライン株式会社
- 処分内容
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号。以下「法」という。)第14条の3の2第1項第3号に基づき、産業廃棄物収集運搬業許可を取り消す。
- 処分年月日
令和7年8月8日
- 処分理由
サーライン株式会社は、法第19条の5第1項第1号の規定により愛知県一宮市長から発出された措置命令に対し、履行期限までに従わなかったことから、法第14条の3第1号に規定する「違反行為をしたとき」に該当し、更に、法第14条の3の2第1項第5号に規定する「法第14条の3第1号に該当し情状が特に重いとき」に該当したため、令和7年7月23日付けで同市の産業廃棄物収集運搬業許可を取り消されている。
これにより、同社の役員全員は法第14条第5項第2号イに規定する法第7条第5項第4号ホに該当することとなり、同社は法第14条の3の2第1項第3号に規定する法第14条第5項第2号ニの欠格要件に該当するに至ったため。

提供日 2025/08/14

タイトル 静岡県南アルプス環境保全基金
株式会社杏林堂薬局・三幸製菓株式会社から御寄附をいただきました

担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課

連絡先 富士山・南アルプス保全班

TEL 054-221-2963



静岡県南アルプス環境保全基金
株式会社杏林堂薬局・三幸製菓株式会社から御寄附をいただきました

1 要旨

株式会社杏林堂薬局及び三幸製菓株式会社から、杏林堂薬局の創業125周年の記念キャンペーンの一環として、対象商品の売上げの一部を御寄附いただきました。寄附金については、南アルプスの環境保全活動に活用させていただきます。

2 寄附企業について

(1) 株式会社杏林堂薬局

区分	内容
企業名	株式会社杏林堂薬局
本社所在地	浜松市中央区
従業員数	正社員：1,687名 嘱託社員：27名 パートナー社員：4,307名 (令和7年4月現在)
事業内容	調剤薬局、スーパードラッグストアの経営
取組内容	三幸製菓と共同し「沼るチーズアーモンド」を開発・発売。商品1個当たり1円の寄附を行う取組を企画。

(2) 三幸製菓株式会社

区分	内容
企業名	三幸製菓株式会社
本社所在地	新潟県新潟市北区
従業員数	1,234名(令和7年3月現在)
事業内容	菓子の製造販売
取組内容	「雪の宿」「ぱりんこ」などを製造している菓子メーカー。杏林堂薬局と共同商品を開発。開発商品含む3品(対象期間:令和7年1月25日～4月30日)の売上の一部を寄附。地域社会と自然への貢献に力を入れている。

3 南アルプス環境保全事業について

区分	内容
寄附金充当先	静岡県南アルプス環境保全基金
事業内容	南アルプスの環境保全や魅力発信に関する取組に活用 (取組例) ・ニホンジカによる食害から高山植物を守る防鹿柵の設置 ・Youtubeでの情報発信「みんなの南アルプス」ほか

4 寄附金額

金38,087円

提供日 2025/08/14
タイトル 静岡県立森林公園にて虫よけ線香作りのイベントを開催します！（静岡県×アース製薬(株)の包括連携協定の取組）
担当 暮らし・環境部 環境局環境ふれあい課
連絡先 環境ふれあい班
TEL 054-221-2848



静岡県立森林公園にて虫よけ線香作りのイベントを開催します！ (静岡県×アース製薬(株)の包括連携協定の取組)

(要旨)

静岡県立森林公園開園60周年の記念イベントとして、アース製薬(株)の御協力により、「虫よけ線香作り」を開催します。虫よけ線香作りを通して、蚊の生態や正しい対策について学ぶことができます。ぜひ御参加ください。
この取組は、静岡県とアース製薬(株)の包括連携協定の一環として実施するものです。

(概要)

1 イベント内容

日時：令和7年9月6日(土)
(1)11時～12時(受付10時30分～)
(2)13時～14時(受付12時30分～)
場所：静岡県立森林公園森の家 中研修室(浜松市浜名区根堅2450-1)
講師：アース製薬株式会社 加藤 伝 様
定員：各時間10組20名まで
対象：小学生以上～一般 ※小学生は保護者同伴
参加費：無料

2 参加者募集

参加希望者は、県立森林公園森の家HP下記イベント情報ページ内「予約フォーム」から仮予約してください。仮予約のお申し込み後、県立森林公園森の家の担当者から確認の連絡を行います。この時点で正式な予約とさせていただきます。
イベントページ：https://morinoie.biz/event_list/event/post-173.php

○お問い合わせ先

県立森林公園森の家 TEL: 053-583-0090 HP: <https://morinoie.biz/>

提供日 2025/08/14
タイトル 高齢ドライバーを対象とした「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



高齢ドライバーを対象とした 「危険予測トレーニング(KYT)研修」を開催します！

～高齢者の自転車事故防止に向けた講習も拡充して実施～

令和6年中の県内における高齢ドライバーによる人身交通事故は4,437件と、全体の約4分の1を占めています。県では、高齢ドライバー事故を抑止するため、参加体験型研修「危険予測トレーニング(KYT)研修」を次のとおり開催します。

なお、今年度の研修では、自転車の交通事故を防止するために、交通ルールや罰則についての確認、自転車が関係する事故の特徴、乗車用ヘルメットの効果などについて理解を深める講習も実施します。

<8月の開催計画>

午前・午後の部の各回定員20名(募集済)で開催します。

市町名	開催日	開催時間	実施会場	対象者
富士宮市	8月21日(木)	午前の部 10:00~11:30 午後の部 1:30~3:00	富士宮市弓沢町150 富士宮市役所 5階510会議室	交通指導員

取材を希望される場合は、撮影条件等について市に確認するため、取材日直近の開庁日正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

○ 昨年度の研修の様子



提供日 2025/08/14

タイトル 【当日取材希望】参加児童約70人！8/21消防学校にて「消防学校訓練体験」を開催します！

担当 危機管理部 消防学校

連絡先 総務課
TEL 054-369-1190



消防学校では、8月21日（木）に「県民の日」関連事業として、中学生以下の子どもを対象とした「消防学校訓練体験」を実施します。

現在、消防学校で訓練をしている初任科学生をサポートのもと、子ども達が消防活動を楽しみ体験できる機会であり、今年度は約70人の子どもが参加します。

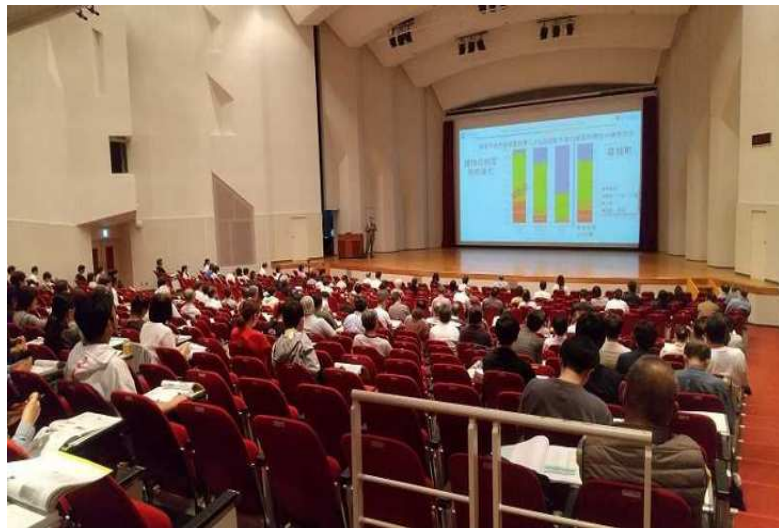
- 1 実施日時
令和7年8月21日（木）午後1時15分から午後4時55分頃まで
- 2 場所
消防学校（静岡市清水区谷津町1-577-1）
- 3 参加者
中学生以下の子ども 約70人
- 4 スケジュール
午後1時15分 ～ 午後1時30分 開会式
午後1時40分 ～ 午後2時00分 初任科学生による救助訓練披露
午後2時15分 ～ 午後4時45分 訓練体験（ロープ渡過、煙体験等）
午後4時45分 ～ 午後4時55分 閉会
- 5 取材に関する留意事項
 - 取材される場合は、8月20日（水）午後5時までに消防学校総務課まで御連絡ください。
 - 台風等により中止する際は、取材の事前申し込みをいただいた報道機関にのみ連絡いたします。

提供日 2025/08/14
タイトル ふじのくに防災士養成講座（公開講座）を開催します！
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 静岡県地震防災センター
TEL 054-251-7101



ふじのくに防災士養成講座 公開講座の開催

ふじのくに防災士養成講座の講義のうち、次の講義を公開で開催いたします。
どなたでも聴講可能です。多くの皆様の参加をお待ちしています。



1 日時、講座等

(1) 日時：令和7年8月27日（水）13:10～16:20

(2) 講座内容

ア **「温故知新と居安思危で南海トラフ地震を乗り越える」**
講師：福和 伸夫（ふくわ のぶお）名古屋大学名誉教授
あいち・なごや強靱化共創センター長
13:10～14:40

-----休憩-----

イ **「プレート境界巨大地震発生のメカニズムと震災軽減策」**
講師：平田 直（ひらた なおし）東京大学名誉教授
南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会会長
14:50～16:20

2 会場 静岡県立大学 大講堂（静岡市駿河区谷田52-1）

3 対象 どなたでも聴講できますが、電子申請による事前申込が必要。

4 受講料 無料

5 定員 200名（先着順）

6 申込期限
8月22日（金）16:00まで。ただし、申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。

7 問合せ先
静岡県地震防災センター 電話 054-251-7101

8 【電子申請QRコード】



<https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/userLoginDispNon?tempSeq=17369&accessFrom=>

提供日 2025/08/14
タイトル 中高生が知事と意見交換！「広聴広報課 1Day体験」の開催
担当 総務部 広聴広報課
連絡先 県民広報班
TEL 054-221-2233



中高生が知事と意見交換！ 「広聴広報課 1Day体験」の開催

8月21日は、現在の静岡県が誕生したことを記念する「県民の日」です。このことを記念して、県内の中学生と高校生が知事と意見交換を行い、その内容を記事にする「広聴広報課 1Day体験」を、昨年度に引き続き開催します。

【開催日】

令和7年8月21日(木)13時35分～16時00分

【場所】

静岡県庁 本館4階特別会議室

【参加者】

県内の中学生13人、高校生19人 計32人

【内容】

- ・知事と中高生との意見交換(テーマ:「幸福度日本一の静岡県」づくりに向けて)
- ・記念撮影
- ・記事作成体験

時間	内容
13:35	知事挨拶
13:40	中学生が知事と意見交換
14:15	休憩
14:20	高校生が知事と意見交換
15:10	意見交換の振り返り(中高生各代表) 知事から激励の言葉 記念撮影
15:20	休憩
15:30	記事作成体験
16:00	終了

【取材】

取材希望の方は、取材可能時間に本館4階特別会議室へお越しください。



▲昨年度の様子

○「県民の日」とは

明治9年8月21日に静岡県と浜松県が合併して現在の静岡県が誕生したことを記念して、120周年の節目になる平成8年に「静岡県県民の日条例」を制定し、8月21日を「県民の日」としました。

○県民の日記念イベント「広聴広報課1Day体験」とは

県民の日の主要行事の一つとして、平成13年度から令和5年度まで、知事等と中学生が静岡県の未来について語り合うことを目的に「こども県議会」を開催してきました。

参加者同士の交流をより促進するために、昨年度から「広聴広報課 1Day体験」を実施しています。

提供日 2025/08/14
タイトル 大学生と高校生が大学での学びをテーマに交流する
「大学生出張講座」を実施！（取材依頼）
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



大学生と高校生が大学での学びをテーマに交流する 「大学生出張講座」を実施！ 8/21 星陵高等学校（初実施！）

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、小中高大連携の一環として静岡県内の大学生グループが小中学校、高校に出向き、児童や生徒が知りたい内容をテーマに、大学での学びや小中学校時代の経験を紹介する交流会を行っています。日頃の学校生活では経験できない、大学生との双方向の交流を行う講座です。

1 概要

(1) 実施対象校
星陵高等学校（所在地：富士宮市星山1068）

(2) 実施日等

日時	参加者	テーマ
8月21日（木） 14:00～15:00	高校2年生60人 大学生4人程度	「だから、大学生になろう」 （講演形式）

(3) 実施内容

現役大学生から受験を控える高校生に向けて、以下のような内容を講演形式でお話してもらいます。

- 大学生が今思う、「高校時代にこれはやっておいたほうがよい・頑張っておいたほうがよい」と思うこと
- 受験について（高校2年生、3年生でどんなことを意識して勉強するか）
- 大学紹介や、魅力的な講義、演習や研究室の紹介
- リアル大学生生活の魅力～楽しいところ、大変なところ～

2 お問合せ

【事業の概要】

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム
担当 佐野
電話 054-249-1818 ※当日の連絡先 090-6205-8457
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階

【当日の実施内容について】

一般社団法人静岡県大学出版会
担当 鈴木
電話 090-9171-3829

※取材を希望される場合、前日までに担当者（佐野：054-249-1818）宛て御連絡ください。

提供日 2025/08/15
タイトル 伊豆中央高校「地域ふれあい理科科学教室」を開催します！
担当 教育委員会 静岡県立伊豆中央高等学校
連絡先 教頭 清水 隆弘
TEL 055-949-4771



伊豆中央高校「地域ふれあい理科科学教室」を開催します！

伊豆中央高校では、夏休み期間に、地域の小中学生を対象とした理科の実験教室を開催します。本校の学びの一端を体験できる良い機会となります。講師は本校の理科教員で、生徒が実験をサポートします。全5講座のうち、3講座は申込が定員に達しており、関心の高さを感じています。8月は、以下のように開講します。

- 日時
令和7年8月18日(月)～21日(木) 午前9時～12時
- 会場
伊豆中央高等学校 理科室(伊豆の国市寺家970-1)
- 内容
 - ・8月18日(月) 化学講座 「水の中で虹を作ってみよう！」
 - ・8月19日(火) 生物講座 「見えるぞDNA！～電気ので生命のヒミツをのぞいてみよう～」
 - ・8月20日(水) 物理講座 「見えない世界をのぞいてみよう！ペットボトルで作る霧箱」
 - ・8月21日(木) 情報講座 「初めてのプログラミング」～IchigoJam～
- 参加者
地域の小中学生(各日 20人)
スタッフ 伊豆中央高校教員、生徒 10人程度
- 「地域ふれあい理科科学教室」(今後のスケジュール)
 - ・12月25日(木) 生物講座 「動物の体の中を見てみよう！」
- その他
 - (1)伊豆中央高等学校ホームページ(「地域ふれあい理科科学教室」詳細ページ)
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/izuchuo-h/doc/2025051300037/>
 - (2)「地域ふれあい理科科学教室」は、公益財団法人JKAの補助を受けて事業を実施します。
- 問合せ先
静岡県立伊豆中央高等学校
教頭 清水 隆弘
電話番号 055-949-4771

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/15
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (8/8~8/15)
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第604報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果(8/8~8/14)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の36頭で、うち2頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は19、20番目(623、624例目)です。

平成30年9月以降、18,476頭(死亡390頭、捕獲18,086頭)の検査を実施し、624頭の陽性(死亡171頭、捕獲453頭)を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長(cm)	体重(kg)	検査実施日	検査結果(遺伝子検査)
1	8月4日	浜松市天竜区佐久間町相月	捕獲	幼獣	♂	40	3	8月13日	陰性
2	8月5日	沼津市内浦重須	捕獲	成獣	♀	85	42	8月8日	陰性
3	8月6日	島田市野田	捕獲	成獣	不明	110	60	8月8日	陰性
4	8月6日	島田市阿知ヶ谷	捕獲	成獣	♂	100	50	8月8日	陰性
5	8月6日	静岡市葵区足久保口組	捕獲	成獣	♀	70	25	8月8日	陰性
6	8月6日	松崎町岩科北側	捕獲	成獣	♀	90	30	8月8日	陰性
7	8月6日	藤枝市谷稲葉	捕獲	成獣	♂	115	30	8月8日	陰性
8	8月6日	沼津市多比	捕獲	成獣	♂	85	42	8月12日	陰性
9	8月6日	沼津市下香貫	捕獲	成獣	♀	120	55	8月12日	陰性
10	8月6日	東伊豆町奈良本	捕獲	幼獣	♂	50	6	8月12日	陰性
11	8月7日	裾野市富沢	捕獲	幼獣	♀	70	20	8月12日	陰性
12	8月7日	掛川市西大淵	捕獲	成獣	♂	80	40	8月12日	陰性
13	8月7日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♀	85	40	8月12日	陰性
14	8月7日	南伊豆町一條	捕獲	成獣	♀	80	30	8月12日	陰性
15	8月7日	富士宮市上稲子	捕獲	成獣	♀	100	80	8月13日	陰性
16	8月7日	富士宮市上条	捕獲	成獣	♀	70	30	8月13日	陰性
17	8月8日	裾野市茶畑	捕獲	成獣	♀	100	50	8月13日	陰性
18	8月8日	掛川市西大淵	捕獲	幼獣	♀	50	20	8月13日	陰性
19	8月8日	熱海市上多賀	捕獲	幼獣	♂	65	15	8月13日	陽性
20	8月8日	熱海市上多賀	捕獲	成獣	♀	80	30	8月13日	陽性

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長(cm)	体重(kg)	検査実施日	検査結果(遺伝子検査)
21	8月8日	掛川市大和田	捕獲	成獣	♀	95	39	8月13日	陰性
22	8月8日	下田市旧岡方村	捕獲	成獣	♀	100	35	8月13日	陰性
23	8月8日	藤枝市滝沢	捕獲	成獣	♀	102	24	8月13日	陰性
24	8月8日	島田市伊太	捕獲	成獣	♀	100	40	8月13日	陰性
25	8月8日	富士宮市猪之頭	捕獲	成獣	♂	130	65	8月13日	陰性
26	8月9日	静岡市葵区北沼上	捕獲	幼獣	♀	50	20	8月13日	陰性
27	8月9日	掛川市西大淵	捕獲	幼獣	♀	80	18	8月13日	陰性
28	8月9日	富士宮市栗倉	捕獲	成獣	♀	100	60	8月13日	陰性
29	8月10日	静岡市清水区穴原	捕獲	幼獣	♂	40	15	8月13日	陰性
30	8月10日	浜松市天竜区春野町宮川	捕獲	成獣	♂	90	30	8月13日	陰性
31	8月10日	湖西市神座	捕獲	成獣	♂	78	25	8月13日	陰性
32	8月10日	掛川市山崎	捕獲	幼獣	♂	80	20	8月13日	陰性
33	8月10日	牧之原市菅ヶ谷	捕獲	成獣	♂	130	70	8月13日	陰性
34	8月11日	掛川市山崎	捕獲	幼獣	♂	70	15	8月13日	陰性
35	8月11日	静岡市清水区小島町	捕獲	幼獣	♀	40	15	8月13日	陰性
36	8月11日	牧之原市坂口	捕獲	成獣	♂	100	15	8月13日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/08/15

タイトル アイデアで社会課題を解決！ビジネスプランコンテスト「茶草場ビジネスアワード2025」のプランを全国から募集します！

担当 経済産業部 農業局お茶振興課

連絡先 世界緑茶班

TEL 054-202-1488



**アイデアで社会課題を解決！
ビジネスプランコンテスト
「茶草場ビジネスアワード2025」のプランを全
国から募集します！**

1 要旨

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の資源を活用して付加価値向上を図るビジネスプランや先駆的な取組を県内外から幅広く募集します。
優良プラン・事例を顕彰することにより、茶草場農法の維持や認定地域の活性化に繋がります。

2 主催 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」推進協議会

3 募集内容

項目	内容
募集プラン	茶草場農法による里山の自然景観や生物多様性などの資源を活用し、同農法で生産されるお茶の販路拡大や付加価値向上、交流の拡大等を図ることにより、茶草場農法の維持・継承に寄与するビジネスプランや先駆的な取組
応募資格	誰でも応募可能(職業、居住地、年齢、国籍等は問わない)
募集期間	令和7年8月19日～9月19日まで
備考	・アイデア段階であるか既に着手しているかは問いません。 (実現可能性は評価対象となります) ・他のコンテストで受賞したプランは御応募いただけません。 ・応募されたプランは原則公開されることとなりますので、御了承のうえ、御応募ください。

4 審査方法 書面審査により選考されたプランについて、プレゼン形式による審査を実施

5 表彰および副賞

グランプリ 1名(賞金30万円)

準グランプリ 3名(賞金10万円)

学生特別賞 1名(賞金10万円)

※各賞とも該当者のいない場合がある。

※学生特別賞は、グランプリ及び準グランプリに学生が選ばれなかった場合に授与する。

※入賞したプランを実施する場合には、協議会のウェブサイトに掲載し、広報等に協力する。

6 その他

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。



<https://www.chagusaba.jp/wp/archives/3659>

提供日 2025/08/15
タイトル 静岡県ユニバーサルツーリズム推進セミナー
in伊豆市を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3617



静岡ユニバーサルツーリズム推進セミナー in伊豆市を開催します！

本県では、全ての人々が安心して旅行を楽しめる観光地域の実現を目指し、ユニバーサルツーリズムの推進に取り組んでおります。

このたび、旅行中の移動支援に係る実証事業のモデル地域に選定した伊豆市において、観光関連事業者や、地域住民の方を対象とした、ユニバーサルツーリズム推進セミナーを開催します。

1 開催概要

区分	内容
日時	令和7年9月18日（木）9時30分から12時00分まで
会場	修善寺生きいきプラザ第1、第2会議室（伊豆市小立野66-1）
対象	・伊豆市及び周辺市町で事業を行う観光関連事業者 ・伊豆市にお住まいの方等
定員	40名（先着順）
参加費	無料
内容	講演「観光地の未来を照らす3世代・4世代旅行の魅力」 （講師：一般社団法人Smile Again代表 櫛田 美知子 氏） 講演「観光施設におけるバリアフリー化のポイントと事例」 （講師：アビリティーズケアネット株式会社執行役員 佐藤 一仁 氏）
申込方法	専用の申込みフォームから、開催日前日までに お申し込みください (URL: https://forms.gle/tPQygmeysH6o9AGo7)



2 セミナーに関する問い合わせ先

特定非営利活動法人静岡ユニバーサルツーリズムセンター
電話番号：090-3250-8630
メール：mail@shizuokautc.org

提供日 2025/08/15
タイトル スポーツ栄養士中野ヤスコ氏によるスポーツ食育講座
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班 田平
TEL 054-221-3177



ドリカムスタート事業 「スポーツ食育講座」

県では、子どもたちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。今回は、スポーツ栄養士である中野ヤスコ氏を講師にお招きし、伊東市内のスポーツに取り組む中学生及び保護者を対象にスポーツ食育講座を開催します。

- 日時 令和7年8月21日（木） 18時20分から20時15分まで
- 会場 伊東市役所8階大会議室（伊東市大原2-1-1）
- 参加者 伊東市内運動部所属中学生及び保護者 50名程度（Web参加含む）
- 講師 （株）食の学び舎くるみ 中野 ヤスコ 氏
- 日程
開講式 18:20～18:30
クリニック 18:30～20:00
閉講式・写真撮影等 20:00～20:15
- その他
・取材希望の方は、8月20日（水）16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。
・取材当日、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
- 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課（田平）
電話 054-221-3177 FAX 054-221-2980



shuzaimousikomi.pdf

提供日 2025/08/15
タイトル 【時間変更】在上海日本国総領事館 総領事・大使が知事を表敬訪問します
担当 企画部 地域外交課
連絡先 海外交流班
TEL 054-221-2572



在上海日本国総領事館 総領事・大使が 知事を表敬訪問します！

1 要旨

岡田勝(おかだ・まさる)在上海日本国総領事館総領事・大使が、知事を表敬訪問する。

※時間が変更になりました(8月21日12時45分変更)

2 概要

(1)日時 令和7年8月21日(木) ~~13時05分～13時20分(15分間)~~
15時30分～

(2)場所 知事室(県庁東館5階)

(3)来訪者 在上海日本国総領事館 岡田勝総領事・大使

(4)応対者 鈴木知事

【参考】

(1)岡田総領事・大使について

- ・外務省入省後、これまでに4度、北京の在中國日本国大使館に勤務。外務省では、報道課主席事務官や総合外交政策局外交政策調整官などを歴任。
- ・令和6年9月に在上海日本国総領事・大使に就任。
- ・令和7年6月、知事の中国浙江省等訪問の際に面会。

(2)在上海日本国総領事館について

上海市の他、浙江省、江蘇省、安徽省、江西省の1市4省を管轄し、当該地域の在留邦人が、安全かつ快適に生活を送ることができることと併せて、日系企業が当該地域で事業をより展開しやすくなるよう設置されている。公館の重要性に鑑み、「総領事・大使」の呼称がつかわれている。(他には香港、ニューヨーク総領事館等)

提供日 2025/08/18
タイトル 第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（清庵・静岡地区）を開催します
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3147



第3回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（清庵・静岡地区）を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」（以下、「基本計画」）を策定しました。
基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域（実社会）との連携〈地域の視点〉」を不可欠としています。そこで、静岡地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第3回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会（清庵・静岡地区）」を開催します。
なお、この第3回から清庵地区、静岡地区の合同開催となります。

●日時 令和7年8月25日（月）午前10時から12時まで

●場所 静岡県庁 西館4階 第一会議室
（静岡市葵区追手町9番6号）

●参加者 ・静岡市副市長、教育長
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長 他
（オブザーバー）
・地区の中学校及び公立高等学校長

●内容

(1)情報共有事項

・これまでの清庵地区・静岡地区地域協議会開催の状況

(2)協議事項

・清庵・静岡地区における今後の県立高校の在り方について

静岡県教育委員会

提供日 2025/08/18
タイトル 農業女性のためのステップアップセミナー開催！
担当 経済産業部 農業局農業ビジネス課
連絡先 担い手育成・支援班
TEL 054-221-2629



農業女性のためのステップアップセミナー開催！ ～マーケティングから交渉力まで、実践的スキルを磨くチャンスです～

農業分野の女性リーダーと経営者を支援するため、全6回のセミナーを開催！マーケティング、SNS活用法、財務労務管理など充実の内容を提供。さらに、駿河湾フェリーで伊豆世界農業遺産ワサビ田に訪れ、農業と観光が融合した成功事例を学ぶ視察研修も実施します！

- 日時 令和7年9月30日（火）～令和8年1月20日（火）【期間中全6回】
- 募集期間 令和7年9月20日まで
- 会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」ほか
- 対象者
女性農業者【定員40名】 ※3回以上参加できる方を優先
- 開催計画
・各回共通（第3回以外）：午前10時30分から16時
・参加費無料
・応募方法 ホームページの2次元コードより申込
(HPのURL)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/nogyoshinkou/1040081/1063885.html>

回次	開催日	内容
第1回	令和7年9月30日	コミュニケーション・交渉力UP研修・コーチングスキル
第2回	令和7年10月15日	財務・雇用・労務管理
視察	令和7年11月12日	駿河湾フェリーにて伊豆世界農業遺産わさび田へ視察研修（農業×観光の成功事例）
第3回	令和7年11月25日	人事のための基礎知識研修
第4回	令和7年12月18日	マーケティング・ブランディングスキル
第5回	令和8年1月20日	SNS発信力強化・プレゼン研修

- 問い合わせ先
静岡県経済産業部農業局農業ビジネス課
TEL:054-221-2629、E-mail:nougyoubiz@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/08/18
タイトル 静岡県の農業の未来を議論する「食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略班
TEL 054-221-2633



静岡県の農業の未来を議論する 「食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します

静岡県では、県内農業・農村の動向やそれに対する県の振興施策について調査審議するため、「静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を設置しています。8月22日(金)に令和7年度第1回審議会を開催し、現在策定中の次期「静岡県食と農の基本計画」について審議します。なお、審議会は公開とし、一般傍聴・取材が可能です。

【開催概要】

1 日時

令和7年8月22日(金) 午前10時から正午まで

2 場所

静岡県庁 別館8階 第1会議室A・B

3 出席者

静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会委員、県関係部局職員

4 議事

次期「静岡県食と農の基本計画」について ほか

5 一般傍聴

定員:4人(先着)

受付時間:当日午前9時40分から午前9時50分まで

傍聴者を募集します。傍聴を希望される方は、当日、直接会場へお越しください。

6 取材

一般傍聴席とは別に、報道者席を御用意します。

取材を希望される方は、事前に事務局まで御連絡ください。

7 事務局

経済産業部 農業局農業戦略課 農業戦略班

TEL 054-221-2633

Email nougyousen@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】「静岡県食と農の基本計画」について

近年、農業・農村を取り巻く環境は大きく変化しています。そのような状況下で、静岡県では、競争力ある静岡県農業を振興し、安全で良質な農産物の安定的な生産や、農業・農村の多面的な機能を将来にわたり維持していくことを目指し、県が市町、農業者、関係団体及び県民と連携・協働しながら取り組むべき基本的な施策の方向性を、「静岡県食と農の基本計画」として取りまとめています。

提供日 2025/08/18
タイトル 首都圏のスーパーマーケット「クイーンズ伊勢丹14店舗」で静岡フェア開催～桜海老やしらすなど静岡自慢のものが勢揃い～
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



**首都圏のスーパーマーケット「クイーンズ伊勢丹14店舗」で
静岡フェア開催～桜海老やしらすなど静岡自慢のものが勢揃い～**

(要旨)

県は、首都圏で店舗を展開する高品質な食品スーパーマーケット「クイーンズ伊勢丹」(運営会社:株式会社エムアイフードスタイル)と連携し、8月20日(水)～24日(日)の5日間、県産農林水産品・加工品等を販売する「静岡フェア」を開催します。
なお、同時期・同店舗で、長崎フェアも開催されます。

1 フェアの概要

区分	内容	
開催日	令和7年8月20日(水)～8月24日(日)5日間	
開催場所	食品スーパーマーケット「クイーンズ伊勢丹」14店舗 (東京都12店舗、埼玉県1店舗、千葉県1店舗)	
商品 (予定)	・静岡県産品の販売	
	区分	主な商品
	水産	蕁焼きかつおたたき、釜揚げ桜海老・しらす、浜名湖うなぎ
	菓子	安倍川もち、丹那牛乳バーム、みそまん
	畜産	掛川牛ハンバーグ・ステーキ用・細切れ
その他	いわし削りぶし、いでぼく牛乳・ヨーグルト、富士宮やきそば	
	・長崎フェアの販売商品 ちゃんぽん、さつま揚げほか	

参考:株式会社エムアイフードスタイル((株)三越伊勢丹ホールディングスのグループ会社)

設立	平成29年12月
本社所在地	東京都新宿区西落合2-18-20ナレッジパーク落合ビル3階
事業内容	スーパーマーケット・小売・食品製造・卸売

提供日 2025/08/18
タイトル 令和7年度第1回静岡県医療審議会の開催
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2284



令和7年度第1回静岡県医療審議회를、以下のとおり開催します。

- 1 日時・会場
 - ・令和7年8月21日（木）午後4時～（2時間程度）
 - ・グランディエールブクトーカイ 4階 シンフォニー
（静岡市葵区紺屋町17-1）
- 2 出席者
委員28人（予定）
 - ・医療関係者
 - ・医療を受ける立場にある者
 - ・学識経験者 など
- 3 議事（予定）
 - ・副会長の選任
 - ・医療法人部会の審議結果 ほか

<一般傍聴申込先>
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
※報道機関の取材の場合は申込不要

提供日 2025/08/18
タイトル 人権ユニバーサル事業「パラスポーツ体験」を開催します！
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 人権同和対策室 櫻田
TEL 054-221-2364



人権ユニバーサル事業「パラスポーツ体験」を開催します！

パラスポーツ体験を通じて障害者への理解を深め、違いを認め合う心を育み、人権尊重意識の高揚を図ることを目的として、人権ユニバーサル事業を開催します。

- 1 日時
令和7年8月23日(土)10:00~14:00
- 2 会場
静岡県総合社会福祉会館6階 体育館（静岡市葵区駿府町1番70号）
- 3 内容等
(1) 内容：「パラスポーツ体験」ボッチャ、フライングディスク、車いすバスケ等の体験
(2) 対象者：パラスポーツに関心のある方どなたでも
(3) その他：「県民の日」協賛イベントとして、静岡県社会福祉協議会が開催する「フェスタシズウエル2025」のプログラムの一つとして実施
- 4 主催
静岡県人権啓発活動ネットワーク協議会（静岡地方法務局、静岡県人権擁護委員連合会、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、浜松市、浜松市教育委員会）、公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会

※人権ユニバーサル事業とは
「人種・障害の有無などの違いを理解し、自然に受け入れ、互いに認め合う共生社会」、いわゆる「ユニバーサル社会」を実現するため、民間企業や学校、障害者団体等と連携した人権啓発活動として、法務省が地方公共団体へ委託している事業です

提供日 2025/08/18
タイトル 静岡県富士水泳場の営業休止について
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3375



静岡県富士水泳場(富士市大淵)について、設備故障のため以下のとおり営業を休止します。

1 営業休止期間

令和7年8月18日(月)から当面の間

2 営業休止の理由

プールのポンプ設備に故障が発覚したため。

3 営業休止及び営業再開に関する問合せ先

静岡県富士水泳場 0545-35-6022

静岡県スポーツ振興課 054-221-3375

4 施設利用者への対応

公式ホームページに掲載するとともに、来場者等に対しては、静岡県富士水泳場から営業休止の説明を行う

提供日 2025/08/18
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第17回生物多
様性部会専門部会の開催
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第17回生物多様性部会専門部会を開催します

リニア中央新幹線事業が周辺地域の自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「生物多様性部会専門部会」を以下のとおり開催します。

- 日時
令和7年8月20日（水）午前9時30分から正午まで
- 場所
県庁本館4階議会特別会議室
- 出席予定者
委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（平木副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局 ほか）

【生物多様性部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 岸本 年郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課長兼教授
板井 隆彦	静岡淡水魚研究会会長
鷗飼 一博	静岡県立農林環境専門職大学短期大学部准教授
加茂 将史	国立研究開発法人産業技術総合研究所 ネイチャーポジティブ技術実装研究センター主任研究員
島田 知彦	愛知教育大学教育学部准教授
竹門 康弘	大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員
☆ 増澤 武弘	静岡大学客員教授
村上 正志	千葉大学大学院理学研究院教授

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
丸井 敦尚	一般社団法人地下水技術協会会長

- ：専門部会長
☆：リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議 委員（国土交通省）

- 議題
今後の主な対話項目「II 生物多様性編」に係るJR東海との対話
・ 沢の上流域調査
・ 大井川本流の流量及び水温変化
・ 代償措置
- 一般傍聴
・ 希少種保護の観点から、会議室での一般傍聴は不可とします。
・ 会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）において、リアルタイムで配信します。希少種の具体的な生息・生育場所に関する議論が行われる場合は、一時的に音声を停止することがあります。

6 取材等

- ・取材を希望される方は、会場まで直接お越してください。(午前9時受付開始)
- ・会議終了後、県庁本館4階 議会401会議室において、囲み取材を行います。

7 会議資料

会議開催前に、会議資料を県ホームページ「リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応」に掲載します。

[県ホームページURL]

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group2>

提供日 2025/08/18
タイトル 8月21日は「県民の日」
担当 総務部 広聴広報課
連絡先 県民広報班
TEL 054-221-2233



8月21日は「県民の日」

1 概要

8月21日は、現在の静岡県が誕生したことを記念する「県民の日」です。このことを記念して、県内で様々なイベントが開催されます。美術館などの県有施設の無料開放や、民間施設の利用料の割引などが受けられます。この機会に、ふるさと静岡県のお誕生日をお祝いしましょう！

2 ホームページの概要

- ・県民の日ホームページに掲載しています。
※「静岡県 県民の日」で検索いただくと便利です
(<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/information/kenminnohi/1005208.html>)
- ・開催される市町別に、イベントの詳細(計202件。8月15日現在)が分かるようになっています。
- ・すでに終了しているイベントや、事前申し込みが必要なイベントもありますのでご注意ください。



スマートフォンはこちらからご覧ください→

○「県民の日」とは

明治9年8月21日に静岡県と浜松県が合併して現在の静岡県が誕生したことを記念して、120周年の節目になる平成8年に「静岡県県民の日条例」を制定し、8月21日を「県民の日」としました。



提供日 2025/08/18
 タイトル 26市町がプラスの経済成長
 ～令和4年度しずおかけんの地域経済計算～
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班
 TEL 054-221-2298



行政施策の企画立案や地域経済の分析等に資することを目的に、県内の地域別・市町別の総生産及び所得を推計し、「令和4年度しずおかけんの地域経済計算」として取りまとめたので、その概要を報告する。

(概要)

1 地域別総生産及び所得

- 総生産 (GDP) は、西部地域が6兆9,171億円と県内総生産の37.9%を占め、最大。(表1)
- 経済成長率は、西部地域が7.8%と最高。東部地域を除く3地域でプラス成長。(表2)
- 一人当たり所得は、西部地域が358万3千円で最大。コロナ禍前を上回る。(表3) (図1)

表1 地域別総生産の推移

項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
伊豆半島地域	2,201	2,088	2,117	2,116	2,186	2,155	2,202	2,200	2,159	2,042	2,131	2,169
東部地域	4,239	4,047	4,143	4,261	4,512	4,561	4,666	4,644	4,488	4,501	4,488	4,471
中部地域	5,204	5,277	5,291	5,335	5,624	5,734	5,874	5,960	5,920	5,822	5,849	6,071
西部地域	6,388	6,514	6,758	6,594	6,588	6,547	6,542	6,666	6,603	6,373	6,418	6,917
静岡県	18,656	18,829	18,859	18,974	17,540	17,661	17,909	18,093	17,822	17,233	17,508	18,272

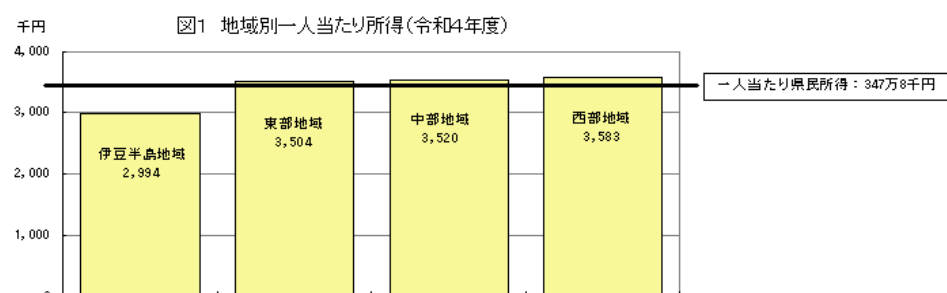
(注) 伊豆半島地域と東部地域に重複する市町があるため、地域の合計値と静岡県値は一致しない。

表2 地域別経済成長率

項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
伊豆半島地域	-	▲ 5.2	1.4	▲ 0.0	3.3	▲ 1.4	2.2	▲ 0.1	▲ 1.8	▲ 5.4	4.4	1.8
東部地域	-	▲ 4.5	2.4	2.9	5.9	1.1	2.3	▲ 0.5	▲ 3.3	0.3	▲ 0.3	▲ 0.4
中部地域	-	1.4	0.3	0.8	5.4	2.0	2.4	1.5	▲ 0.7	▲ 5.0	4.0	3.8
西部地域	-	2.0	3.7	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.1	1.9	▲ 1.0	▲ 3.5	0.7	7.8
静岡県	-	▲ 0.2	2.2	▲ 0.1	3.3	0.7	1.4	1.0	▲ 1.5	▲ 3.3	1.6	4.4

表3 地域別一人当たり所得

項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
伊豆半島地域	2,768	2,784	2,870	2,841	2,933	2,958	2,969	3,017	3,116	2,782	2,830	2,994
東部地域	3,264	3,220	3,407	3,413	3,526	3,505	3,505	3,536	3,570	3,204	3,331	3,504
中部地域	3,153	3,173	3,245	3,251	3,439	3,418	3,485	3,531	3,508	3,211	3,312	3,520
西部地域	3,042	3,119	3,309	3,271	3,350	3,403	3,513	3,475	3,348	3,171	3,427	3,583
静岡県	3,080	3,097	3,237	3,218	3,359	3,363	3,423	3,434	3,390	3,139	3,303	3,478

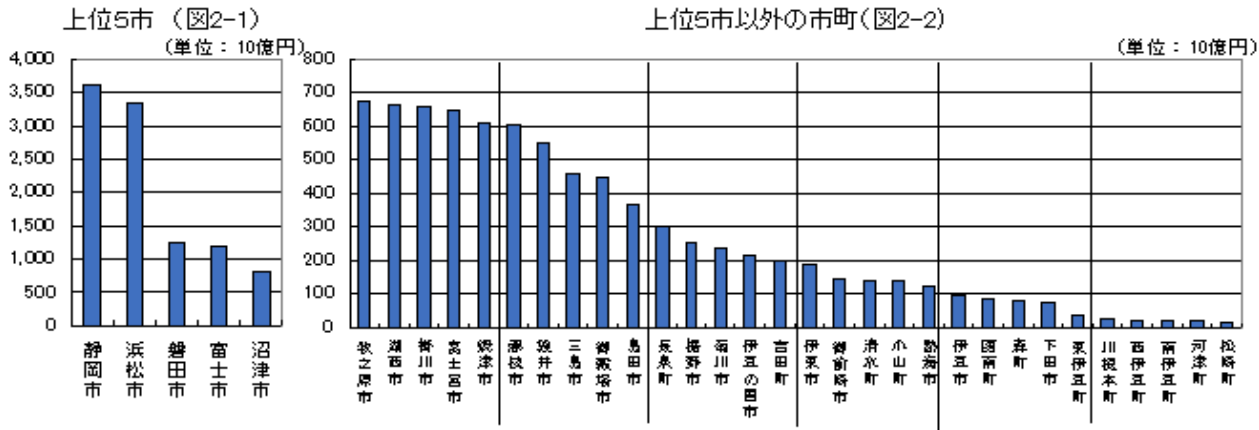


(注) 沼津市、三島市及び函南町は伊豆半島地域と東部地域に重複している。

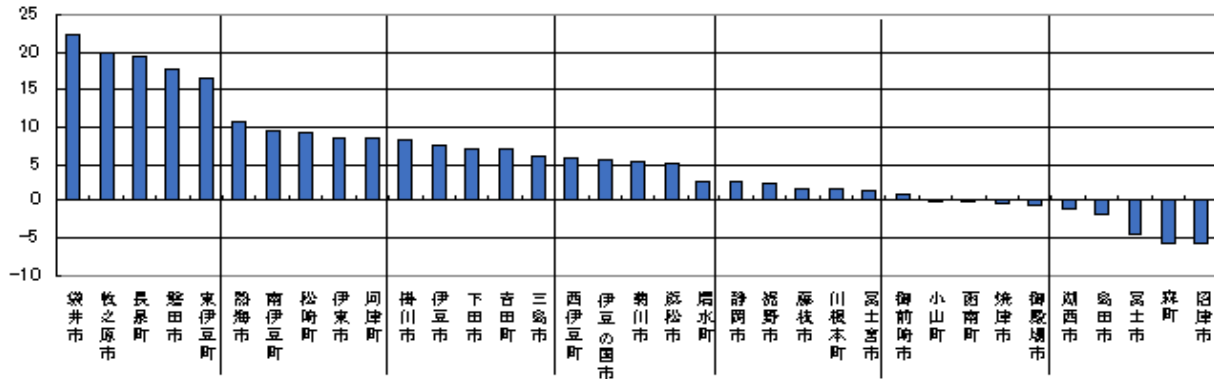
2 市町別総生産及び所得

- 総生産
 静岡市が3兆5,996億円で最大。(図2-1)
 上位5市で10兆1,898億円と県内総生産の56%を占める。
- 経済成長率
 製造業が好調であった袋井市が22.3%で最高。26市町がプラス成長。(図3)
- 一人当たり市町民所得
 企業所得の割合が大きい裾野市が427万1千円で最大。
 13市町が一人当たり県民所得を上回る。(図4)

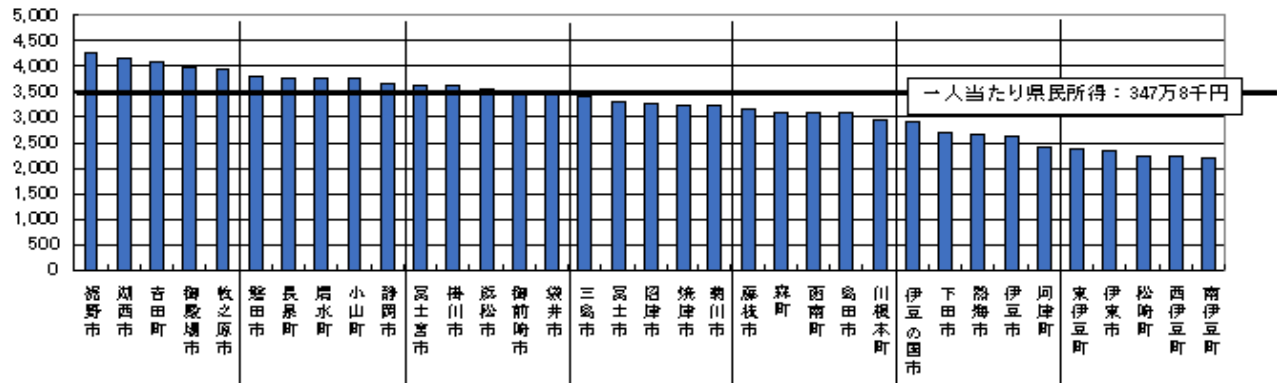
(1)市町別総生産(令和4年度)



(2)市町別経済成長率(対令和3年度)(図3) (単位:%)



(3)一人当たり市町民所得(令和4年度)(図4) (単位:千円)



本報告は、「令和4年度静岡県の県民経済計算」(令和7年5月30日公表、令和7年8月修正)で推計した県全体のGDP等を、様々な指標や業務資料により分割する方法により推計した結果である。

提供日 2025/08/18
 タイトル 令和4年度静岡県の県民経済計算（5月30日公表）
 の修正
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班
 TEL 054-221-2298



令和4年度の本県の経済規模や、県民の所得水準等を推計した「令和4年度静岡県の県民経済計算」（令和7年5月30日公表）に誤りがあったので、修正する。

1 概要

■ 県内総生産(名目)	= 18兆2,711億円	名目経済成長率	+4.4%	(国: +2.3%)
■ 県内総生産(実質)	= 18兆2,222億円	実質経済成長率	+3.3%	(国: +1.4%)
■ 一人当たり県民所得	= 332万7千円	対前年度比	+0.8%	(国: 327万8千円)
	347万8千円		+5.3%	

2 説明

令和4年度の日本経済は、令和4年3月にまん延防止等重点措置が全て解除されて以降、ウィズコロナの下で消費と設備投資が前期比プラスで推移するなど、緩やかに持ち直し、多くの需要項目でコロナ禍前水準を回復した。一方、ロシアのウクライナ侵略等による原材料価格の上昇や円安による輸入物価の上昇は国内物価を上昇させ、家計・企業の活動に影響を与えている。こうした中で、国内総生産（GDP）は、名目で対前年度比+2.3%、物価変動の影響を除去した実質では+1.4%となった。

本県経済は、建設業など生産額が減少した産業もあったが、主要産業である製造業（輸送用機械、食料品、化学など）や専門・科学技術・業務支援サービス業などが持ち直し、**好調となり**、全体としても生産額が増加した。

以上により、令和4年度の本県の経済成長率は、名目+5.3% **+4.4%**、実質+4.1% **+3.3%**と、ともに2年連続のプラス成長となった。

3 年次別主要指標

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
生産面	県内総生産	名目	17兆2,310億円	17兆5,066億円	18兆2,711億円	
		実質（連鎖）	17兆2,073億円	17兆4,802億円	18兆4,020億円	
	経済成長率	県	名目	▲3.3%	+1.8%	+4.4%
			実質（連鎖）	▲4.2%	+2.5%	+3.3%
		国	名目	▲3.2%	+2.9%	+2.3%
			実質（連鎖）	▲3.9%	+3.0%	+1.4%
分配面	県民所得（要素費用表示）	11兆4,058億円	11兆9,169億円	12兆4,577億円		
	一人当たり県民所得	313万9千円	330万3千円	347万8千円		
	一人当たり県民所得 対前年度増加率	▲7.4%	+5.2%	+5.3%		
	一人当たり国民所得	298万円	315万円	327万8千円		
支出面	民間最終消費支出（名目）	7兆9,130億円	8兆1,286億円	8兆5,366億円		
	一人当たり民間最終消費支出	217万8千円	225万3千円	238万3千円		

◎本統計の推計値は、基礎データの遡及改訂等により、過去に遡って改訂している。

4 経済活動別県内総生産

名目値 実質値(平成27(2015)暦年連鎖価格)

項目	実数(百万円)		対前年度増加率(%)		構成比(%)		実数(百万円)		対前年度増加率(%)	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
1 農林水産業	121,980	132,547	1.6	8.7	0.7	0.7	112,421	123,174	14.5	9.6
(1) 農業	85,128	95,919	▲ 0.2	12.7	0.5	0.5	84,681	97,899	16.2	15.6
(2) 林業	10,117	10,233	15.0	1.1	0.1	0.1	7,230	8,529	▲ 6.5	18.0
(3) 水産業	26,685	26,395	2.7	▲ 1.1	0.2	0.1	20,175	17,572	16.1	▲ 12.9
2 鉱業	8,883	10,589	▲ 5.6	19.2	0.1	0.1	7,511	6,011	▲ 17.5	▲ 20.0
3 製造業	6,613,280	6,913,035	0.3	4.5	37.8	37.6	7,147,085	7,418,927	4.7	3.8
(1) 食料品	1,028,258	1,147,065	▲ 0.9	11.6	5.9	6.2	1,018,527	1,097,656	1.1	7.8
(2) 繊維製品	52,103	51,326	4.0	▲ 1.5	0.3	0.3	51,832	50,805	7.1	▲ 2.0
(3) パルプ・紙・紙加工品	283,294	178,917	▲ 3.5	▲ 36.8	1.6	1.0	265,303	207,526	3.3	▲ 21.8
(4) 化学	681,098	780,090	▲ 15.2	14.5	3.9	4.2	856,670	1,114,310	▲ 2.1	30.1
(5) 石油・石炭製品	6,095	9,766	▲ 28.7	60.2	0.0	0.1	5,320	11,088	▲ 12.5	108.4
(6) 窯業・土石製品	82,066	93,598	7.3	14.1	0.5	0.5	77,611	89,817	15.7	15.7
(7) 一次金属	233,002	202,171	22.2	▲ 15.4	1.4	1.1	186,598	134,511	9.8	▲ 27.9
(8) 金属製品	226,256	230,987	▲ 1.5	2.1	1.3	1.3	228,188	226,419	11.3	▲ 0.8
(9) はん用・生産用・業務用機械	542,414	560,230	6.3	3.3	3.1	3.0	591,774	632,204	13.2	6.8
(10) 電子部品・デバイス	173,785	160,332	24.8	▲ 7.7	1.0	0.9	219,576	197,876	23.4	▲ 3.9
(11) 電気機械	822,846	818,786	4.6	▲ 0.5	4.7	4.4	1,007,312	934,745	12.9	▲ 1.2
(12) 情報・通信機器	86,039	98,338	25.0	14.3	0.5	0.5	100,575	111,803	27.8	11.2
(13) 輸送用機械	1,703,755	1,846,895	▲ 2.8	8.4	9.7	10.0	1,872,016	1,892,681	▲ 1.7	1.1
(14) 印刷業	76,782	76,015	20.4	▲ 1.0	0.4	0.4	70,657	72,423	20.6	2.5
(15) その他の製造業	609,528	658,519	5.1	8.0	3.5	3.6	607,661	646,188	5.4	6.3
4 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	333,415	370,338	▲ 3.8	9.3	1.9	2.0	325,644	363,841	▲ 12.0	11.7
5 建設業	872,045	842,045	▲ 1.2	▲ 3.4	5.0	4.6	804,320	773,958	▲ 3.8	▲ 3.8
6 卸売・小売業	1,555,392	1,621,631	5.9	4.3	8.9	8.8	1,437,867	1,453,302	3.6	1.1
7 運輸・郵便業	766,089	856,938	11.8	11.9	4.4	4.7	712,230	791,467	13.0	11.1
8 宿泊・飲食サービス業	231,532	318,932	0.4	37.7	1.3	1.7	220,403	236,433	4.0	34.5
9 情報通信業	372,198	354,185	0.4	▲ 4.8	2.1	1.9	401,450	393,763	2.2	▲ 1.3
10 金融・保険業	591,819	596,411	3.5	0.8	3.4	3.2	648,666	650,784	7.5	0.3
11 不動産業	1,709,338	1,700,097	0.2	▲ 0.5	9.8	9.2	1,702,453	1,704,925	▲ 0.3	0.1
12 専門・科学技術・業務支援サービス業	1,125,787	1,218,970	6.1	8.3	6.4	6.6	1,028,483	1,107,343	2.6	7.7
13 公務	648,017	639,640	▲ 14.1	▲ 1.3	3.7	3.5	625,560	607,384	▲ 15.3	▲ 2.9
14 教育	484,868	494,755	1.3	2.0	2.8	2.7	473,205	481,392	▲ 0.1	1.7
15 保健衛生・社会事業	1,347,534	1,384,761	3.6	2.8	7.7	7.5	1,345,613	1,407,270	4.7	4.6
16 その他のサービス	586,444	631,256	8.5	7.6	3.4	3.4	557,663	585,037	7.0	4.9
17 小計(1~16)	17,374,652	18,086,780	1.3	4.1	99.4	98.3	17,512,231	18,130,934	2.6	3.5
18 輸入品に課される税・関税	358,337	640,683	18.3	78.5	2.1	3.5	285,641	405,188	▲ 5.5	41.9
19 (控除)総資本形成に係る消費税	253,335	324,674	1.5	28.2	1.4	1.8	192,683	235,004	0.2	22.0
20 県内総生産(市場価格表示) (17+18-19)	17,480,155	18,402,730	1.6	5.3	100.0	100.0	17,609,052	18,322,656	2.5	4.1

差替え

名目値 実質値(平成27(2015)暦年連鎖価格)

項目	実数(百万円)		対前年度増加率(%)		構成比(%)		実数(百万円)		対前年度増加率(%)	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022	2021	2022
1 農林水産業	121,980	132,547	1.6	8.7	0.7	0.7	112,421	123,174	14.5	9.6
(1) 農業	85,128	95,919	▲ 0.2	12.7	0.5	0.5	84,681	97,899	16.2	15.6
(2) 林業	10,117	10,233	15.0	1.1	0.1	0.1	7,230	8,529	▲ 6.5	18.0
(3) 水産業	26,685	26,395	2.7	▲ 1.1	0.2	0.1	20,175	17,572	16.1	▲ 12.9
2 鉱業	8,883	10,589	▲ 5.6	19.2	0.1	0.1	7,511	6,011	▲ 17.5	▲ 20.0
3 製造業	6,613,280	6,913,035	0.3	4.5	37.8	37.8	7,147,085	7,418,927	4.7	3.8
(1) 食料品	1,028,258	1,147,065	▲ 0.9	11.6	5.9	6.3	1,018,627	1,097,656	1.1	7.8
(2) 繊維製品	52,103	51,326	4.0	▲ 1.5	0.3	0.3	51,832	50,805	7.1	▲ 2.0
(3) パルプ・紙・紙加工品	283,294	178,917	▲ 3.5	▲ 36.8	1.6	1.0	265,303	207,526	3.3	▲ 21.8
(4) 化学	681,098	780,090	▲ 15.2	14.5	3.9	4.3	856,670	1,114,310	▲ 2.1	30.1
(5) 石油・石炭製品	6,095	9,766	▲ 28.7	60.2	0.0	0.1	5,320	11,088	▲ 12.5	108.4
(6) 窯業・土石製品	82,066	93,598	7.3	14.1	0.5	0.5	77,611	89,817	15.7	15.7
(7) 一次金属	239,002	202,171	22.2	▲ 15.4	1.4	1.1	186,598	134,511	9.8	▲ 27.9
(8) 金属製品	226,256	230,987	▲ 1.5	2.1	1.3	1.3	228,188	226,419	11.3	▲ 0.8
(9) はん用・生産用・業務用機械	542,414	560,230	6.3	3.3	3.1	3.1	591,774	632,204	13.2	6.8
(10) 電子部品・デバイス	173,785	160,332	24.8	▲ 7.7	1.0	0.9	219,576	197,876	23.4	▲ 3.9
(11) 電気機械	822,846	818,786	4.6	▲ 0.5	4.7	4.5	1,007,312	994,745	12.9	▲ 1.2
(12) 情報・通信機器	86,039	98,338	25.0	14.3	0.5	0.5	100,575	111,803	27.8	11.2
(13) 輸送用機械	1,703,755	1,846,895	▲ 2.8	8.4	9.7	10.1	1,872,016	1,892,681	▲ 1.7	1.1
(14) 印刷業	76,782	76,015	20.4	▲ 1.0	0.4	0.4	70,657	72,423	20.6	2.5
(15) その他の製造業	609,528	658,519	5.1	8.0	3.5	3.6	607,661	646,188	5.4	6.3
4 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	339,415	368,172	▲ 3.8	8.5	1.9	2.0	325,644	361,425	▲ 12.0	11.0
5 建設業	872,045	842,045	▲ 1.2	▲ 3.4	5.0	4.6	804,320	773,958	▲ 3.8	▲ 3.8
6 卸売・小売業	1,555,392	1,621,631	5.9	4.3	8.9	8.9	1,437,867	1,453,302	3.6	1.1
7 運輸・郵便業	766,089	856,938	11.8	11.9	4.4	4.7	712,230	791,467	13.0	11.1
8 宿泊・飲食サービス業	231,632	318,932	0.4	37.7	1.3	1.7	220,403	296,433	4.0	34.5
9 情報通信業	372,198	354,185	0.4	▲ 4.8	2.1	1.9	401,450	393,763	2.2	▲ 1.3
10 金融・保険業	591,819	596,411	3.5	0.8	3.4	3.3	648,666	650,784	7.5	0.3
11 不動産業	1,709,278	1,700,068	0.2	▲ 0.5	9.8	9.3	1,702,392	1,704,896	▲ 0.3	0.1
12 専門・科学技術・業務支援サービス業	1,125,787	1,218,970	6.1	8.3	6.4	6.7	1,028,483	1,107,343	2.6	7.7
13 公務	673,860	667,855	▲ 13.5	▲ 0.9	3.8	3.7	643,133	634,494	▲ 14.7	▲ 2.3
14 教育	484,868	494,754	1.3	2.0	2.8	2.7	473,205	481,391	▲ 0.1	1.7
15 保健衛生・社会事業	1,347,534	1,384,761	3.6	2.8	7.7	7.6	1,345,613	1,407,270	4.7	4.6
16 その他のサービス	586,444	631,256	8.5	7.6	3.3	3.5	557,663	585,037	7.0	4.9
17 小計(1~16)	17,400,435	18,112,150	1.3	4.1	99.4	99.1	17,535,785	18,155,494	2.6	3.5
18 輸入品に課される税・関税	359,370	479,323	13.3	33.4	2.1	2.6	286,065	303,139	▲ 5.5	6.0
19 (控除)総資本形成に係る消費税	253,217	320,399	1.0	26.5	1.4	1.8	192,593	231,909	▲ 0.3	20.4
20 県内総生産(市場価格表示) (17+18-19)	17,506,587	18,271,075	1.6	4.4	100.0	100.0	17,633,326	18,222,242	2.5	3.3

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/bunya/kezai/index.html>)を御覧ください。



提供日 2025/08/19
タイトル 県内高校生による韓国・モンゴル国訪問合同報告会
担当 企画部地域外交課 教育委員会教育政策課
連絡先 TEL 地域外交課(054-221-3066)教育政策課
(054-221-3134)



令和7年度静岡県高校生海外派遣事業(韓国・モンゴル国) 合同報告会

(要旨)

本県の高校生海外交流の一環として韓国及びモンゴル国に派遣された高校生が平木副知事及び池上教育長を訪問し、現地での活動等について報告します！

(概要)

- 日時：令和7年8月26日(火)午前11時00分から12時00分(60分間)
- 場所：県庁本館4階特別会議室
- 報告者：県内高校生13人(韓国派遣団10人・モンゴル国派遣団代表3人)
- 対応者：平木省副知事、池上重弘教育長ほか
- 内容
 - ・副知事、教育長挨拶
 - ・高校生による活動報告(韓国・モンゴル国)
 - ・歓談
 - ・記念撮影

(参考)

- 令和7年度韓国忠清南道への高校生派遣事業

区分	内容
時期	令和7年7月27日(日)～8月1日(金)5泊6日間
主催	静岡県(地域外交課)、忠清南道、韓国K-POP高校
参加者	公募で集まった県内高校生10人
内容	現地高校生との交流、韓国K-POP高校授業体験(ダンス等)、韓国文化体験等

- 令和7年度モンゴル国・ドルノゴビ県との高校生相互交流事業(うち派遣分)

区分	内容
時期	令和7年8月4日(月)～8月9日(土)5泊6日
主催	静岡県教育委員会(教育政策課)、モンゴル国・ドルノゴビ県
参加者	公募で集まった県内高校生20人
内容	現地高校生との交流、モンゴル自然・文化体験、ドルノゴビ県知事訪問等

※モンゴル国・ドルノゴビ県からの高校生受入れは、10月に実施予定です。

提供日 2025/08/19
 タイトル 富士山静岡空港における夏季繁忙期の利用実績
 担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
 連絡先 西垣、高橋
 TEL 054-221-3166



富士山静岡空港における夏季繁忙期の利用実績

1 要旨

富士山静岡空港発着の定期便を運航する航空会社から、夏季繁忙期(8月8日から8月17日まで)の利用実績の提供がありましたのでお知らせします。

2 利用実績(令和7年8月8日から8月17日までの10日間)

- ・搭乗者数は25,012人となり、前年度の夏季繁忙期期間中の23,837人と比較して4.9%増加(+1,175人)した。
- ・搭乗率は84.9%となり、前年度の84.2%と比較して0.7ポイント増加した。
- ・国内線は、前年度と比較して、搭乗者数は837人減の17,343人、搭乗率は3.6ポイント増の88.0%となった。
- ・国際線は、前年度と比較して、搭乗者数は2,012人増の7,669人、搭乗率は4.9ポイント減の78.7%となった。
- ・なお、香港線の単月の利用実績については非公表のため、集計には含まない。

路線名	航空会社	R7			R6 ^{※1}			R7/R6				
		提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)	増減(席)	年度比(%)	増減(人)	年度比(%)	増減(pt)
札幌	ANA	3,320	3,057	92.1	3,320	2,890	87.0	0	100.0	167	105.8	5.1
		1,640	1,471	89.7	1,656	1,518	91.7	▲16	99.0	▲47	96.9	▲2.0
	FDA	1,680	1,531	91.1	1,680	1,558	92.7	0	100.0	▲27	98.3	▲1.6
		札幌 小計	6,640	6,059	91.3	6,656	5,966	89.6	▲16	99.8	93	101.6
出雲	FDA	1,680	1,318	78.5	1,576	1,192	75.6	104	106.6	126	110.6	2.9
福岡		4,832	4,191	86.7	6,640	5,302	79.8	▲1,808	72.8	▲1,111	79.0	6.9
熊本		1,564	1,159	74.1	1,680	1,215	72.3	▲116	93.1	▲56	95.4	1.8
鹿児島		1,680	1,437	85.5	1,680	1,409	83.9	0	100.0	28	102.0	1.6
沖縄	ANA	3,320	3,179	95.8	3,320	3,096	93.3	0	100.0	83	102.7	2.5
国内線 計		19,716	17,343	88.0	21,552	18,180	84.4	▲1,836	91.5	▲837	95.4	3.6
ソウル	7C	7,560	5,726	75.7	3,780	3,172	83.9	3,780	200.0	2,554	180.5	▲8.2
上海	MU	1,872	1,639	87.6	1,920	1,587	82.7	▲48	97.5	52	103.3	4.9
杭州	JD	-	-	0.0	1,068	898	84.1	▲1,068	皆減	▲898	皆減	▲84.1
青島	QW	314	304	96.8	-	-	0.0	314	皆増	304	皆増	96.8
国際線 ^{※2} 計		9,746	7,669	78.7	6,768	5,657	83.6	2,978	144.0	2,012	135.6	▲4.9
合計		29,462	25,012	84.9	28,320	23,837	84.2	1,142	104.0	1,175	104.9	0.7

※1 令和6年度の夏季繁忙期は令和6年8月9日から8月18日までの10日間。

※2 単月の利用状況が非公表の香港線は除く。杭州線は欠航中。

航空会社(お問合せ先)

- ・ANA:全日本空輸(電話:070-4874-0927)
- ・FDA:フジドリームエアラインズ(電話:054-355-5602)
- ・7C:チェジュ航空(電話:0570-001-132)
- ・MU:中国東方航空(電話:054-652-1212)
- ・QW:青島航空(代理店 日本国際航空サービス株式会社)(電話:03-3546-1030)

提供日 2025/08/19
タイトル 【静岡県×(株)PoliPoli】 ウェルビーイング創出に向けた意見募集及び事業提案募集を開始します！
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2145



【静岡県×(株)PoliPoli】 ウェルビーイング創出に向けた意見募集及び事業提案募集を実施します！

1. 要旨

本県との連携協定に基づき、(株)PoliPoliが、県民のウェルビーイング創出に向けた意見募集及び実証実験等の提案募集を実施します。民間と連携した新たな発想や仕組みにより行政課題の解決を図り、より幸せを実感できる静岡県を目指します。

2. 意見募集

(株)PoliPoliが、意見募集プラットフォーム「PoliPoli Gov」を活用し、「女性活躍」「多文化共生」の2テーマについて県民意見等を募集し、県に施策を提案します。

<意見募集テーマ>

テーマ	設問
女性活躍	静岡県から転出した女性が静岡県に戻り、将来も住みたいと思えるのは、どんな社会や地域だと思いますか？
多文化共生	いろいろな国の人とちいきの人がどんな活動をしたら まちが元気になると思いますか？あなたのアイデアを教えてください (※外国人回答者の方に配慮し、やさしい日本語で表記しています)

<意見募集期間>

8月12日(火)から9月7日(日)まで

<意見募集ページURL>

(女性活躍)<https://polipoli-gov.com/issues/4mnUjz4a17IAWyW2gVrf>
(多文化共生)<https://polipoli-gov.com/issues/OtMltC25UCHGbx7FrpTb>

3. 実証実験等の提案募集

「ウェルビーイング推進」をテーマに、(株)PoliPoliが非営利団体等から事業提案を募集し、同社が管理する基金「Policy Fund」を活用して、実証への支援を行います。

<提案募集期間>

8月19日(火)から11月2日(日)まで

<提案募集ページURL>

<https://policy.fund/pdwNAAKy/eBTqe0Nn#fund>



ウェルビーイング創出プロジェクト (提案募集ページ掲載ロゴマーク)